

# 鳥取県がん登録事業報告書

平成18年標準集計結果

平成23年3月

鳥 取 県

鳥取県健康対策協議会

## はじめに

此の度、鳥取県健康対策協議会・がん登録対策専門委員会により、「鳥取県がん登録事業報告書、平成18年標準集計結果」が作成されました。これも、ひとえに日頃からご協力、ご支援いただいております届出医療機関の方々のご尽力の賜と心より深く感謝申し上げます。

鳥取県がん登録事業の大きな目的の一つは、県内におけるがん罹患の状況を出来る限り正確に把握し、県民のがん対策に寄与することと考えています。

全国の動きとしても、厚生労働省がん対策推進本部より「がん対策基本法」が発表され平成19年4月からこの法律が施行されるようになりました。本県においても「がん対策基本法」に基づき、鳥取大学医学部附属病院が県がん診療連携拠点病院として、4病院（鳥取県立中央病院・鳥取市立病院・鳥取県立厚生病院・独立行政法人国立病院機構-米子医療センター）が地域がん診療連携拠点病院として、5病院のがん診療連携拠点病院が確立し、がん医療均てん化の体制が大きく前進しました。

また、今年の6月には、議員提案により「鳥取県がん対策推進条例」が制定されました。その第12条にはがん登録の推進の重要性が記載されています。

これらのがん診療連携拠点病院の確立やがん対策推進条例の制定は、鳥取県がん登録事業にも良い影響を与え、がん登録件数が飛躍的に増加し登録精度が改善されています。ちなみに、平成18年標準集計結果ではがん登録の精度を示すDCNが18.1%となり、基準となる30.0%よりかなり低い値を示し、がん登録精度が大きく向上している傾向にあります。

県民の命を守るためのがん対策に、がん登録は無くてはならないものです。「がん登録制度の更なる推進と登録精度の向上」のために、本報告書が少しでもお役に立てれば幸いですとと考えております。

届出していただいております医療機関におかれましては、今後ともご協力ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成23年3月

鳥取県健康対策協議会　がん登録対策専門委員会  
委員長　岸本拓治

# 目 次

I. がん登録事業の概要	1
1. 鳥取県がん登録の目的	
2. がん登録の対象	
3. 登録事項	
4. 登録のながれ	
がん登録事業の実施フロー	4
指標の解説	5
II. 鳥取県における平成18年がん罹患・受療状況標準集計結果	6
1. 粗罹患率および年齢調整罹患率	
2. 部位別罹患割合と年次推移	
3. がん罹患の年次推移	
4. がん罹患の地域別比較	
5. 年齢階級別がん罹患率	
6. がんの受療状況	
7. がん患者の医療機関からの届出状況	
8. 鳥取県における登録精度	
III. 報告資料（医師会報掲載分）	16
報告資料1 平成22年度がん登録対策専門委員会報告（一部抜粋・改変）	
報告資料2 第32回国際がん登録協議会学術総会・ 第19回地域がん登録全国協議会学術集会報告	
報告資料3 平成22年医療機関別・部位別年間届出件数・新規登録件数集計結果報告	
IV. 資料	
資料1-1 部位別・受診動機別集計結果（実数・%）	25
資料1-2 診断方法（旧届出票・新届出票）	26
資料1-3 病巣の拡がり	27
資料2-1 部位別・治療方法別患者割合（%）	28

資料 2-2	治療状況の年次推移	
資料 3-1	主要病院別届出件数の年次推移	.....29
資料 3-2	医療機関別届出件数の年次推移 (グラフ)	.....30
資料 3-3	2009年主要病院・部位別届出集計	
資料 4-1	鳥取県における登録精度 (DCN) の年次推移	..... 31
資料 4-2	鳥取県における組織診実施割合 (HV/I%) の年次推移	..... 32
資料 5-1	鳥取県がん罹患集計結果一覧表 (平成18年 男性)	..... 33
資料 5-2	鳥取県がん罹患集計結果一覧表 (平成18年 女性)	..... 34
資料 5-3	鳥取県がん罹患集計結果一覧表 (平成18年 総数)	..... 35
資料 6	平成18年・市町村別罹患数	..... 36
資料 7	平成18年・市町村別年齢調整罹患	..... 37
資料 8-1	平成18年 標準化罹患比 (全国=100)	..... 38
資料 8-2	平成18年 標準化死亡比 (全国=100)	
資料 9-1	主要部位・性別罹患数の年次推移 (鳥取県・全国)	..... 39
資料 9-2	主要部位・性別死亡数の年次推移 (鳥取県・全国)	
資料 10-1	主要部位別年齢調整罹患率および死亡率の全国比較 (男性)	..... 41
資料 10-2	主要部位別年齢調整罹患率および死亡率の全国比較 (女性)	..... 42
資料 11-1	主要部位・性別罹患数の年次推移 (東部・中部・西部)	..... 43
資料 11-2	主要部位・性別年齢調整罹患率の年次推移 (東部・中部・西部)	..... 44
V.	参考資料	..... 45
参考資料 1	鳥取県がん登録事業実施要綱	
参考資料 2	登録情報の提供および疫学研究等での利用手続き	
参考資料 3	「鳥取県がん登録届出票」	
参考資料 4	「鳥取県がん登録届出票届出記入要領」	
平成22年度	がん登録対策専門委員会名簿・編集後記	..... 53

# I. がん登録事業の概要

鳥取県における地域がん登録は、昭和44年、45年の悪性新生物調査を基盤とし、昭和46年からは鳥取県医師会、鳥取県、鳥取大学医学部の三者で構成される「鳥取県健康対策協議会」発足と同時に、がん対策専門委員会（昭和59年よりがん登録専門委員会と改称）が「鳥取県腫瘍登録」（通称がん登録）として実施・運営を行っている。

本事業の特徴は、県内の事業に加えて、厚生労働省のがん登録特別研究助成金による研究班に参加することで、現在全国で38道府県1市ががん登録を実施している。ルーチン作業としては、各年度の標準集計であり、3年遅れで全国の集計結果を発表している。

1992年からは「地域がん登録全国協議会」の発足に伴い鳥取県も参画し、地域がん登録の精度向上と活用ならびに登録技術・情報の交換を目的にした活動をおこなっている。

## 1. 鳥取県がん登録の目的

鳥取県内のがん登録情報を基にして、がん予防活動の推進、がん医療の向上と評価を目的とする以下の諸活動を行うことによって、県民の健康の保持増進に資することを、最終目標とする。

- (1) 罹患数および罹患率の集計と動向の把握
- (2) がん患者の受療状況の把握
- (3) 登録患者の生存率の測定と動向の把握
- (4) がん予防、医療活動の企画のための基礎資料の提供ならびに評価
- (5) 医療機関との情報交流
- (6) 疫学研究への活用
- (7) 年度毎に採択される課題研究の実施

## 2. がん登録の対象

- (1) 鳥取県居住者で下記の疾患と診断／疑診された者、または死亡した者である。
  - 1) 悪性新生物（ICD-10のC00-96）
  - 2) 上皮内癌（ICD-10のD05-D06）
  - 3) 性質不詳の新生物（ICD-10のD37-D48）この中には、良性と明記されていない脳腫瘍、内分泌腫瘍を含んでいる。
- (2) 鳥取県内居住者であって死亡した者のうち、死亡票のいずれかの欄に悪性新生物の記載、または性質不詳の悪性新生物の記載のある者も対象としている。なお、最終的に死亡票の情報のみで登録された者は「死亡日」を「診断日」として、「罹患数」に加えている。

## 3. 登録事項

がん登録は、登録対象者に係る次に掲げる事項について登録する。

- (1) 届出医療機関
- (2) 氏名
- (3) 性別
- (4) 生年月日

- (5) 現住所
- (6) 診断名
- (7) 病理組織診断名
- (8) 病巣の拡がり
- (9) 初診年月日
- (10) 受診の動機
- (11) 診断・疑診年月日
- (12) 診断根拠
- (13) 治療方法
- (14) 現在の状態
- (15) 前医療機関
- (16) 紹介医療機関

#### 4. 登録のながれ

(1) 医師が県内居住者の悪性新生物、または性質不詳の新生物を診断または疑診したとき、あるいはそのような患者の死亡したときは、届出票記入要領に従って、「鳥取県がん登録届出票」に所定の事項を記入し、「返信用封筒」を用いて、鳥取県医師会腫瘍調査部に送付する。平成 19 年 11 月からは主要医療機関からの届出は電子媒体によって行っている。

また、医師は腫瘍調査部から「問い合わせ票」、「追跡票」または「補充票」を受け取ったときには、同様に所定の事項を記入し、「返信用封筒」を用いて返送する。

(2) 鳥取県医師会腫瘍調査部は、医療機関から送付された月間の「届出票」および回答された「問い合わせ票」または「追跡票」について、既に届出られている者に関する「届出票」か否かを調べ、同一人の記録がレコード・リンケージされるようにデータ入力を行う（原票登録処理）。

次いで「届出票」に記入もれや疑義、または不明な点が発見されれば「問い合わせ票」と「問い合わせ依頼状」とを作成して、届出した医療機関に問い合わせる。

(3) 「届出票」の項目 (15)、(16)に記入されている医療機関から、その患者について届出がなされていない場合は、その記入されている医療機関宛に、「問い合わせ票」と「問い合わせ依頼状」とを作成して送付する。

(4) 鳥取県医師会腫瘍調査部は、毎月、所定の届出処理が終わった「腫瘍登録データ」および「届出票」と回答された「問い合わせ票」を鳥大医学部環境予防医学分野に送付する。

(5) 鳥大医学部環境予防医学分野は、県医師会腫瘍調査部から送付された「腫瘍登録データ」に基づいて、毎月、既登録の「腫瘍登録データ」と照合し未登録であれば、登録番号を発行して「腫瘍登録データ」に記入する。

(6) 死亡小票照合は、鳥取県福祉保健部の協力によって鳥大医学部環境予防医学分野が行うもので、「腫瘍登録データ」と死亡小票の照合を行って、「腫瘍登録データ」中の死亡者の確認と、未登録の悪性新生物または性質不詳の新生物による死亡者の発見を行うものである。毎年 1 回行うものとする。

(7) 死亡小票照合によって、「腫瘍登録データ」中の死亡が確認された者は、死亡小票から必要事項を転記する。

(8) 「腫瘍登録データ」以外の死亡小票中悪性新生物または性質不詳の新生物による死亡者は、「補充票」に死亡小票から必要事項を転記し、死亡診断書作

成の医療機関に「補充票」と「補充票届出依頼状」とを送付して届出を求める。

- (9) 鳥取大医学部環境予防医学分野は、年1回の標準集計に基づく腫瘍登録データを利用して、罹患および死亡状況についての集計解析を行い、所定の統計表並びに腫瘍データリストを作成する。

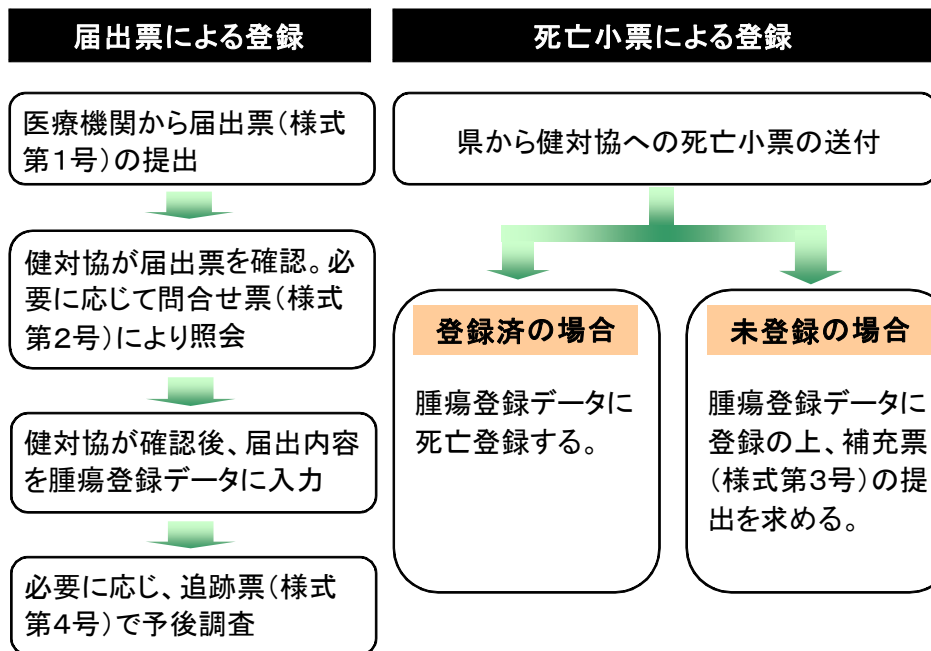
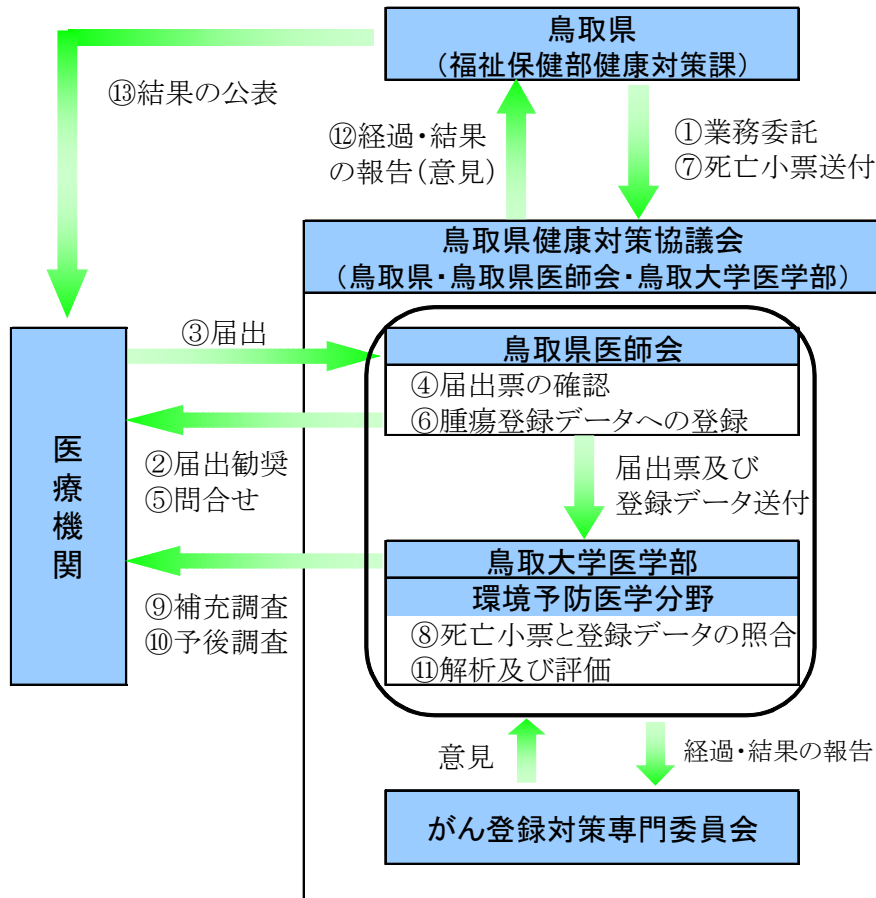
集計結果は、毎年、年単位で鳥取県医師会腫瘍調査部および鳥取県健康対策協議会がん登録対策専門委員会によって「鳥取県がん登録事業報告書」としてにまとめられ、協力医療機関をはじめとして、市町村、県外がん登録室に送付される。また、ホームページにもPDFとして掲載される。

以上の作業によって「腫瘍登録」患者は少なくとも毎月、記録の追加、訂正、更新が行われることとなり、罹患状態並びに死亡状態について届出医療機関との間で処理の細かい情報交流が行われることになる。

なお、集計時期については以下の考えに従って3年遅れの集計を実施している。

がん（悪性新生物）は、診断確定の難しい疾病であり、治療期間も長期に及ぶ。そのため、届出が遅れることを想定し、集計は、診断年の少なくとも2年以降に行うことが、厚生労働省がん研究助成金による「地域がん登録」研究班が発行した「地域がん登録の手引き」で定められている。これを「標準集計」としており、本県もこれに従って毎年実施している。

## ■がん登録事業の実施フロー





## 指 標 の 解 説

### 1 罹患数、届出患者数

届出患者数は、医療機関より届出があった患者が初めて悪性新生物と診断された年月日をもとに、集計対象年（その年の1月1日より12月31日まで）のがん患者の届出の数である。

罹患数は、届出患者数と届出がなく集計対象年の死亡情報により悪性新生物で死亡した患者数の合計数のことである。

### 2 死亡数

厚生労働省人口動態調査死亡票鳥取県分による。

$$3 \text{ 罹患率 (死亡率)} = \frac{\text{罹患数 (死亡数)}}{\text{人 口}} \times 100,000$$

$$4 \text{ 年齢調整罹患率} = \frac{\left\{ \left[ \begin{array}{l} \text{観察集団の年齢階級 標準人口のその} \\ \text{別罹患率 (死亡率)} \times \text{年齢階級別人口} \end{array} \right] \right\} \text{の年齢階級の総和}}{\text{標準人口の総和}} \times 100,000$$

$$5 \text{ 罹患数のうち死亡情報で初めて登録された者の割合 (DCN 割合)} = \frac{\text{死亡情報で初めて登録した数}}{\text{対象年の罹患数}} \times 100$$

毎年集計する対象年のがんに罹患した者（罹患数）の中で、死亡情報で初めて把握された（医療機関からのがんの届出なし）者の割合を表す。この値が低いほど、地域がん登録の精度が良いことになる。

$$6 \text{ 罹患数のうち死亡情報のみで登録された者の割合 (DC0 割合)} = \frac{\text{死亡情報のみの登録数}}{\text{対象年の罹患数}} \times 100$$

毎年集計する対象年のがんに罹患した者（罹患数）の中で、死亡情報のみで把握された（医療機関からのがんの届出なし）者の割合を表す。この値が低いほど、地域がん登録の精度が良いことになる。

$$7 \text{ 組織診断の実施割合} = \frac{\text{病理診断を行った患者数}}{\text{罹患数 (届出患者数)}} \times 100$$

収集された資料の医学的信頼度を示すために用いる。この指標は死亡情報も含めた罹患数に対する組織診断の実施割合（H/I）と医療機関より届出があった罹患数（届出患者数）に対する組織診断の実施割合（H/R）とがある。

$$8 \text{ 罹患/死亡比 (I/D)} = \frac{\text{罹患数}}{\text{死亡数}}$$

集計対象年の悪性新生物の罹患数が、その年の悪性新生物の死亡数の何倍かを示す。この値が、1.5～2.0であれば、届出の漏れが少ないと判断できる。

### 9. 標準化罹患（死亡）比

= 実際の罹患（死亡）数 / 期待罹患（死亡）数 × 100 …… 全国を100とした場合の罹患（死亡）比

# 鳥取県における平成18年がん罹患・受療状況標準集計結果

## 1. 粗罹患率および年齢調整罹患率

### a) 罹患集計

厚生労働省がん登録研究班のがん罹患の標準集計方式に従い平成18年(2006年)の罹患集計を行った。がんの全部位では罹患総数4,198件(男2,393、女1,805)で、人口10万対粗罹患率は男829.1、女572.4であった。

年齢調整罹患率(標準人口は60年日本人モデル人口)は、男472.6、女314.6であった。

部位別に見ると、鳥取県における罹患割合は、男女共に胃が最も高く(男20.17%、女15.6%)、次いで男では肺(16.2%)、結腸(10.3%)、前立腺(10.0%)が高く、女では乳房(15.2%)、結腸(12.6%)の順となった(表1)。年齢調整罹患率は、男では胃98.5、肺71.0、結腸50.4、女では順位が変わって乳房が72.6でトップ、次いで子宮44.0、胃39.5の順となった(表1)。

地域別の標準化罹患比(全国値=100)では、東部では男は直腸、結腸、女は肝臓、結腸、胃、子宮、乳房、中部では男の肝臓、前立腺、肺が高い罹患比を示した。(表2)。

表1 鳥取県における性、主要部位別がん罹患状況—平成18年(2006年)—

男	全部位	食道	胃	結腸	直腸	肝臓	胆嚢 胆管	膵臓	肺	前立腺	膀胱	リンパ腫
罹患数	2,393	100	495	247	142	180	77	93	387	240	84	45
罹患割合	100.0	4.2	20.7	10.3	5.9	7.5	3.2	3.9	16.2	10.0	3.5	1.9
粗罹患率	829.1	34.6	171.5	85.6	49.2	62.4	26.7	32.2	134.1	83.2	29.1	15.6
調整罹患率	472.6	20.7	98.5	50.4	29.7	38.8	13.1	17.5	71.0	42.8	15.4	9.3
全国推定罹患率	400.4	16.4	79.7	38.1	23.6	30.2	9.5	13.9	58.1	39.7	12.6	10.8

女	全部位	食道	胃	結腸	直腸	肝臓	胆嚢 胆管	膵臓	肺	乳房	子宮	卵巣	膀胱	リンパ腫
罹患数	1,805	14	281	228	75	106	74	74	157	275	146	40	33	31
罹患割合	100.0	0.8	15.6	12.6	4.2	5.9	4.1	4.1	8.7	15.2	8.1	2.2	1.8	1.7
粗罹患率	572.4	4.4	89.1	72.3	23.8	33.6	23.5	23.5	49.8	87.2	46.3	12.7	10.5	9.8
調整罹患率	314.6	2.4	39.5	33.3	12.5	13.9	7.2	9.5	21.5	72.6	44.0	8.8	3.0	3.6
全国推定罹患率	266.2	2.2	30.1	23.8	10.7	10.3	7.0	8.4	19.4	62.0	32.6	10.3	3.0	7.6

\*全国推定罹患率は2004年データを使用

## 2. 部位別罹患割合と年次比較

鳥取県における罹患割合は、男女共に胃が最も高く(男20.7%、女15.6%)、次いで男では肺(16.2%)、結腸(10.3%)、前立腺(10.0%)が高く、女では乳房(15.2%)、結腸(12.6%)の順となった(表1)。全国と比較すると、男はほぼ一致したが、女では胃と乳房の順位が逆転したがほかはほぼ一致した(次頁図1)。罹患・死亡割合の1979年と2005年の年次比較をみると、罹患・死亡割合とも胃、子宮で減少、とくに胃の死亡と子宮の死亡割合は半減している。逆に、顕著に増加した部位は男女とも結腸で、死亡・罹患割合とも2倍から3倍に増加した。また、女の肺、乳房は死亡・罹患割合とも増加した(次頁：図2-1, 図2-2)。

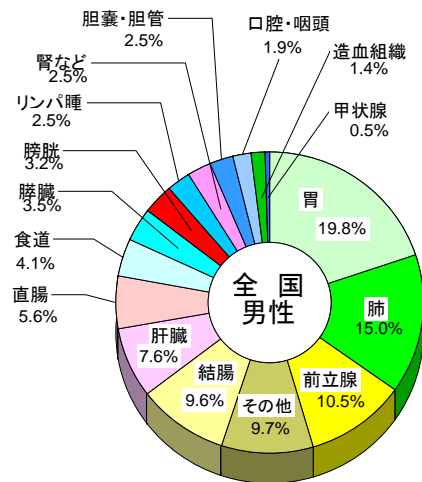
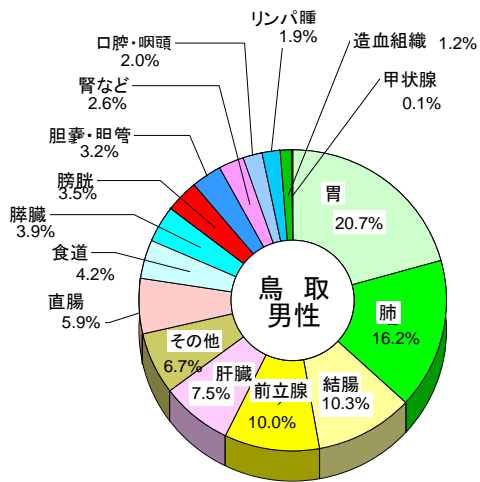


図1 罹患割合の性別・全国比較  
(鳥取:2006年 全国:2004年)

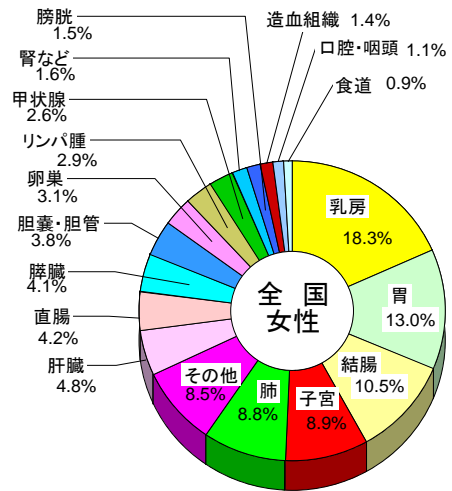
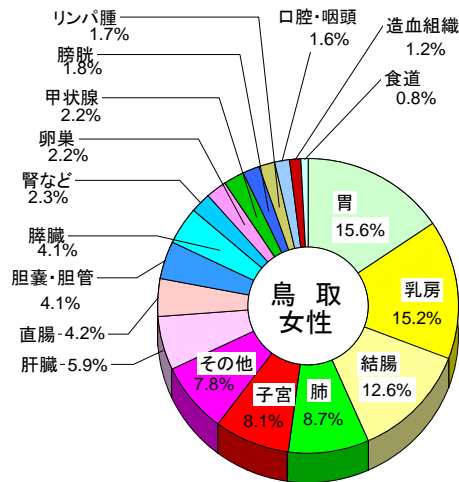


図2-1 罹患・死亡割合の年次推移(男)

(単位: %)

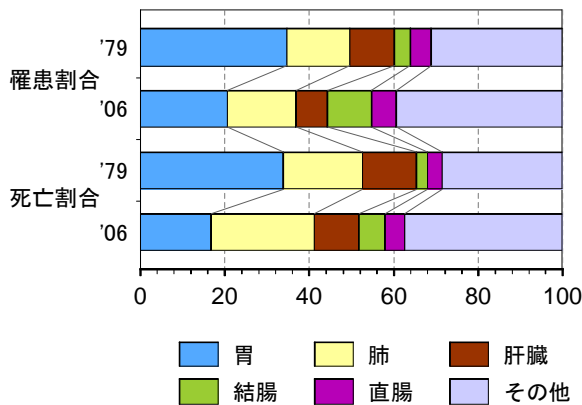
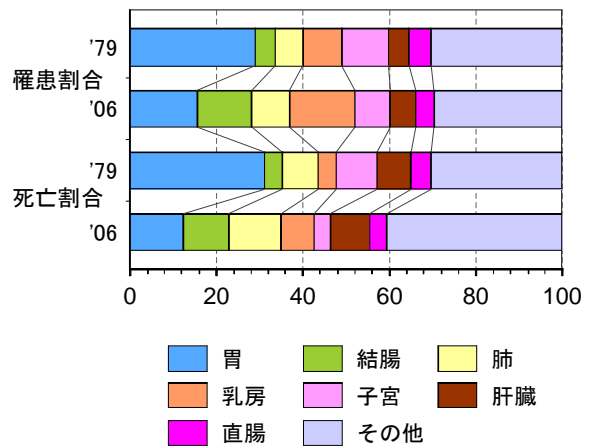


図2-2 罹患・死亡割合の年次推移(女)

(単位: %)



### 3. がん罹患の年次推移

#### a) 罹患数

男女とも全部位、胃、肺、男では前立腺  
女では乳房、結腸、子宮において罹患数の  
増加傾向が観察された。

全部位では、男で1979-80年の851件/年から  
2006年の2,393件/年の顕著な増加を、  
とりわけ男の前立腺では、21件から240件  
の11倍強もの顕著な増加を示した（図3-1、  
図3-2）。

#### b) 罹患割合

男女とも胃の減少が顕著であるが、未だ  
男女とも胃が最も高い罹患割合を示す。  
男では結腸が、女では結腸、肺、乳房で  
増加傾向が見られた（図2-1、図2-2）。

#### c) 年齢調整罹患率

前年(2005年)に比べて2006年は、男では胃で減少傾向が見られた以外は、男女ともほとんどの部  
位で増加傾向が観察された。（図4-1、図4-2）。

一方、調整死亡率の推移は、男は肝臓に減少傾向が見られ、女は胃、結腸、肝臓、直腸、子宮で減  
少傾向が見られた。しかし、男の胃、直腸、女の乳房は増加傾向を見た（図5-1、図5-2）。

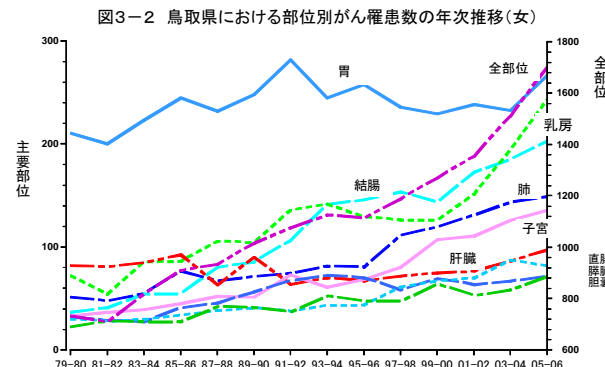
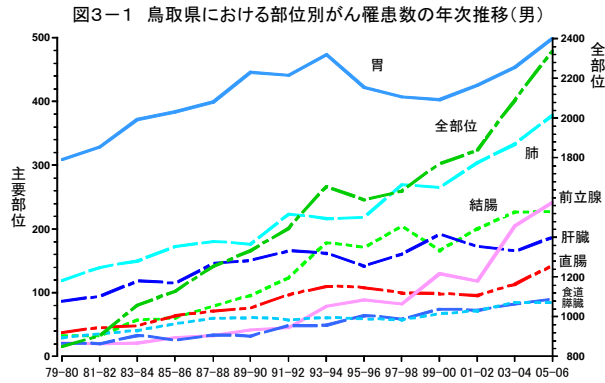


図4-1 年齢調整罹患率の年次推移(男)

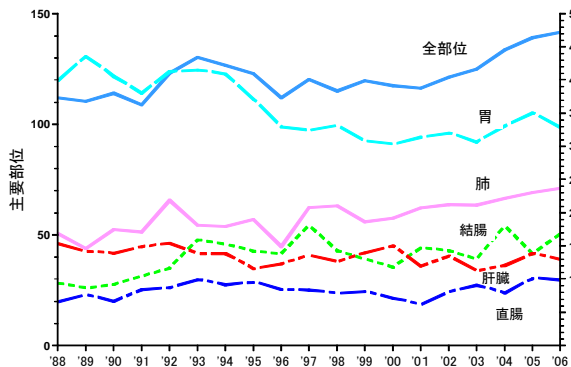


図5-1 年齢調整死亡率の年次推移(男)

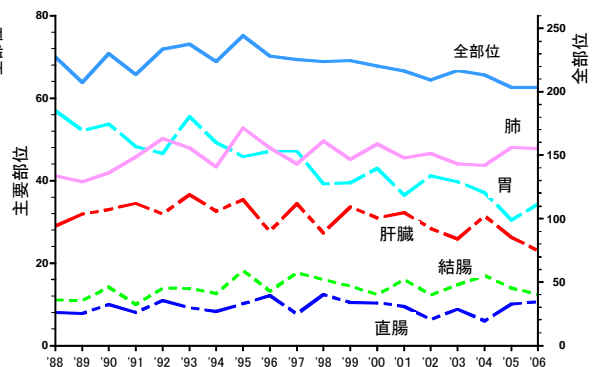


図4-2 年齢調整罹患率の年次推移(女)

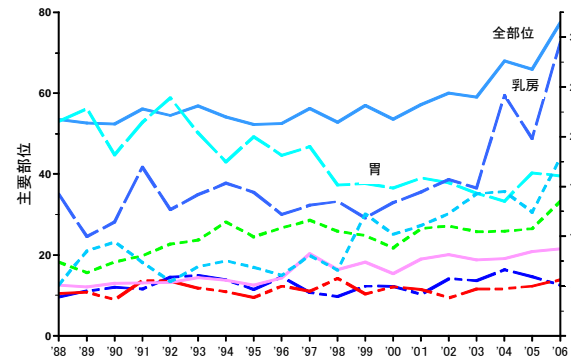
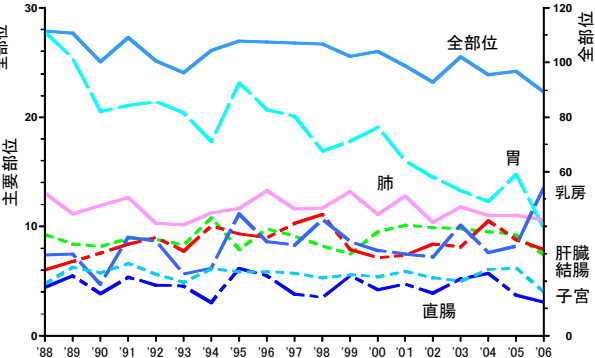


図5-2 年齢調整死亡率の年次推移(女)



d) 年次推移からみた年齢調整罹患率および死亡率の全国比較

左側のグラフはすべて年齢調整罹患率（人口 10 万対）を示し、右側のグラフはすべて年齢調整死亡率（人口 10 万対）を示す。

詳細な数値表は、資料 10-1,10-2 に後掲してあるので、参照されたし。

全部位においては、罹患では増加傾向を示すが、死亡では漸減傾向が観察される。

図6-1 年齢調整罹患率

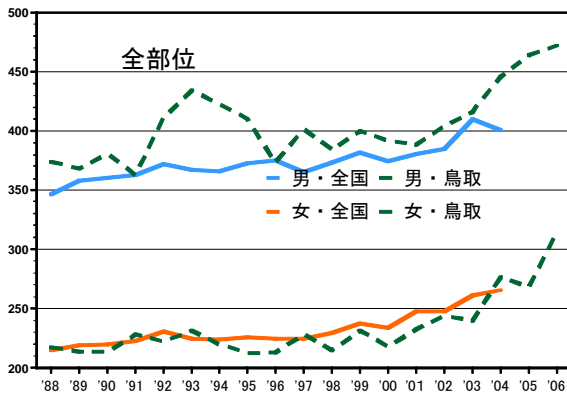
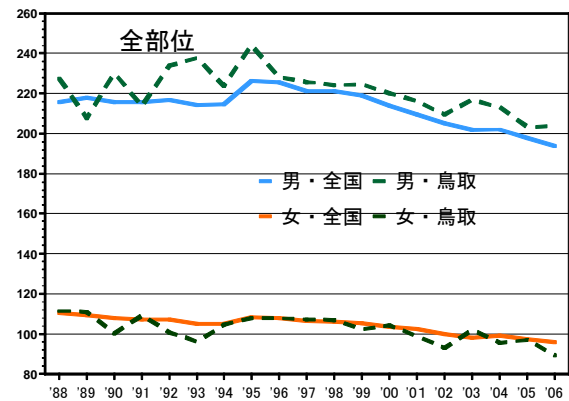


図7-1 年齢調整死亡率



胃においては、罹患は減少傾向が観察される。

図6-2 年齢調整罹患率

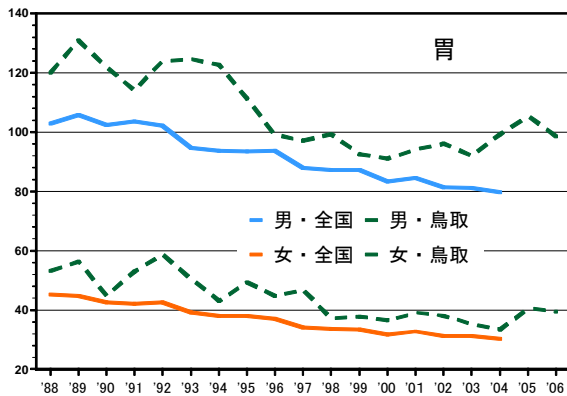
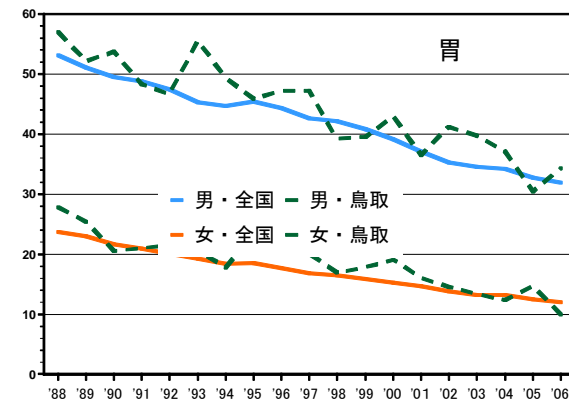


図7-2 年齢調整死亡率



結腸においては、罹患は増加傾向を示すが、死亡は減少傾向を示す。

図6-3 年齢調整罹患率

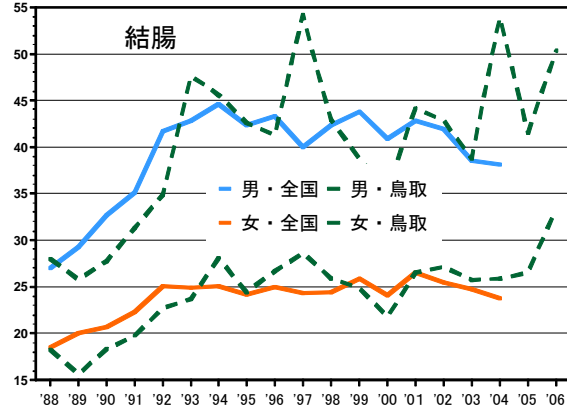
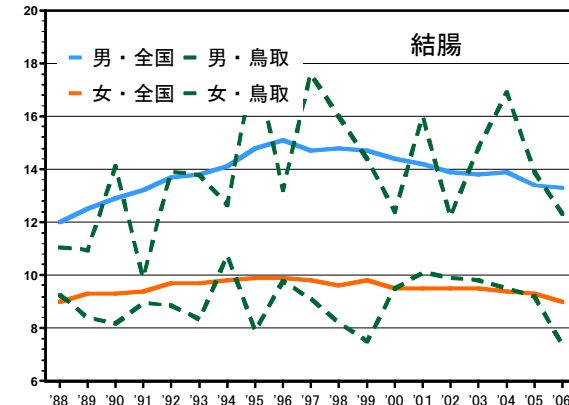


図7-3 年齢調整死亡率



肺においては、罹患は増加傾向にあるが、死亡はむしろ漸減傾向にある。

図6-4 年齢調整罹患率

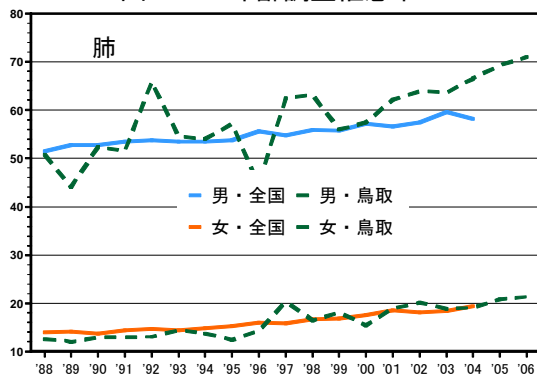
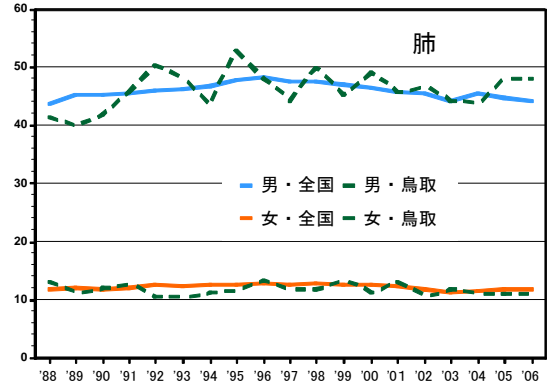


図7-4 年齢調整死亡率



乳房においては、罹患死亡とも増加傾向にある。

図6-5 年齢調整罹患率

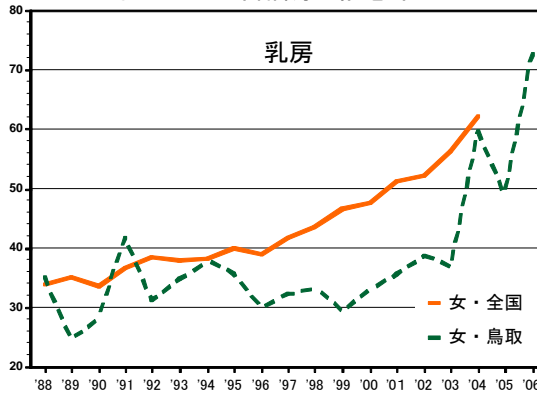
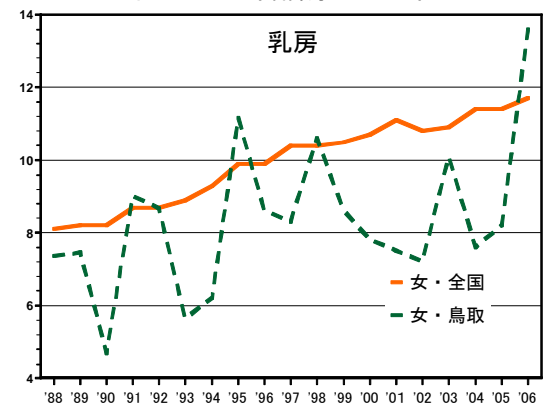


図7-5 年齢調整死亡率



子宮においては、罹患は増加傾向にあるが、死亡はむしろ漸減傾向にある。

図6-6 年齢調整罹患率

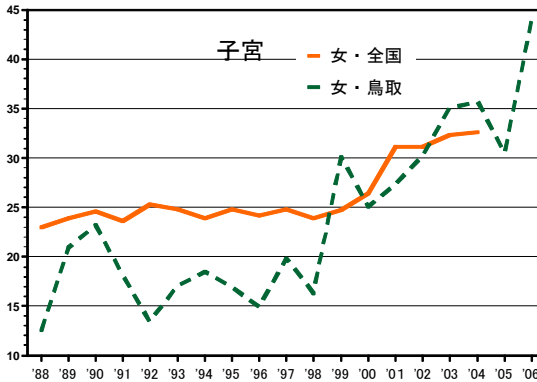
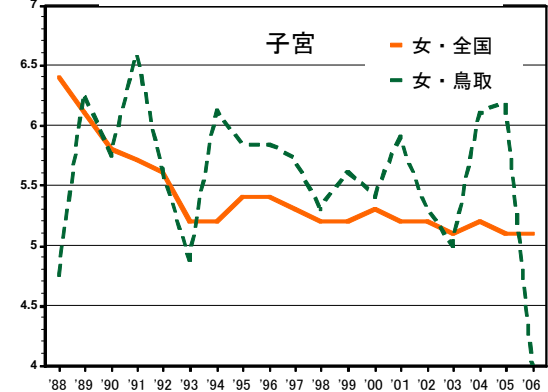


図7-6 年齢調整死亡率



前立腺においては、罹患は増加傾向にあるが、死亡はむしろ横ばいもしくは漸減傾向にある。

図6-7 年齢調整罹患率

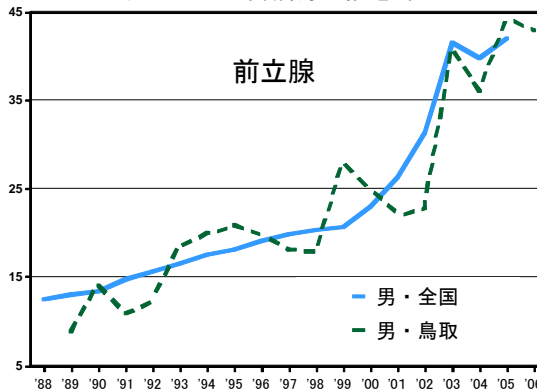
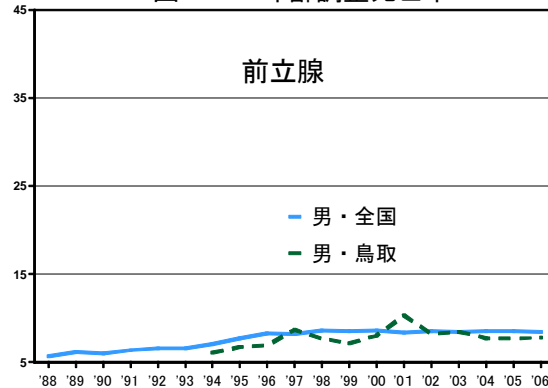


図7-7 年齢調整死亡率



#### 4. がん罹患の地域別比較

##### a) 年齢調整罹患率による比較

東部では男女の全部位、胃、肝臓、肺、結腸、女の乳房、子宮が、中部では、男の全部位、胃、肝臓、結腸、肺、女の全部位、胃、結腸、乳房、西部では男の全部位、胃、結腸、肝臓、肺、女の全部位、胃、結腸、肝臓、子宮が全国値を上回る高い罹患率を示した。市郡別では、倉吉市の男の胃、岩美郡の男の肝臓、境港市の男の肺、日野郡の女の胃、鳥取市・岩美郡の女の乳房、岩美郡の女の子宮が高い罹患率を示した（図8-1～図8-4）。

##### b) 標準化罹患比（全国=100）による比較

東部では男は直腸、結腸、女は肝臓、結腸、中部では男の肝臓、前立腺、肺が高い罹患比を示した。しかし、女の中部では直腸が71.1、西部では乳房が87.2と低い罹患比を示した（表2）。

市郡別には、鳥取市の男の直腸が159.9、女の結腸が159.8、米子市の女の子宮が221.6、倉吉市の男の肝臓が167.9、境港市の女の直腸が169.8、岩美郡の男の肝臓が194.7、八頭郡の女の直腸が234.7、東伯郡の男の前立腺が144.5、西伯郡の男の前立腺が148.0、日野郡の女の直腸が254.6と高い罹患比を示した。ちなみに、標準化死亡比においては鳥取市の男の直腸が132.1、米子市の女の乳房が165.5、倉吉市の女の子宮が139.8、境港市の女の直腸が294.3、岩美郡の女の子宮が134.4、八頭郡の女の肝臓は184.3、東伯郡の男の前立腺が156.2、西伯郡の男の直腸が122.7、日野郡の男の前立腺が186.6と高い死亡比を示した（表2，3，4）。

図8-1 地域別・年齢調整罹患率（全部位） 人口10万対

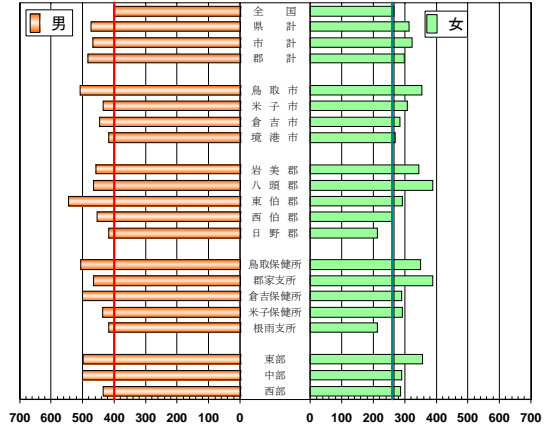


図8-2 地域別・年齢調整罹患率（胃） 人口10万対

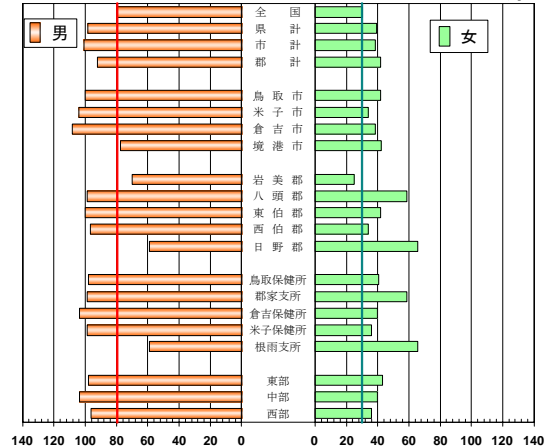


図8-3 地域別・年齢調整罹患率（肝臓）人口10万対

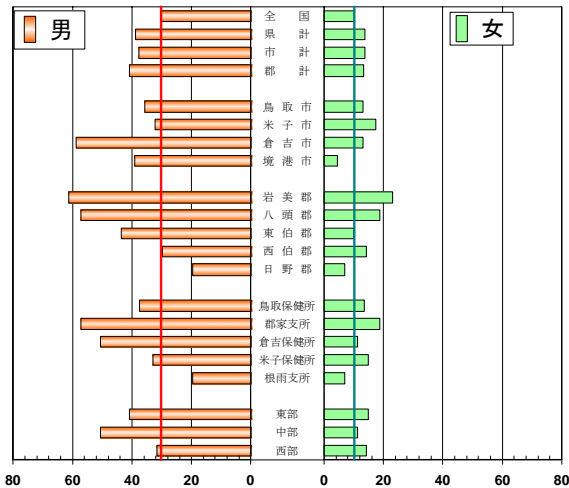


図8-4 地域別・年齢調整罹患率（結腸）人口10万対

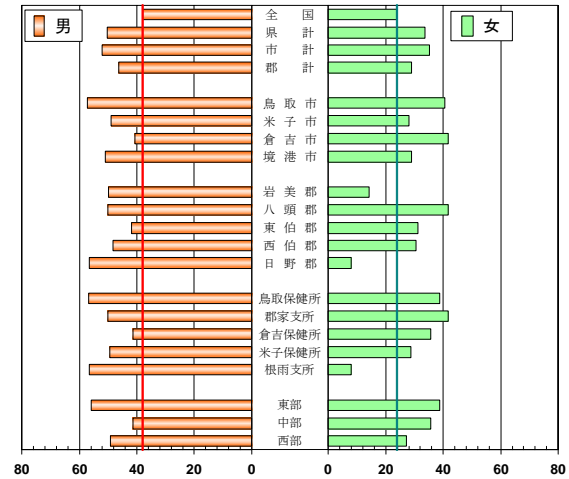


表2 鳥取県における地域別標準化罹患比（SIR）の比較 全国=100

		全部位	胃	結腸	直腸	肝臓	肺	前立腺	乳房	子宮
男	東部	122.1	121.0	139.4	152.4	125.6	117.5	100.0	—	—
	中部	123.0	129.7	106.5	110.5	152.3	132.4	134.2	—	—
	西部	108.0	117.8	123.7	107.4	98.5	119.1	102.0	—	—
女	東部	126.8	145.4	149.8	101.3	150.2	104.7	—	135.4	143.2
	中部	104.1	112.3	127.0	71.1	118.6	102.2	—	90.5	87.9
	西部	106.1	121.4	111.8	129.9	116.0	109.1	—	87.2	117.9

表3 平成18年・地域別標準化罹患比(全国値=100)

	全部位		胃		結腸		直腸		肝臓		肺		前立腺	乳房	子宮
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	女
県計	116.5	113.7	121.4	128.7	126.3	129.5	125.5	106.9	119.8	129.6	121.2	106.0	107.8	106.9	122.3
市計	115.7	116.5	123.5	133.4	131.6	139.1	131.5	91.4	114.2	122.3	125.4	111.2	104.2	115.9	129.4
郡計	118.2	107.8	117.0	119.1	115.0	109.6	112.5	140.0	131.9	144.5	112.4	95.4	115.3	85.1	104.0
鳥取市	124.3	127.1	124.1	149.6	143.6	159.8	159.9	82.2	106.1	129.3	129.0	106.1	113.1	147.3	140.7
米子市	109.5	111.7	126.6	118.7	128.4	115.9	103.2	101.0	98.3	131.3	113.6	117.9	104.4	98.5	131.7
倉吉市	112.3	97.4	133.7	111.9	106.4	143.6	126.6	15.4	167.9	115.9	119.4	85.7	121.7	86.9	75.3
境港市	100.7	111.3	92.8	143.3	121.9	117.3	103.7	221.6	133.6	63.0	162.2	152.4	30.8	64.8	140.0
岩美郡	117.6	108.3	93.3	55.0	127.6	67.7	186.5	0.0	194.7	192.2	89.4	80.7	55.1	101.6	151.6
気高郡	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
八頭郡	113.2	133.0	116.7	162.2	123.6	135.7	101.7	234.7	194.0	229.4	74.2	107.9	56.5	82.6	154.6
東伯郡	131.7	109.9	126.4	112.6	106.5	112.8	97.1	118.9	139.3	120.8	143.1	116.3	144.5	93.7	98.9
西伯郡	114.2	97.1	125.6	120.7	125.8	111.0	110.2	96.2	97.3	106.1	121.0	88.3	148.0	80.3	84.2
日野郡	94.2	82.3	81.1	104.4	89.7	79.7	136.8	254.6	39.7	131.9	78.5	37.8	86.4	57.5	34.1
鳥取保健所	123.8	125.7	121.9	142.2	142.4	152.5	161.8	76.0	112.6	134.3	126.0	104.1	108.6	144.2	141.4
郡家支所	113.2	133.0	116.7	162.2	123.6	135.7	101.7	234.7	194.0	229.4	74.2	107.9	56.5	82.6	154.6
倉吉保健所	123.0	104.1	129.7	112.3	106.5	127.0	110.5	71.1	152.3	118.6	132.4	102.2	134.2	90.5	87.9
米子保健所	109.3	108.2	121.1	123.0	126.8	114.9	104.9	118.6	103.7	114.5	123.0	116.0	103.5	89.3	123.2
日野保健所	94.2	82.3	81.1	104.4	89.7	79.7	136.8	254.6	39.7	131.9	78.5	37.8	86.4	57.5	34.1
東部	122.1	126.8	121.0	145.4	139.4	149.8	152.4	101.3	125.6	150.2	117.5	104.7	100.0	135.4	143.2
中部	123.0	104.1	129.7	112.3	106.5	127.0	110.5	71.1	152.3	118.6	132.4	102.2	134.2	90.5	87.9
西部	108.0	106.1	117.8	121.4	123.7	111.8	107.4	129.9	98.5	116.0	119.1	109.1	102.0	87.2	117.9

表4 平成18年・地域別標準化死亡比(全国値=100)

	全部位		胃		結腸		直腸		肝臓		肺		前立腺	乳房	子宮
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	女
県計	102.1	95.4	103.7	86.3	89.6	92.0	110.2	101.0	97.5	101.5	106.3	87.7	93.0	96.9	88.2
鳥取市	102.1	94.0	118.6	89.1	59.2	110.9	132.1	103.3	76.6	92.5	120.4	111.3	74.7	99.6	54.2
米子市	94.6	102.1	109.4	88.4	152.0	76.1	96.8	150.8	67.2	108.5	88.4	82.0	50.8	165.5	113.5
倉吉市	96.7	87.7	104.5	86.1	43.9	110.5	48.1	-	138.7	124.4	112.4	49.3	114.9	55.7	139.8
境港市	128.8	118.5	59.2	98.6	165.5	148.4	187.8	294.3	158.2	52.2	167.6	134.1	165.6	57.2	168.4
岩美郡	88.6	100.2	70.1	-	111.5	46.4	184.0	-	69.9	115.6	32.5	74.3	-	-	134.4
八頭郡	98.2	117.1	81.0	160.9	42.9	56.2	71.1	107.2	162.2	184.3	100.4	74.7	55.5	-	54.1
東伯郡	114.7	91.3	86.0	41.2	72.1	84.6	79.5	90.7	129.7	92.9	106.4	76.3	156.2	112.0	120.3
西伯郡	98.0	68.1	99.8	68.3	103.8	62.5	122.7	-	94.1	47.7	74.2	80.5	115.1	59.0	-
日野郡	107.8	91.3	143.3	150.9	37.8	96.0	129.5	93.6	72.9	157.0	131.3	51.3	186.6	57.0	100.6
鳥取保健所	100.6	98.3	109.3	95.1	59.8	97.4	125.4	97.0	90.1	109.6	111.4	102.7	66.5	78.6	59.2
倉吉保健所	106.5	89.6	94.4	62.0	59.4	96.5	65.3	48.7	133.8	107.4	109.1	63.8	58.3	85.9	129.2
米子保健所	100.7	96.1	99.3	84.8	142.1	83.5	117.1	134.9	87.9	84.4	97.1	89.5	84.8	124.5	95.0
日野保健所	107.8	91.3	143.3	150.9	37.8	96.0	129.5	93.6	72.9	157.0	131.3	51.3	186.6	57.0	100.6



### 5. 年齢階級別がん罹患率

全体的にほとんどの部位において年齢とともに増加傾向が見られるが、乳房は50歳代でピークを示し、60歳代以降は急激に減少した。子宮も50歳代でピークを示し、60歳代にかけて急激に減少し、その後横ばい状態を示した(図9-1～図9-6)。

乳房と子宮について年齢階級別の罹患構成比を1979-1983年までと2005-2006年までの2つの期間に分けて比較すると、乳房では70歳以上の高齢者において罹患割合の増加と39歳未満の減少が顕著であったが、子宮では、39歳未満の若年層において3倍も増加した(図10)。

図9-1 年齢10歳階級別がん罹患率の推移

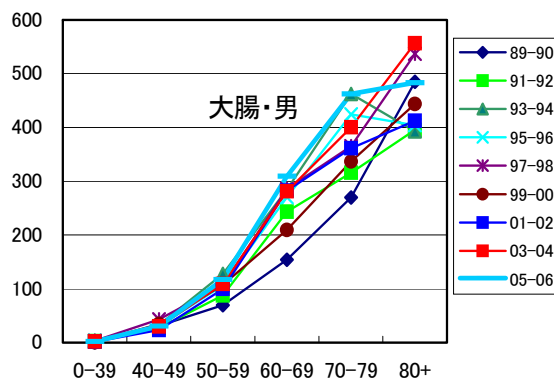


図9-3 年齢10歳階級別がん罹患率の推移

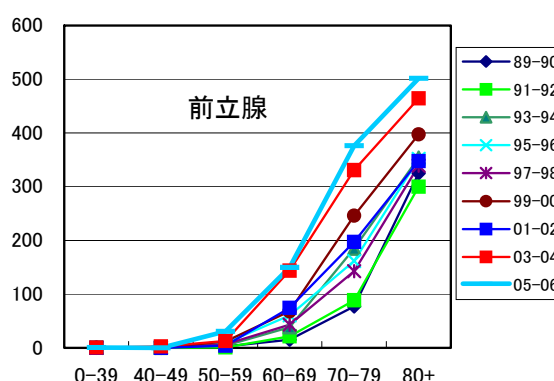


図9-2 年齢10歳階級別がん罹患率の推移

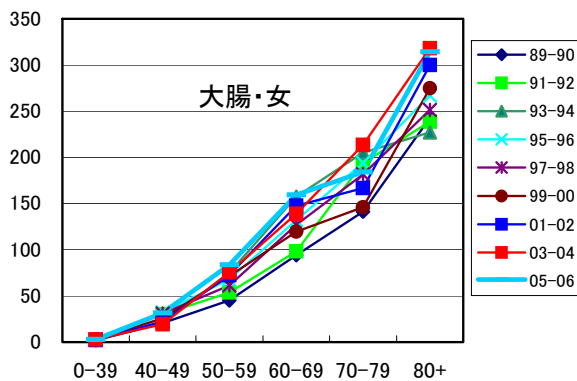


図9-4 年齢10歳階級別がん罹患率の推移

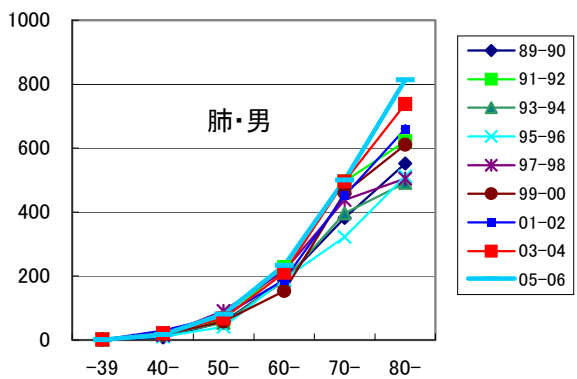


図9-5 年齢10歳階級別がん罹患率の推移

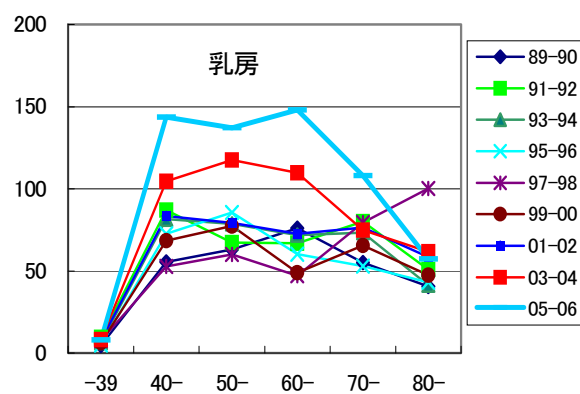


図9-6 年齢10歳階級別がん罹患率の推移

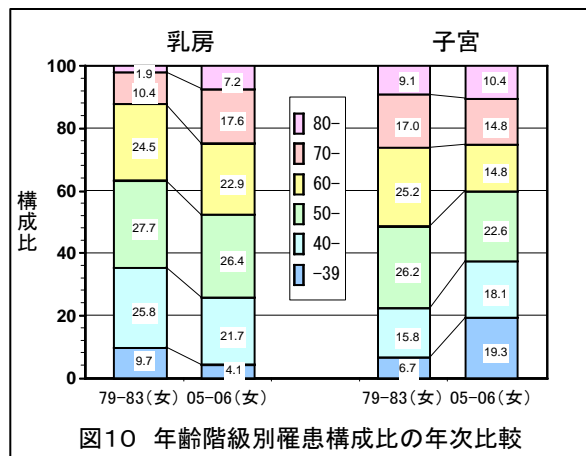
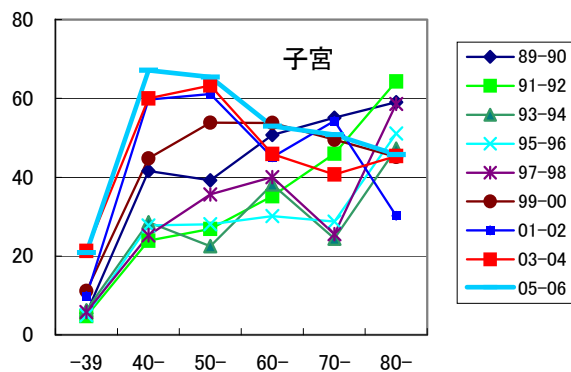


図10 年齢階級別罹患構成比の年次比較

表5 部位別・受診動機別集計結果(%)

6. がんの受療状況

2006年標準集計対象

a) 受療動機別集計

2006年診断日とされた診断票に基づいて受診動機について集計した結果、全部位では有訴受診が最も多く、41.5%、次いで他疾患治療中 15.2%、各種がん検診、健康診断（人間ドック等）の順となった。部位別には、有訴受診は乳房と子宮で最も高く、健康診断は胃、結腸で、各種がん検診は乳房が最も高く 23.3%、次いで結腸、子宮の順であった。他疾患治療中は肝臓が 33.1%で最も高く、次いで肺、胃、全部位の順となった。（表5）。

	有訴受診	健康診断	各種がん検診	他疾患治療中	その他	計
全部位	41.5	7.0	10.9	15.2	25.5	100.0
胃	27.8	11.8	11.5	16.7	32.2	100.0
結腸	35.7	8.5	19.8	12.4	23.5	100.0
直腸	49.4	6.8	15.9	9.1	18.8	100.0
肝臓	23.0	4.5	1.1	33.1	38.2	100.0
肺	32.5	7.4	13.8	19.8	26.4	100.0
乳房	62.9	2.9	23.3	2.0	9.0	100.0
子宮	58.6	2.6	16.4	6.9	15.5	100.0

b) 受療集計

治療方法では全国に比べて鳥取県の手術実施割合は高い。部位別にみて全国に比べ鳥取県が高い部位は、以下の通りであった（表6）。

- (1) 手術割合：全部位、胃、結腸、肝臓、肺、子宮
- (2) 放射線治療：全部位、結腸、直腸、肝臓、乳房

鳥取県における化学療法の実施割合は、高い方から肝臓、肺、全部位、乳房、直腸、結腸、胃の順となった。

表6 部位別・治療方法別患者割合(%)

- 2006年診断

部位	ICD-10	手術		放射線治療		化学療法
		鳥取県	全国	鳥取県	全国	鳥取県
全部位	C00-C96 D05-D06	64.2	59.1	10.5	9.8	25.3
胃	C16	83.4	71.2	0.3	0.6	16.3
結腸	C18	82.8	78.1	0.9	0.6	16.3
直腸	C19-C21	81.1	81.1	2.4	2.1	16.5
肝臓	C22	49.4	19.2	7.4	2.1	43.2
肺	C33-C34	37.1	33.6	21.4	21.9	41.4
乳房	C50 D05	55.7	87.2	20.8	18.8	23.4
子宮	C53-C55 D06	71.8	68.2	12.1	18.2	16.1

\*全国値は2000年

7. がん患者の医療機関からの届出状況

平成21年のがん患者診断票届出総数は4,811件で前年に比較し118件の増加であった。地域別では東部で1,965件、中部で849件、西部で1,997件で、前年に比して西部の増加が顕著であった。

主要病院の届出件数の年次推移から、全体的に増加傾向にあり、中部では、鳥取県立厚生病院、西部では、米子医療センター、済生会境港病院、日野病院の届出が前年に比し増加した。しかし、鳥取県立中央病院、鳥取市立病院、鳥取赤十字病院、岩美病院、山陰労災病院、西伯病院の届出件数は減少傾向に転じた。他方、智頭病院、日南病院は0件であった。

大学病院、主要病院およびその他病院・診療所に3区分し、1979年から30年間の年次推移を見ると、主要病院がほぼ安定した届出でしかも近年増加傾向あるのに対して、1989年以降の大学病院の届出の減少・低迷傾向が懸念されたが、2003年より300件以上に増加し、2007年はさらに1,000件以上になり増加傾向にあったが、昨年は減少したものの、今年は増加傾向を示した（表7）。

表7 主要医療機関、地域別届出件数の年次推移（1992年-2009年）

	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009
主要病院	1,469	1,360	1,599	1,167	1,329	1,696	1,273	1,385	1,339	1,505	1,786	2,226	2,751	2,392	2,568	2,908	3,317	3,462
大学病院	361	242	261	305	357	215	245	266	233	286	208	375	355	304	419	1,107	706	751
その他病院・診療所	688	591	621	646	669	493	562	602	440	525	534	459	589	594	759	751	670	598
東部	1,023	933	1,024	764	827	927	780	834	720	965	1,104	1,576	1,867	1,667	1,887	2,022	2,146	1,965
中部	417	339	547	481	486	451	476	462	379	414	523	436	476	513	628	486	848	849
西部	1,078	921	908	871	1,039	1,020	822	947	910	936	896	1,046	1,352	1,110	1,231	2,258	1,699	1,997
県全体	2,518	2,193	2,481	2,118	2,355	2,404	2,080	2,253	2,012	2,316	2,528	3,060	3,695	3,290	3,747	4,766	4,693	4,811
HV/I (%) 鳥取県	53.7	55.7	54.4	47.6	48.6	47.5	46.3	48.3	51.0	54.7	57.9	59.2	61.8	65.5	66.7	-	-	-
HV/I (%) 全国	62.0	62.6	63.1	63.0	66.0	66.9	66.9	67.9	67.9	67.6	65.4	61.8	64.3	-	-	-	-	-
DCN/I (%) 鳥取県	24.5	28.9	27.5	28.2	24.8	31.9	36.5	36.2	36.3	32.9	26.1	28.3	24.0	19.0	18.1	-	-	-
DCN/I (%) 全国	23.9	23.3	23.4	24.2	30.3	29.6	28.2	27.6	26.8	26.2	24.9	34.5	32.4	-	-	-	-	-

主要病院：県中、市立、赤十字、岩美、智頭、厚生、国立、労災、博愛、済生会、西伯、日南、日野

8. 鳥取県における登録精度

a) がん登録精度の年次推移からみた全国との比較

届出精度としてのDCNと診断精度としての罹患数における組織診実施割合(HV/I%)の2つの指標について年次推移を示す。

HV/I%は平成2年以降全国値を下回っている。

DCNは、過去全国平均より低値で良好であったが、1997年から4年間は届出件数の減少によりDCNは全国平均を上回って高値となり登録精度の低下傾向が見られた。しかし、届出勧奨により2006年の標準集計では前年より約1.0%減少の18.1%となり、改善傾向がみられた(表8)。

なお、DCNは死亡票ではじめて登録される患者数の割合(%)を示す。がん登録研究班では、DCNは30%未満、I/D比は1.5以上の登録精度を要求している。

表8 鳥取県および全国における登録精度の年次推移

	DCN/I(%)		I/D比		HV/I(%)	
	鳥取県	全国*1	鳥取県	全国*1	鳥取県	全国*1
1983	31.7	33.0	1.5	1.4	35.4	48.8
1984	36.7	36.9	1.6	1.5	34.6	48.4
1987	27.9	29.7	1.7	1.5	52.5	53.7
1989	21.5	29.8	1.8	1.5	56.1	54.1
1990	28.0	23.7	1.8	1.6	47.8	61.1
1992	24.5	23.9	1.9	1.6	53.7	62.0
1995	28.2	24.2	1.7	1.6	47.6	63.0
1996	24.8	30.3	1.7	1.6	48.6	66.0
1997	31.9	29.6	1.8	1.6	47.5	66.9
1998	36.5	28.2	1.7	1.7	46.3	66.9
1999	36.2	27.6	1.8	1.7	48.3	67.9
2000	36.3	26.8	1.8	1.7	51.0	67.9
2001	32.9	27.3	1.8	1.7	54.7	66.7
2002	26.1	27.9	1.9	1.8	57.9	62.2
2003	28.3	34.5	1.9	1.7	59.2	61.8
2004	24.0	32.4	2.0	1.7	61.8	64.3
2005	19.0		2.2		65.5	
2006	18.1		2.3		66.7	

\*1: 年度により採用府県市の件数が変動

I/D比: 罹患数の死亡数に対する比

HV/I(%): 罹患患者中の組織診実施割合

b) 部位別にみたDCNの比較

鳥取県における部位別DCNの年次推移を見ると、男女とも造血組織で30~40%、女では胆嚢、肝臓、膵臓、リンパ組織が30%以上のDCNを示した。

その他の部位については、顕著なDCNの低下が見られ、男女とも20%を割って、10%代からヒト桁代となる数値が示されて、登録精度の向上が観察された。とりわけ、男の膀胱、結腸、直腸、胃、女の乳房、子宮が低値を示した(表9)。

表9 鳥取県における部位別登録精度の年次推移

男性	1979	1985	1990	1995	2006	女性	1979	1985	1990	1995	2006
全部位	36.8	29.8	30.4	29.9	17.4	全部位	35.3	30.2	24.8	25.7	19.1
食道	57.1	40.0	27.8	29.9	11.0	食道	33.3	20.0	25.0	60.0	14.3
胃	31.6	24.6	18.5	16.3	10.7	胃	37.3	28.5	18.2	18.1	13.9
結腸	23.3	27.3	22.0	19.2	9.3	結腸	24.2	26.5	23.2	16.3	13.2
直腸	28.6	24.3	14.9	17.9	8.5	直腸	31.6	34.2	10.2	11.3	14.7
肝臓	55.6	42.7	42.6	39.7	21.7	肝臓	61.8	47.7	37.3	45.9	34.9
胆嚢	71.4	45.0	45.7	52.3	28.6	胆嚢	65.2	56.7	39.6	44.4	37.8
膵臓	65.5	26.4	36.1	34.9	29.0	膵臓	57.6	53.6	40.0	43.5	32.4
肺	43.2	30.3	40.9	48.5	25.8	肺	51.1	43.1	42.1	43.0	28.0
前立腺	38.1	44.8	45.3	20.7	12.9	乳房	18.2	12.2	9.7	10.7	7.3
膀胱	22.7	24.0	24.4	17.6	10.7	子宮	32.9	17.3	15.6	22.9	6.2
腎臓	45.5	33.3	61.9	32.4	22.2	卵巣	47.1	30.3	25.0	58.6	17.5
甲状腺	20.0	14.3	0.0	9.1	0.0	膀胱	14.3	50.0	28.6	46.7	24.2
リンパ						リンパ					
組織	44.4	30.3	53.7	72.7	26.3	組織	25.0	52.2	52.0	54.2	36.2
造血						造血					
組織	41.2	50.0	76.2	70.0	34.5	組織	47.1	23.1	40.0	45.5	40.9
						腎臓	25.0	20.0	53.3	40.0	17.1
						甲状腺	0.0	8.1	10.5	8.1	7.7

c) 地域別にみたDCNの比較

平成17年の地域別・部位別DCNにおいて、県全体では肝臓が最も高く26.6%、次いで肺の26.5%が20%以上であった。この傾向は、郡計および中・西部でも同様であった。とくに、西部においては殆どの部位で高い値を示した(表10)。

表10 平成18年 地域別・部位別DCN(%)

市町村	全部位	胃	結腸	直腸	肝臓	肺	乳房	子宮
県計	18.1	11.9	11.2	10.6	26.6	26.5	7.2	6.2
市計	17.4	11.0	10.9	9.7	22.3	28.7	7.1	6.3
郡計	19.7	13.9	11.9	12.5	34.3	21.3	7.7	5.7
鳥取市	10.2	7.7	4.8	5.6	10.1	20.2	3.3	3.7
倉吉市	18.9	13.9	11.6	0.0	25.0	21.3	0.0	0.0
米子市	21.6	12.3	13.6	9.3	29.3	32.0	16.4	7.7
境港市	41.4	19.5	37.0	37.5	53.3	60.5	10.0	20.0
岩美郡	16.8	8.3	11.1	20.0	18.2	20.0	16.7	0.0
気高郡	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
八頭郡	13.6	9.8	3.3	11.8	20.0	24.0	0.0	0.0
東伯郡	19.3	7.1	17.8	14.3	47.1	17.1	4.0	8.3
西伯郡	19.9	15.3	7.5	5.9	38.1	14.6	11.1	0.0
日野郡	38.2	52.6	27.3	16.7	50.0	72.7	25.0	100.0
鳥取保健所	10.6	7.8	5.1	6.5	11.1	20.2	4.0	3.4
郡家支所	13.6	9.8	3.3	11.8	20.0	24.0	0.0	0.0
倉吉保健所	19.1	10.3	14.8	8.6	36.4	18.8	2.2	5.0
米子保健所	24.2	14.0	15.9	14.5	35.1	33.8	14.6	8.8
日野保健所	38.2	52.6	27.3	16.7	50.0	72.7	25.0	100.0
東部	11.1	8.1	4.9	7.4	13.3	20.7	3.6	2.9
中部	19.1	10.3	14.8	8.6	36.4	18.8	2.2	5.0
西部	25.2	16.4	16.6	14.8	36.0	35.7	15.1	10.3

## がん登録精度がさらに向上（DCN：18%）

### 平成 22 年度がん登録対策専門委員会

■ 日 時 平成 22 年 8 月 26 日(木) 午後 1 時 40 分～午後 3 時 15 分

■ 場 所 鳥取県健康会館 鳥取市戎町

■ 出席者 20 人

岸本委員長

吉中・岡田・岩垣・山下・福島・石飛・南崎・藤井・大口・

前田・国政・山根・紀川・尾崎・岡本幹三各委員

県健康政策課：下田副主幹、横井主事

健対協事務局：谷口事務局長、田中主任

#### 挨拶（要旨）

##### <岸本委員長>

平成 19 年度「がん対策基本法」が施行され、平成 20 年度にはがん診療連携拠点病院が指定されたことにより、鳥取県がん登録の精度は大変良くなり、県内のがん罹患状況がより正確に把握することが出来るようになりました。

これも、鳥取県医師会会員の皆さまのご努力の賜と思っています。県民の健康を守るためには、極めて貴重なデータを提供する活動だと考えております。

本日は、がん登録精度をより高めるために、忌憚のないご意見をお願い致します。

#### 報 告

##### 平成 21 年度がん登録事業報告：岡本幹三委員

##### 1) 鳥取県における平成 18 年がん罹患・受療状況

###### 標準集計結果

###### a) 罹患集計

###### (1) 罹患数

がんの全部位では罹患総数 4,198 件（男 2,393、女 1,805）で、部位別に男では胃>肺>結腸>前

立腺>肝臓の順で、女では胃>乳房>結腸>肺の順で男女ともに順位が全国（2004 年推計）と一致しなかった。

年次推移では、男女とも全部位・胃、肺、男では前立腺、女では乳房、結腸、子宮において罹患数の増加傾向が観察された。

###### (2) 粗罹患率

人口 10 万対 695.0(男 829.1、女 572.4)であった。

###### (3) 年齢調整罹患率

人口 10 万対 378.2(男 472.6、女 314.6)で、男女とも 2004 年の全国推計値を上回る値を示した。

(4) 年齢調整罹患率の年次推移（1988-2006 年）

前年(2005 年)に比べて 2006 年は、男では胃、肝臓、女では胃、直腸で減少傾向が見られた以外は、男女ともほとんどの部位で増加傾向が観察された。

###### (5) 地域別標準化罹患比（全国=100）

東部では男は直腸、結腸、女は肝臓、結腸、胃、子宮、乳房、中部では男の肝臓、前立腺、肺が高い罹患比を示した。がん登録精度の DCN が東部が中、西部より高いことが、東部の罹患率が高いことに影響を及ぼしている。

表1 鳥取県における性、主要部位別がん罹患状況—平成18年(2006年)—

男	全部位	食道	胃	結腸	直腸	肝臓	胆嚢 胆管	膵臓	肺	前立腺	膀胱	リンパ 腫
罹患数	2,393	100	495	247	142	180	77	93	387	240	84	45
罹患割合(%)	100.0	4.2	20.7	10.3	5.9	7.5	3.2	3.9	16.2	10.0	3.5	1.9
粗罹患率	829.1	34.6	171.5	85.6	49.2	62.4	26.7	32.2	134.1	83.2	29.1	15.6
調整罹患率	472.6	20.7	98.5	50.4	29.7	38.8	13.1	17.5	71.0	42.8	15.4	9.3
全国推定罹患率	400.4	16.4	79.7	38.1	23.6	30.2	9.5	13.9	58.1	39.7	12.6	10.8

女	全部位	食道	胃	結腸	直腸	肝臓	胆嚢 胆管	膵臓	肺	乳房	子宮	卵巣	膀胱	リンパ 腫
罹患数	1,805	14	281	228	75	106	74	74	157	275	146	40	33	31
罹患割合(%)	100.0	0.8	15.6	12.6	4.2	5.9	4.1	4.1	8.7	15.2	8.1	2.2	1.8	1.7
粗罹患率	572.4	4.4	89.1	72.3	23.8	33.6	23.5	23.5	49.8	87.2	46.3	12.7	10.5	9.8
調整罹患率	314.6	2.4	39.5	33.3	12.5	13.9	7.2	9.5	21.5	72.6	44.0	8.8	3.0	3.6
全国推定罹患率	266.2	2.2	30.1	23.8	10.7	10.3	7.0	8.4	19.4	62.0	32.6	10.3	3.0	7.6

\*全国推定罹患率は2004年データを使用 率はすべて人口10万対の比率

表2 鳥取県における地域別標準化罹患比(SIR)の比較 全国=100

	全部位	胃	結腸	直腸	肝臓	肺	乳房	子宮
男 東部	122.1	121.0	139.4	152.4	125.6	117.5	—	—
男 中部	123.0	129.7	106.5	110.5	152.3	132.4	—	—
男 西部	108.0	117.8	123.7	107.4	98.5	119.1	—	—
女 東部	126.8	145.4	149.8	101.3	150.2	104.7	135.4	143.2
女 中部	104.1	112.3	127.0	71.1	118.6	102.2	90.5	87.9
女 西部	106.1	121.4	111.8	129.9	116.0	109.1	87.2	117.9

(6) 年齢階級別罹患率

全体的にほとんどの部位において年齢とともに増加傾向が見られるが、乳房は50歳代でピークを示し、60歳代以降は急減した。子宮も50歳代でピークを示し、60歳代にかけて急激に減少し、その後横ばい状態を示した。

乳房と子宮について年齢階級別の罹患構成比を1979-1983年までと2005-2006年までの2つの期間に分けて比較すると、乳房では70歳以上の罹患割合の増加と39歳未満の減少が顕著であったが、子宮では、39歳未満の若年層において3倍も増加した。

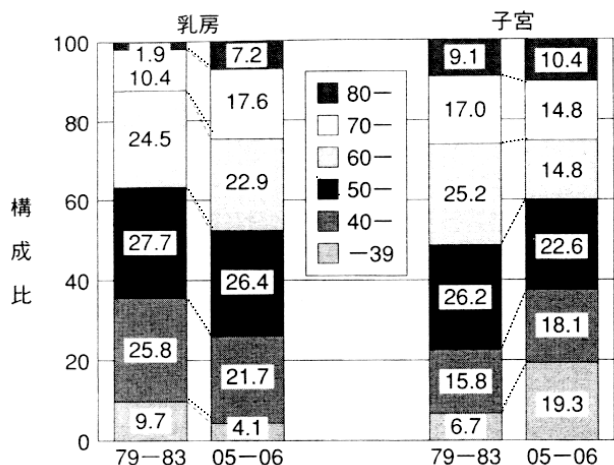


図1 年齢階級別罹患構成比の年次比較

b) 受診動機別集計

肝臓以外の部位で有訴受診が最も多く、全部位で41.5%、次いで他疾患治療中の15.2%、各種がん検診、健康診断(含人間ドック)の順となった。

c) がん患者の医療機関からの届出状況

平成21年(2009年)の届出総数は、4,811件で前年より118件の増加であった。地域別では、東部で1,965件、中部で849件、西部で1,997件、前年に比して西部の増加が顕著であった。

表3 部位別・受診動機別集計結果(%)2006年標準集計対象

	有訴受診	健康診断	各種がん検診	他疾患治療中	その他	計
全部位	41.5	7.0	10.9	15.2	25.5	100.0
胃	27.8	11.8	11.5	16.7	32.2	100.0
結腸	35.7	8.5	19.8	12.4	23.5	100.0
直腸	49.4	6.8	15.9	9.1	18.8	100.0
肝臓	23.0	4.5	1.1	33.1	38.2	100.0
肺	32.5	7.4	13.8	19.8	26.4	100.0
乳房	62.9	2.9	23.3	2.0	9.0	100.0
子宮	58.6	2.6	16.4	6.9	15.5	100.0

表4 主要医療機関、地域別届出件数の年次推移(1992年-2009年)

	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009
主要病院	1,469	1,360	1,599	1,167	1,329	1,696	1,273	1,385	1,339	1,505	1,786	2,226	2,751	2,392	2,568	2,908	3,317	3,462
大学病院	361	242	261	305	357	215	245	266	233	286	208	375	355	304	419	1,107	706	751
その他病院・診療所	688	591	621	646	669	493	562	602	440	525	534	459	589	594	759	751	670	598
東部	1,023	933	1,024	764	827	927	780	834	720	965	1,104	1,576	1,867	1,667	1,887	2,022	2,146	1,965
中部	417	339	547	481	486	451	476	462	379	414	523	436	476	513	628	486	848	849
西部	1,078	921	908	871	1,039	1,020	822	947	910	936	896	1,046	1,352	1,110	1,231	2,258	1,699	1,997
県全体	2,518	2,193	2,481	2,118	2,355	2,404	2,080	2,253	2,012	2,316	2,528	3,060	3,695	3,290	3,747	4,766	4,693	4,811
HV/I (%)																		
鳥取県	53.7	55.7	54.4	47.6	48.6	47.5	46.3	48.3	51.0	54.7	57.9	59.2	61.8	65.5	66.7	-	-	-
全国	62.0	62.6	63.1	63.0	66.0	66.9	66.9	67.9	67.9	67.6	65.4	61.8	64.3	-	-	-	-	-
DCN/I (%)																		
鳥取県	24.5	28.9	27.5	28.2	24.8	31.9	36.5	36.2	36.3	32.9	26.1	28.3	24.0	19.0	18.1	-	-	-
全国	23.9	23.3	23.4	24.2	30.3	29.6	28.2	27.6	26.8	26.2	24.9	34.5	32.4	-	-	-	-	-

主要病院：県中、市立、赤十字、岩美、智頭、厚生、米子医療センター、労災、博愛、済生会、西伯、日南、日野

d) 登録精度

(1) DCN

登録精度の評価として用いられる DCN の値は、平成 18 年(2006 年)は 18.1%となり、昨年より 1.0%減少し、登録精度の向上が見られた。

部位別には、男女とも造血組織で 30~40%、女では胆嚢、肝臓、膵臓、リンパ組織が 30%以上の DCN を示した。

(2) I/D 比

2.30 で全国値 2.05(2004 年推計値)を上回る値を示した。

(3) 組織診断実施割合

組織診断実施割合は、66.7%で前年集計値より約 1.2%の増加が見られた。この値は全国推計値 64.3%(2004 年推計値)と比較すると、かなり改善されてきたといえる。

2) 登録精度の向上のための届出勧奨の送付

平成 18 年(2006 年)標準集計の登録精度は DCN=18.1%と改善されているが、さらなる精度向上をめざして平成 21 年(2009 年)度も前年度に引き続き県内医療機関へ鳥取県健康対策協議会の会長名およびがん登録対策専門委員会委員長名で届出勧奨を実施した。

3) 鳥取県における生存率及び死亡統計システムの構築

各種生存率分析ができるためのソフトの開発を行った。しかし、進展度については 2002 年から情報収集しているので、現状では 5 年生存率の集計はできないが、3 年生存率は可能である。医療機関からの要望があれば、集計解析結果を個別に提供できる。

4) 平成 21 年(2009 年)度鳥取県がん登録事業報告書(平成 17 年(2005 年)集計)の印刷・配布

関係協力医療機関やがん登録専門委員の意見・要望等を取り入れて、報告書の編集を行い、印刷配布した。報告書については、「鳥取県がん登録」のホームページにも PDF としてすべて掲載しているので、必要な内容については PDF ファイルとしてダウンロードできる。

#### 5) 第 18 回全国がん登録協議会総会研究会

毎年、全国協議会では総会研究会が開催され、各自治体登録事業主管課を中心に活発な意見交流がなされてきた。平成 21 年度は、会長：県立がんセンター新潟病院副院長 小松原秀一先生の主管で、9 月 4 日に新潟県民会館において開催され、9 月 3 日の実務者研修会と併せて多くの参加者があり成功裡に終わった。メインテーマは「がん検診とがん登録」であった。

## 協 議

### 1. 平成 22 年度事業計画

(1) ～ (5) については、以下のとおり岸本委員長より説明があり、承認された。

#### (1) 平成 19 年(2007 年)がん罹患・受療状況標準集計

平成 19 年(2007 年)における性・年齢階級別における部位別がん罹患数を求め、粗罹患率・年齢調整がん罹患率を算出する。また、手術・放射線治療および化学療法などの治療方法ならびに X 線・内視鏡・組織診などの診断方法の実施割合など受療状況について集計する。

罹患集計の結果は、医師会報、事業報告、ホームページを通して公表する。

#### (2) 登録精度の向上のための届出勧奨、補充届出票による遡り調査、各種検診発見がんからの登録

近年、拠点病院構想の実施により登録精度は著しく改善してきているが、引き続き登録精度の向

上をめざして、県内主要病院を対象にした届出勧奨を進める。また、平成 19 年死亡小票からの補充届出票による遡り調査と各種検診発見がんの未登録分の登録も行う。

#### (3) 鳥取県における腫瘍登録管理システムの更新

がん罹患・死亡の動向について、集計・解析するための腫瘍登録管理システムの更新を行う。今年度は、死亡統計の充実を目指したソフト開発を進める。

#### (4) 平成 22 年度鳥取県がん登録報告書の印刷・配布

関係協力医療機関やがん登録専門委員の意見・要望等を取り入れて、報告書の編集刷新を図っていく。とくに、新規登録、進行度分類、3 年相対生存率の表記方法について検討を加える。

#### (5) 第 19 回地域がん登録全国協議会総会研究会(横浜市)への参加

第 19 回地域がん登録全国協議会研究会が 10 月 15 日に神奈川県横浜市「横浜赤レンガ倉庫 1 号館」(会長：神奈川県立がんセンター臨床研究所がん予防・情報研究部門 岡本直幸先生)で開催される。あわせて、地域がん登録全国協議会は、2010 年 10 月 11～14 日に第 32 回国際がん登録協議会学術総会とがん登録研修会を国際がん登録協議会(IACR)と共催される。第 19 回研究会では、「がん登録と社会との調和」をテーマに、地域がん登録制度の先進諸外国において、がん登録をがん対策立案やがん医療の評価に活用している事例紹介を含めた公開講演会を企画している。

#### (6) 鳥取県がん対策推進条例について、下田県健康政策課がん・生活習慣病担当副主幹より説明があった。

がん対策向上を目的として議員から提案された「鳥取県がん対策推進条例」が 6 月 23 日、6 月定例県議会本会議において全会一致で可決され、6

月 29 日付けをもって公布された。

都道府県による同様の条例制定は本県で 9 例目である。

なお、がん登録の推進については、本県のがん対策に重要と位置づけから、条例第 12 条にも明記されている。

#### (7) 島根県がん登録との連携について

島根県においては、本年度より地域がん登録が開始された。実施主体は島根大学医学附属病院で、がん拠点病院を中心に 9 病院で地域がん登録の標準化システムを導入して実施される。

鳥取県、島根県の両県の地域がん登録のさらなる充実を図るため、島根県との連携について意見交換を行った。

協議の結果、鳥取県内の医療機関より情報提供があった島根県居住者のがん登録データを、島根県のがん登録室に提供する方向となった。

ただし、具体的な情報提供の実施に当たっては検討すべき課題も多いので、今後時間をかけて詰めていく必要がある。

#### (8) その他

- ・鳥取県医師会報に、がん登録月報と年間集計を掲載している。医療機関別に届出件数と新規登録件数を併記しているが、届出精度もよくなり当初の重複届出の問題もなくなったことや新規登録件数が評価の対象として誤解されることに加えて、毎月の新規登録の判定が煩雑なため、今後は、今後は届出件数のみ掲載することとなった。
- ・がん登録の年間実績報告としての届出件数集計は、主要病院を変更し、がん拠点病院、大学病院、その他病院・診療所の 3 区分で標記することとなった。



# がん登録と社会の調和

## 第32回国際がん登録協議会学術総会

### 地域がん登録全国協議会第19回学術集会

「がん登録と社会の調和」をメインテーマに第32回国際がん登録協議会学術総会ならびに第19回地域がん登録全国協議会総会研究会が、10月12日から15日に亘る4日間、横浜市の横浜赤レンガ倉庫1号館で開催された。国際学会は延べ250名、全国協議会の公開講座には200人前後が参加した。

国際学会では、1. がん罹患とがん死亡、2. がん医療の質とアウトカム研究、3. がん登録資料の最新分析手法、4. リスク評価のためのがん登録、の4分野について講演ならびに口演・示説発表があり、意見交換が行われた。

他方最終日の「がん登録と社会との調和」をテーマとする公開講座では、世界、アジア地域、そしてわが国におけるがん登録とがん対策計画が紹介された。がん登録は法的基盤が弱く、地域ごとの独自の努力に依存する傾向が強いというわが国とは異なり、韓国、台湾では法的・人的・財的整備が進み、精度の高い登録水準にあることが示された。以下にその一端を報告したい。

**まず、「世界におけるがんのモニタリングとがん対策計画」と題して、IARC がん情報部部長の David Forman 氏が、この50年間で世界の先進国は、何らかの形でがん登録を開始してきた。世界185カ国における27部位のがん罹患、死亡データは、国際がん研究機関（IARC）が提供している GLOBOCAN 2008 で見ることができる。世界のがん罹患患者数の最良推計値として1,270万人が算出されているが、そのうち56%が発展途上国であり、がん死亡率では世界の63%を占めている。もし、2008年現在のがん罹患率に変化がないと仮定すると、2030年には現罹患患者数の69%増の2,140万人が新規にがんと診断される。そのため、**

発展途上国のがん登録の整備が喫緊の課題であり、世界におけるがんの正確なモニタリングを行うことで制圧計画の推進が可能になるとし、がん登録の重要性を強調した。

ちなみに、インターネットウェブサイト <http://globocan.jarc.fr> 上で、誰でも利用することができる。

**ついで、「韓国におけるがんのモニタリングとがん対策計画」と題して、韓国国立がんセンターがん登録・生物統計部門長の Sohee Park 氏が、「現行の登録システムにより、全人口の95%の登録をカバーできると考えている」との見解を示した。韓国のがん登録システムは、1980年に院内がん登録から始まった。178施設の院内登録情報は、毎年、国立がんセンター内韓国中央がん登録室に集積され、カバー率は全がんの90%にも及ぶ。残りの10%は国民健康保険公団の治療保険請求からがん情報を得たり、11地域の地域がん登録に登録された小規模施設の医療記録から情報を得たりするなど、アクティブな収集による情報だ。その結果、死亡票のみによる登録(DCO)は5.9%(2010年10月現在、さらに2.8%低下)、顕微鏡的診断(MV)75.5%、死亡/罹患(M/I)比0.554と、いずれもIARC水準をクリアし、IACR 2007の五大陸のがん罹患第9巻に韓国がん罹患統計(1999～2002年)が掲載されるほど精度は高い。がん登録状況をアジアに限定すると、韓国では目覚ましい成果を挙げていることが見て取れる報告であった。**

**また、「台湾におけるがんのモニタリングとがん対策計画」と題して、国立台湾大学公共衛生学予防医学研究所所長の Mei-Shu Lai 氏が、台湾に中央がん登録システムが設立されたのは1979年**

だが、96年から登録業務を国立台湾大学に委託、不確かなデータがあれば同大学が各施設に問い合わせてデータを修正し、死亡診断書を検診・致死の疾患データベースと照合するなどの作業を進めてきた。また、それまで20項目からなる短文式がん登録情報を、2002年以降は長文式に変更し、がん患者情報のカバー率は80%以上にもアップした。台湾では、2003年にがん対策法が公布されたが、がん登録の精度向上には、同法に附帯する規定による後押しも大きいようだ。同法施行に当たり、各医療機関は行政院衛生署によりがん登録の実施が義務付けられ、もし登録を怠った場合は300～1,600ドルの罰金が科せられるという。また、診断から1年以内のがん登録のほか、1,000～1,500例に対し専門のがん登録士の登用などが規定されている。その結果、韓国同様に、DCO 1.4%、MV 89.8%、M/I比 0.52と、高い精度が保たれ、現在、がん対策法に基づいた一次・二次予防プログラムを展開しているという。

**日本からは、「積極的なモニタリングから有効ながん対策へ ～日本の実例より～」と題して、**国立がん研究センターがん対策情報センターがん情報・統計部部長の祖父江友孝氏が、わが国のがん対策基本法は2007年に施行され、「がん対策推進基本計画」の中で「がんによる死亡者の減少(75歳未満の年齢調整死亡率の20%減少)」を全体目標に掲げている。しかし、がん罹患率の減少目標は設置されていない。その要因として、1975年以降、厚労省研究班により推計されているがん罹患の全国値について、(1) 年度により推計に用いる地域が異なる、(2) がん登録の精度基準を満たした地域が全国的に少ない、(3) 既存の全国推定値に用いられている県の中でも精度向上が見込まれるため、真の罹患増加との区別が困難である一などの問題があげられる。しかし、がん診療拠点病院による地域がん登録の増加に伴い、精度基準を満たす県の増加が確実に見込まれている。そのため、今後の方針として、現在の全国がん罹患モニタリング集計(MCIJ)におけるデータソースをデータの精度が高く長期観察できる県に限定し、罹

患減少の目標設定を行う必要があると指摘した。

**最後に、「神奈川県のがん登録」と題して、**学術集会会長で神奈川県立がんセンター臨床研究長・がん予防情報研究部門長の岡本直幸氏が、同県のがん登録は1970年の厚労省研究班の第1回県悪性新生物実態調査にさかのぼる。神奈川県衛生福祉部が同県医師会と神奈川県立がんセンターに委託し、がん登録事業を開始したのは73年。漢字入力可能なパソコンシステムを導入し、標準システムを遵守した現「神奈川県悪性新生物登録システム」に切り替わったのは2004年と新しく、これにより診療録の整備は大きく前進した。神奈川県のがん登録精度を見ると、2004年時点のDCOは約25%、M/I比は約1.8と十分ではないが、東京都に隣接する神奈川県では、「がん死亡者の届出」が東京都であるというケースは15%もあることから、「DCOの割合が一定レベルあるというのはやむを得ない」と分析する。

神奈川県におけるがん登録は累計で77万件以上に上るが、これにより大腸がん、乳がん、子宮体がんの罹患率および死亡率が高いという特徴が示され、「がんへの挑戦・10か年戦略」として2014年を目指し、がんの予防、早期発見、治療、ターミナルケアまでの総合的ながん対策を展開している。さらに地域がん登録を推進し、がん対策に貢献していくには、「県民と医療関係者の理解が必要だ」という。

地域がん登録データは、がんの動向を知る上で重要だ。がん対策を講じていくには、地域がん登録によりがん罹患数・率、受療状況、生存率などの情報を整備していくことが不可欠である。しかし、精度を上げるための登録システムの整備や、異なるデータソースから個々の患者のデータを同定する際に求められる専門技術の養成、それに伴う個人情報保護規定の作成と遵守、がん登録の立法化など、まだまだ解決すべき課題は多いことが再確認された。

## 報告資料3 鳥取県医師会腫瘍調査部年間集計(平成22年1月～12月)

### (1)施設別登録件数

医療機関名		件数
鳥取市	鳥取県立中央病院	858
	鳥取市立病院	746
	鳥取赤十字病院	287
	鳥取生協病院	161
	石井内科小児科クリニック	8
	梅沢産婦人科医院	10
	岸田内科医院	9
	清水内科医院	5
	竹田内科医院	11
	野の花診療所	102
	前田医院	4
	松岡内科	1
	まつだ内科医院	20
	米本内科	4
	よろず医院	3
	林医院(用瀬町)	1
	八頭郡	若桜柿坂医院
わかさ生協診療所		4
<b>東部小計</b>		<b>2,236</b>
倉吉市	鳥取県立厚生病院	659
	清水病院	5
	野島病院	149
	藤井政雄記念病院	75
	打吹公園クリニック	4
	せいきょう倉吉診療所	6
	山本内科医院	2
東伯郡	中部医師会立三朝温泉病院	18
	土井医院	6
	吉中胃腸科医院	25
	赤碕診療所	28
	岡本医院(北栄町)	5
	宮川医院	4
<b>中部小計</b>		<b>986</b>

医療機関名		件数
米子市	鳥取大学医学部附属病院	997
	米子医療センター	739
	山陰労災病院	672
	博愛病院	130
	越智内科医院	26
	小酒外科医院	2
	下山医院	6
	中村医院	2
	新田外科胃腸科病院	33
	旗ヶ崎内科クリニック	13
	吹野内科消化器科小児科クリニック	3
	本田医院	5
	松田内科クリニック	1
	山口外科医院	5
	消化器クリニック米川医院	15
	脇田産婦人科医院	7
	境港市	済生会境港総合病院
小林外科内科医院		6
たちかわ耳鼻咽喉科		3
西伯郡	大山診療所	1
	伯耆中央病院	9
日野郡	日野病院	21
	江尾診療所	16
<b>西部小計</b>		<b>2,820</b>
<b>合計</b>		<b>6,042</b>

註)届出件数は、毎月医療機関から届出されるものを累積した年間の届出総件数です。届出されず患者様の診断年は必ずしも当該年に一致しません。過去1年以上前のものから該当年まで診断年は幅広く、多様であります。従いまして、平成22年診断の新規罹患者の届出は少なく、当該年新規罹患者の届出が重複も含めて6,042件あった、ということではありません。このことを重々ご理解していただきたく、少しでも誤解のないようよろしくお願い申し上げます。

(2) 部位別登録件数 (含む重複例)

部 位	件 数
口腔・咽頭癌	93
食道癌	169
胃癌	994
結腸癌	599
直腸癌	354
肝臓癌	350
胆嚢・胆管癌	177
膵臓癌	215
喉頭癌	34
肺癌	809
皮膚癌	129
乳癌	416
子宮癌	176
卵巣癌	47
前立腺癌	432
膀胱癌	200
腎臓癌	155
脳腫瘍	38
甲状腺癌	65
リンパ腫	155
骨髄腫	47
造血組織	73
その他	315
合 計	6,042

- ・鳥取県内居住者の届出件数です。
- ・届出件数6,042件でした。

資料 1 - 1 部位別・受診動機別集計結果（実数）

2006年標準集計対象

	有訴受診	健康診断 (人間ドック等)	各種がん検診	他疾患 治療中	その他	計
全部位	1280	215	336	470	786	3087
口腔・咽頭	22	2	1	2	22	49
食道	29	9	2	15	34	89
胃	172	73	71	103	199	618
結腸	135	32	75	47	89	378
直腸	87	12	28	16	33	176
肝臓	41	8	2	59	68	178
胆嚢胆管	44	8	1	16	26	95
膵臓	45	2		16	36	99
肺	118	27	50	72	96	363
皮膚	31	1		1	8	41
乳房	154	7	57	5	22	245
子宮	68	3	19	8	18	116
卵巣	25		1	1	3	30
前立腺	91	23	22	30	37	203
腎など	43	2		16	14	75
膀胱	61	2		22	11	96
脳など	19			3	8	30
甲状腺	21	3	3	8	4	39
その他	74	1	4	30	58	167

資料 1 - 1 部位別・受診動機別集計結果（％）

2006年標準集計対象

	有訴受診	健康診断 (人間ドック等)	各種がん検診	他疾患 治療中	その他	計
全部位	41.5	7.0	10.9	15.2	25.5	100.0
口腔・咽頭	44.9	4.1	2.0	4.1	44.9	100.0
食道	32.6	10.1	2.2	16.9	38.2	100.0
胃	27.8	11.8	11.5	16.7	32.2	100.0
結腸	35.7	8.5	19.8	12.4	23.5	100.0
直腸	49.4	6.8	15.9	9.1	18.8	100.0
肝臓	23.0	4.5	1.1	33.1	38.2	100.0
胆嚢胆管	46.3	8.4	1.1	16.8	27.4	100.0
膵臓	45.5	2.0	0.0	16.2	36.4	100.0
肺	32.5	7.4	13.8	19.8	26.4	100.0
皮膚	75.6	2.4	0.0	2.4	19.5	100.0
乳房	62.9	2.9	23.3	2.0	9.0	100.0
子宮	58.6	2.6	16.4	6.9	15.5	100.0
卵巣	83.3	0.0	3.3	3.3	10.0	100.0
前立腺	44.8	11.3	10.8	14.8	18.2	100.0
腎など	57.3	2.7	0.0	21.3	18.7	100.0
膀胱	63.5	2.1	0.0	22.9	11.5	100.0
脳など	63.3	0.0	0.0	10.0	26.7	100.0
甲状腺	53.8	7.7	7.7	20.5	10.3	100.0
その他	44.3	0.6	2.4	18.0	34.7	100.0

資料 1 - 2 部位別・診断方法の割合(旧届出票)

- 2006年診断 -

部位	X線	内視鏡	組織診	細胞診	R I	超音波	剖検	臨床経過	C T	その他
全部位	48.0%	36.0%	48.0%	4.0%	16.0%	20.0%	0.0%	0.0%	20.0%	16.0%
口腔・咽頭	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
食道	100.0%	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
胃	50.0%	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
結腸	75.0%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
直腸	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
肝臓	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
胆嚢・胆管	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
膵臓	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	66.7%	66.7%	0.0%	0.0%	33.3%	0.0%
喉頭	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
肺	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	50.0%
皮膚	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
乳房	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
子宮	0.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
卵巣	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
前立腺	100.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
膀胱	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
腎など	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
脳など	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
甲状腺	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
リンパ腫	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
骨髄腫	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
造血組織	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

資料 1 - 2 部位別診断方法の割合(新届出票)

- 2006年診断 -

部位	原発巣の組織診	転移巣の組織診	細胞診	部位特異的な腫瘍マーカー	臨床検査	臨床所見のみ
全部位	76.1%	4.9%	8.5%	5.6%	17.3%	1.6%
口腔・咽頭	93.4%	4.9%	3.3%	0.0%	4.9%	0.0%
食道	93.9%	3.0%	1.0%	1.0%	9.1%	1.0%
胃	95.9%	5.0%	1.9%	3.5%	7.3%	0.4%
結腸	87.9%	5.7%	0.7%	3.6%	16.2%	1.2%
直腸	91.0%	6.0%	1.0%	3.5%	12.5%	3.0%
肝臓	19.2%	2.8%	2.3%	26.6%	65.9%	4.2%
胆嚢・胆管	47.6%	4.9%	11.7%	3.9%	44.7%	2.9%
膵臓	28.9%	6.1%	9.6%	25.4%	56.1%	4.4%
喉頭	90.9%	9.1%	0.0%	0.0%	9.1%	0.0%
肺	49.3%	5.5%	33.8%	5.3%	20.8%	2.0%
皮膚	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
乳房	77.0%	3.1%	20.7%	2.0%	5.9%	1.6%
子宮	95.6%	8.0%	9.5%	2.2%	7.3%	1.5%
卵巣	87.9%	9.1%	6.1%	3.0%	18.2%	0.0%
前立腺	94.0%	1.4%	0.5%	5.1%	3.7%	0.0%
膀胱	91.0%	0.0%	2.0%	0.0%	5.0%	2.0%
腎など	74.1%	3.7%	7.4%	1.2%	18.5%	4.9%
脳など	68.8%	3.1%	3.1%	6.3%	31.3%	3.1%
甲状腺	63.2%	7.9%	36.8%	2.6%	13.2%	0.0%
リンパ腫	75.9%	12.1%	12.1%	5.2%	12.1%	1.7%
骨髄腫	64.3%	7.1%	7.1%	14.3%	35.7%	0.0%
造血組織	76.5%	5.9%	8.8%	14.7%	11.8%	0.0%

資料 1 - 3 病巣の拡がり

- 2006年診断 -

	病巣の拡がり						合計
	上皮内	限局	所属リンパ節	隣接臓器浸潤	遠隔転移	不明	
全部位	9.5%	43.0%	16.1%	8.6%	13.4%	9.4%	100.0%
口腔・咽頭	1.7%	43.1%	39.7%	6.9%	1.7%	6.9%	100.0%
食道	10.4%	39.6%	15.6%	8.3%	13.5%	12.5%	100.0%
胃	14.2%	46.6%	17.8%	5.1%	10.0%	6.3%	100.0%
結腸	15.8%	37.7%	19.7%	5.9%	13.1%	7.9%	100.0%
直腸	16.1%	36.0%	25.3%	7.5%	9.7%	5.4%	100.0%
肝臓	1.0%	65.8%	3.1%	5.2%	11.9%	13.0%	100.0%
胆嚢胆管	2.1%	28.9%	15.5%	19.6%	20.6%	13.4%	100.0%
膵臓	1.8%	13.8%	10.1%	33.0%	31.2%	10.1%	100.0%
肺	1.3%	33.5%	19.9%	12.8%	22.8%	9.7%	100.0%
皮膚	39.5%	53.5%	2.3%	2.3%	2.3%	0.0%	100.0%
乳房	7.6%	50.2%	29.3%	2.0%	7.6%	3.2%	100.0%
子宮	33.3%	40.9%	6.8%	9.8%	4.5%	4.5%	100.0%
卵巣	0.0%	34.4%	6.3%	34.4%	15.6%	9.4%	100.0%
前立腺	0.0%	64.4%	2.0%	9.3%	12.2%	12.2%	100.0%
腎など	3.8%	55.0%	7.5%	8.8%	16.3%	8.8%	100.0%
膀胱	15.6%	63.5%	1.0%	7.3%	5.2%	7.3%	100.0%
脳など	0.0%	56.3%	3.1%	12.5%	0.0%	28.1%	100.0%
甲状腺	0.0%	38.5%	41.0%	10.3%	7.7%	2.6%	100.0%
その他	2.2%	21.0%	13.4%	6.5%	26.3%	30.6%	100.0%

資料2-1 部位別・治療方法別患者割合(%)

—2006年診断

部位	ICD-10	手術		放射線治療		化学療法
		鳥取県	全国	鳥取県	全国	鳥取県
全部位	C00-C96 D05-D06	64.2	59.1	10.5	9.8	25.3
胃	C16	83.4	71.2	0.3	0.6	16.3
結腸	C18	82.8	78.1	0.9	0.6	16.3
直腸	C19-C21	81.1	81.1	2.4	2.1	16.5
肝臓	C22	49.4	19.2	7.4	2.1	43.2
肺	C33-C34	37.1	33.6	21.4	21.9	41.4
乳房	C50 D05	55.7	87.2	20.8	18.8	23.4
子宮	C53-C55 D06	71.8	68.2	12.1	18.2	16.1

\*全国値は2000年

資料2-2 治療状況の年次推移

手術

—2006年診断

	全部位	胃	結腸	直腸	肝臓	肺	乳房	子宮
89-90	68.1%	80.6%	89.8%	86.9%	25.2%	28.7%	94.3%	70.1%
91-92	69.7%	82.8%	88.8%	90.5%	27.8%	35.3%	94.5%	47.3%
93-94	71.5%	79.3%	92.8%	87.6%	28.7%	46.8%	92.7%	62.2%
95-96	69.9%	80.9%	89.1%	87.9%	35.5%	30.5%	88.3%	62.3%
97-98	69.1%	80.2%	87.3%	88.0%	39.9%	42.0%	89.8%	63.2%
99-00	68.8%	80.5%	90.4%	91.1%	40.0%	36.4%	92.3%	76.8%
01-02	69.2%	82.7%	90.4%	93.5%	31.8%	45.3%	82.2%	81.1%
03-04	65.0%	81.0%	89.1%	87.5%	27.4%	40.4%	88.8%	79.9%
05-06	63.7%	83.1%	82.6%	76.8%	52.5%	36.9%	55.6%	72.9%

放射線療法

	全部位	胃	結腸	直腸	肝臓	肺	乳房	子宮
89-90	10.6%	0.3%	1.3%	0.4%	14.7%	33.6%	3.6%	43.5%
91-92	9.4%	0.4%	0.2%	1.1%	20.7%	28.3%	3.9%	25.3%
93-94	7.6%	0.5%	0.4%	1.3%	2.5%	27.1%	10.9%	31.1%
95-96	8.1%	0.5%	0.0%	2.9%	1.9%	29.9%	17.5%	22.6%
97-98	8.4%	0.8%	0.2%	1.6%	2.5%	22.1%	20.4%	23.2%
99-00	10.2%	0.6%	0.6%	2.3%	4.8%	29.3%	18.0%	23.2%
01-02	9.8%	0.2%	0.3%	1.4%	5.4%	21.0%	22.9%	18.8%
03-04	11.4%	1.1%	1.2%	4.5%	4.4%	25.1%	21.6%	16.5%
05-06	10.4%	0.6%	0.7%	2.2%	6.6%	21.0%	20.6%	11.8%

化学療法

	全部位	胃	結腸	直腸	肝臓	肺	乳房	子宮
89-90	35.2%	27.8%	32.9%	34.1%	48.1%	45.3%	60.9%	25.2%
91-92	27.9%	22.5%	28.8%	31.0%	44.0%	27.4%	53.9%	4.4%
93-94	22.8%	15.4%	20.8%	22.2%	30.3%	32.9%	36.5%	8.9%
95-96	20.0%	14.3%	16.7%	24.3%	23.4%	28.7%	43.3%	3.8%
97-98	20.0%	15.5%	17.5%	22.8%	18.5%	28.5%	33.3%	9.5%
99-00	20.9%	17.9%	20.0%	26.1%	18.8%	23.9%	34.7%	19.9%
01-02	22.5%	16.4%	13.7%	24.9%	14.0%	36.1%	32.0%	25.4%
03-04	24.4%	17.5%	15.0%	19.6%	20.3%	39.0%	34.7%	21.9%
05-06	25.9%	16.3%	16.6%	21.0%	41.0%	42.1%	23.9%	15.4%



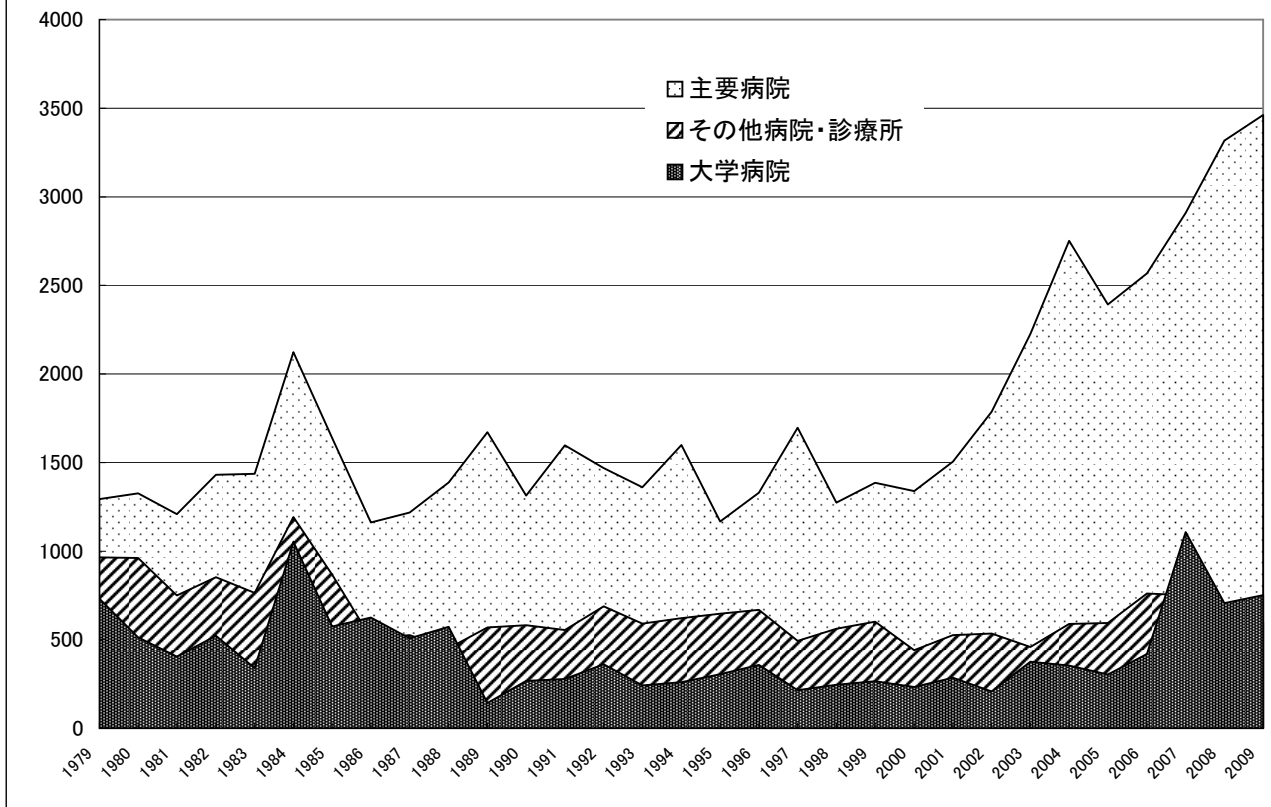
資料3-1 主要病院別届出件数の年次推移

	1979	1980	1981	1982	1983	1984	1985	1986	1987	1988
鳥取県立中央病院	308	408	390	561	473	666	561	464	378	436
鳥取市立病院	114	108	95	70	78	129	114	64	68	120
鳥取赤十字病院	208	186	122	225	255	392	245	171	218	212
岩美病院	11	7	0	9	8	22	15	0	3	20
智頭病院	25	21	15	11	70	69	28	17	20	48
鳥取県立厚生病院	173	185	216	151	212	314	288	279	261	250
米子医療センター	144	134	142	175	114	144	101	36	25	96
山陰労災病院	73	57	62	47	62	119	95	30	15	69
博愛病院	113	103	51	71	25	65	66	2	134	36
済生会境港総合病院	54	66	52	40	60	89	48	51	48	58
西伯病院	5	21	19	17	26	32	31	21	21	24
日南病院	30	15	31	35	36	50	39	19	21	11
日野病院	35	16	13	18	17	31	7	8	6	7
主要病院	1,293	1,327	1,208	1,430	1,436	2,122	1,638	1,162	1,218	1,387
大学病院	732	514	405	522	339	1,054	575	626	507	572
その他病院・診療所	964	962	749	853	764	1,193	868	510	526	452
全県届出数	2,989	2,803	2,362	2,805	2,539	4,369	3,081	2,298	2,251	2,411

	1989	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998
鳥取県立中央病院	447	394	516	380	224	381	255	287	368	278
鳥取市立病院	292	118	149	159	265	211	116	283	274	160
鳥取赤十字病院	254	83	209	182	170	226	170	45	116	132
岩美病院	37	38	21	32	22	13	22	7	7	36
智頭病院	36	24	16	0	10	6	0	0	0	2
鳥取県立厚生病院	258	260	221	221	196	326	248	195	292	267
米子医療センター	30	1	0	92	25	0	8	36	140	30
山陰労災病院	232	230	321	303	249	291	266	298	237	170
博愛病院	2	63	46	23	87	30	0	20	127	95
済生会境港総合病院	48	56	30	33	48	44	37	28	1	1
西伯病院	22	25	21	25	33	52	38	74	80	68
日南病院	13	16	24	15	32	19	7	21	9	12
日野病院	0	5	23	4	0	0	0	35	45	22
主要病院	1,671	1,313	1,597	1,469	1,361	1,599	1,167	1,329	1,696	1,273
大学病院	142	267	279	361	242	261	305	357	215	245
その他病院・診療所	569	581	555	688	590	621	646	669	493	562
全県届出数	2,382	2,161	2,431	2,518	2,193	2,481	2,118	2,355	2,404	2,080

	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009
鳥取県立中央病院	298	262	370	164	518	512	351	321	792	751	726
鳥取市立病院	188	171	214	502	700	860	635	578	515	794	730
鳥取赤十字病院	102	124	206	284	221	267	431	665	410	381	314
岩美病院	35	17	7	9	3	23	3	0	12	12	1
智頭病院	0	0	0	8	0	4	4	3	0	0	0
鳥取県立厚生病院	227	218	213	261	213	202	274	298	134	495	584
米子医療センター	208	227	217	262	249	545	352	222	578	197	637
山陰労災病院	144	208	168	218	225	200	236	449	332	523	271
博愛病院	94	31	67	28	66	108	97	32	118	69	68
済生会境港総合病院	9	5	0	10	0	5	0	0	17	43	81
西伯病院	53	54	30	25	21	22	9	0	0	52	38
日南病院	12	21	13	15	9	3	0	0	0	0	0
日野病院	15	1	0	0	1	0	0	0	0	0	12
主要病院	1,385	1,339	1,505	1,786	2,226	2,751	2,392	2,568	2,908	3,317	3,462
大学病院	266	233	286	208	375	355	304	419	1,107	706	751
その他病院・診療所	602	440	525	534	459	589	594	760	751	670	598
全県届出数	2,253	2,012	2,316	2,528	3,060	3,695	3,290	3,747	4,766	4,693	4,811

資料3-2 医療機関別届出件数の年次推移



資料3-3 2009年主要病院・部位別届出集計

	食道	胃	結腸	直腸	肝臓	胆嚢	膵臓	肺	乳房	子宮	前立腺	膀胱	腎臓	甲状腺	リンパ腫	多発性骨	白血病	その他	合計
鳥取県立中央病院	24	103	95	32	43	22	18	100	24	41	29	20	7	8	27	8	47	78	726
鳥取市立病院	11	107	77	26	53	25	20	99	46	36	61	27	29	11	23	8	4	67	730
鳥取赤十字病院	4	77	44	29	16	10	9	15	42	0	24	23	16	1	0	0	0	4	314
岩美病院	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
智頭病院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
鳥取県立厚生病院	18	108	37	21	44	16	21	135	67	17	22	16	14	8	8	0	1	31	584
鳥取大学附属病院	26	80	43	14	33	15	8	102	72	55	21	12	11	13	21	6	10	209	751
国立米子病院	21	87	53	39	22	12	19	117	101	1	50	34	21	22	6	2	10	20	637
山陰労災病院	6	69	34	12	22	10	9	29	3	0	36	14	8	1	5	3	0	10	271
博愛病院	0	19	14	8	4	2	2	1	17	0	0	0	0	0	0	0	0	1	68
済生会境港総合病院	1	24	12	5	4	3	8	13	7	0	1	2	1	0	0	0	0	0	81
西伯病院	0	9	7	1	2	1	7	4	4	0	0	0	0	0	0	0	0	3	38
日南病院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
日野病院	0	5	2	3	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12
東部	46	323	236	97	137	68	64	241	118	84	120	74	54	22	52	16	53	160	1965
中部	23	178	76	53	63	36	33	152	76	19	32	19	14	8	11	2	1	53	849
西部	59	333	177	109	94	45	59	278	210	59	113	64	43	40	33	11	21	249	1997
鳥取県	128	834	489	259	294	149	156	671	404	162	265	157	111	70	96	29	75	462	4811

資料4-1 鳥取県における部位別登録精度(DCN)の年次推移

男性

	1979	1980	1981	1984	1987	1990	1993	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006
全部位	36.8	30.6	34.5	35.8	29.4	30.4	30.4	25.0	31.0	35.4	37.2	35.8	32.3	25.7	26.6	24.4	18.8	17.4
食道	57.1	29.6	20.0	34.3	14.8	27.8	22.0	18.0	23.7	34.5	35.7	27.3	25.6	18.6	26.1	24.0	15.0	11.0
胃	31.6	26.3	33.6	35.2	17.7	18.5	17.8	14.1	17.7	20.1	23.8	25.8	18.0	14.8	15.1	15.0	12.7	10.7
結腸	23.3	11.4	27.6	16.7	23.4	22.0	14.0	12.9	15.2	19.6	21.1	19.2	18.2	15.2	19.9	14.9	11.0	9.3
直腸	28.6	29.4	26.2	32.7	24.7	14.9	8.9	23.1	16.5	23.2	21.2	18.5	25.0	8.1	15.4	9.1	11.8	8.5
肝臓	55.6	59.0	56.0	24.6	45.9	42.6	50.3	28.6	48.2	42.4	50.6	50.3	56.7	37.4	39.2	44.9	26.3	21.7
胆嚢	71.4	62.5	45.5	47.0	35.5	45.7	35.4	42.6	43.9	55.8	60.0	38.5	52.8	52.4	46.8	40.7	36.2	28.6
膵臓	65.5	63.3	57.6	58.8	50.0	36.1	52.4	29.6	50.0	62.8	62.2	70.0	54.9	45.2	42.2	51.3	25.0	29.0
肺	43.2	32.5	33.3	41.3	39.2	40.9	48.1	48.2	47.6	55.0	51.5	53.4	44.9	36.7	35.6	29.9	28.2	25.8
前立腺	38.1	14.3	26.3	45.5	30.0	45.3	44.0	15.1	37.4	26.8	19.1	20.2	25.0	13.3	19.6	14.3	12.3	12.9
膀胱	22.7	12.5	24.1	28.1	26.5	24.4	29.3	13.0	7.1	23.3	17.7	14.5	27.7	17.3	15.4	9.5	5.4	10.7
腎臓	45.5	30.8	14.3	54.5	36.8	61.9	35.3	20.0	20.7	40.7	24.1	31.3	33.3	31.9	34.9	31.0	22.2	22.2
甲状腺	20.0	0.0	0.0	0.0	12.5	0.0	12.5	14.3	14.3	25.0	16.7	0.0	50.0	28.6	0.0	0.0	0.0	0.0
リンパ組織	44.4	36.7	48.0	28.6	45.2	53.7	55.3	61.2	63.4	52.9	72.7	69.2	58.5	44.0	50.9	50.0	31.9	26.3
造血管組織	41.2	35.7	50.0	0.0	37.5	76.2	47.6	53.8	63.2	81.0	76.9	47.1	63.3	69.2	57.5	51.4	50.0	34.5

女性

	1979	1980	1981	1984	1987	1990	1993	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006
全部位	35.3	29.5	31.1	34.4	26.0	24.8	26.8	24.5	33.0	38.1	34.9	37.1	33.7	26.6	30.7	23.4	19.4	19.1
食道	33.3	0.0	42.9	62.5	33.3	25.0	0.0	40.0	14.3	27.3	66.7	30.8	25.0	33.3	33.3	26.7	20.0	14.3
胃	37.3	33.5	34.2	35.6	22.9	18.2	17.6	18.0	22.9	24.9	27.8	31.1	25.9	22.4	23.8	20.4	13.1	13.9
結腸	24.2	27.5	25.6	39.6	14.7	23.2	18.6	12.0	21.7	23.3	20.3	29.7	22.2	20.2	28.7	17.7	12.9	13.2
直腸	31.6	42.3	46.2	20.7	33.3	10.2	12.5	11.5	22.8	17.0	23.4	26.1	24.2	12.8	24.1	17.9	9.1	14.7
肝臓	61.8	59.4	54.5	45.5	48.0	37.3	39.0	34.2	54.3	61.1	63.4	55.7	59.7	42.1	42.2	35.4	37.5	34.9
胆嚢	65.2	59.1	65.4	41.9	37.8	39.6	50.9	60.0	54.8	53.9	48.3	60.3	63.8	70.8	51.9	39.1	44.1	37.8
膵臓	57.6	77.8	57.7	60.0	44.7	40.0	57.5	40.5	50.0	62.9	51.7	53.8	57.9	50.0	55.2	51.5	34.8	32.4
肺	51.1	34.5	31.9	49.2	33.8	42.1	44.4	37.0	45.8	52.4	48.4	46.4	53.4	32.1	36.8	37.3	21.3	28.0
乳房	18.2	3.8	8.5	16.1	6.7	9.7	4.6	9.3	10.7	13.1	9.9	16.2	9.5	10.3	9.3	5.9	7.1	7.3
子宮	32.9	10.6	13.6	16.9	26.0	15.6	26.9	25.4	29.9	37.9	17.4	17.9	13.3	9.5	12.0	8.8	5.6	6.2
卵巣	47.1	22.7	41.2	34.6	22.7	25.0	57.9	50.0	51.6	57.1	46.9	40.5	31.9	17.8	32.6	14.0	17.3	17.5
膀胱	14.3	20.0	50.0	29.4	45.5	28.6	60.0	23.1	47.4	47.1	23.8	31.3	23.1	23.1	27.6	25.6	27.3	24.2
腎臓	25.0	0.0	0.0	16.7	38.5	53.3	38.5	36.4	40.9	50.0	58.3	40.9	27.3	38.1	37.5	31.0	25.7	17.1
甲状腺	0.0	7.1	0.0	15.4	5.3	10.5	4.9	3.0	14.3	14.3	15.6	20.0	21.4	3.4	19.2	0.0	25.0	7.7
リンパ組織	25.0	34.8	34.8	33.3	43.5	52.0	53.6	42.9	43.2	63.9	72.6	48.7	69.4	44.0	50.7	50.0	35.1	36.2
造血管組織	47.1	69.2	63.2	0.0	22.7	40.0	33.3	70.0	82.6	91.3	50.0	88.9	86.7	54.5	70.0	47.1	44.0	40.9

資料４－２ 鳥取県における組織診実施割合（HV/I％）の年次推移

男性

	1979	1980	1981	1984	1987	1990	1993	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006
全部位	33.4	32.4	35.0	34.5	51.1	45.5	53.9	48.3	47.3	46.9	46.2	51.3	54.8	57.7	60.8	61.1	66.1	67.2
食道	14.3	40.7	50.0	48.6	63.0	50.0	58.5	68.9	62.7	60.3	50.0	63.6	68.6	67.8	65.2	66.7	76.3	83.0
胃	41.8	38.1	47.1	44.6	72.4	67.2	76.0	67.5	63.4	66.6	61.9	68.4	68.1	73.8	78.0	74.8	82.1	86.5
結腸	43.3	28.6	34.5	34.5	53.1	54.0	77.7	68.2	57.6	62.5	61.1	73.1	71.9	70.7	69.1	74.4	77.5	79.8
直腸	28.6	41.2	35.7	28.1	61.6	52.7	77.0	58.7	65.1	57.9	64.4	71.7	68.8	80.2	79.5	76.4	80.6	83.1
肝臓	4.4	2.4	3.3	11.3	10.4	5.8	9.3	13.6	9.3	11.4	14.6	16.3	9.1	10.6	13.1	15.2	20.1	17.2
胆嚢	21.4	12.5	9.1	5.9	45.2	11.4	16.7	14.9	19.5	14.0	8.3	38.5	22.2	16.7	14.9	25.4	39.7	42.9
膵臓	17.2	10.0	12.1	13.6	10.9	11.5	19.1	13.0	25.0	15.7	10.8	8.3	15.5	12.3	16.7	15.0	28.9	25.8
肺	16.8	17.5	26.5	31.6	46.8	38.3	38.8	32.8	39.3	36.2	41.9	39.6	48.8	52.8	55.1	56.7	56.9	56.1
前立腺	23.8	33.3	5.3	13.6	47.5	39.6	34.7	58.1	48.2	52.4	63.2	68.6	69.8	81.7	76.6	77.0	80.3	82.5
膀胱	54.5	41.7	24.1	25.0	44.1	53.7	61.0	22.2	55.4	41.9	55.7	56.5	52.3	72.0	80.8	82.1	84.9	83.3
腎臓	45.5	15.4	28.6	0.0	26.3	23.8	38.2	23.3	37.9	29.6	41.4	31.3	42.4	51.1	53.5	50.9	61.1	57.1
甲状腺	40.0	57.1	80.0	33.3	75.0	100.0	87.5	71.4	85.7	62.5	83.3	100.0	50.0	42.9	100.0	100.0	90.0	66.7
リンパ組織	44.4	43.3	32.0	61.9	32.3	26.8	40.4	32.0	36.6	41.2	22.7	26.9	36.6	56.0	45.3	36.0	52.2	63.2
造血管組織	23.5	21.4	25.0	7.7	33.3	9.5	19.1	30.8	26.3	14.3	15.4	29.4	36.7	23.1	37.5	37.1	41.7	51.7

女性

	1979	1980	1981	1984	1987	1990	1993	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006
全部位	38.6	39.8	38.0	38.4	54.4	50.7	58.2	49.2	47.9	45.6	51.3	50.6	54.5	58.2	57.0	62.8	64.8	65.9
食道	0.0	0.0	28.6	37.5	33.3	37.5	66.7	60.0	71.4	63.6	22.2	46.2	75.0	50.0	46.7	60.0	73.3	85.7
胃	37.3	41.1	35.8	44.1	67.9	67.4	77.5	68.6	55.7	62.7	57.0	60.9	62.5	67.8	69.2	71.6	80.6	81.1
結腸	36.4	20.0	41.0	28.3	66.7	35.8	68.2	61.3	54.0	54.1	63.5	57.3	65.3	67.4	60.1	70.7	75.3	74.1
直腸	34.2	26.9	46.2	55.2	46.7	67.8	75.0	67.9	59.7	64.4	57.8	62.3	69.4	66.7	64.6	73.7	78.4	80.0
肝臓	0.0	0.0	6.1	9.1	12.0	9.8	17.0	9.2	11.4	10.0	9.9	13.9	10.4	3.9	12.2	18.3	14.8	9.4
胆嚢	17.4	9.1	7.7	29.0	32.4	29.2	24.6	20.0	11.9	11.5	26.7	19.1	12.1	6.3	19.2	28.1	25.0	31.1
膵臓	12.1	7.4	11.5	6.7	10.5	8.6	14.9	19.0	10.0	6.5	17.2	20.0	7.0	14.3	11.9	10.6	17.4	20.3
肺	17.0	20.0	12.8	30.5	45.1	38.2	33.3	43.2	40.0	34.0	35.9	46.4	38.2	51.9	49.3	46.0	63.1	50.3
乳房	69.7	70.5	69.5	58.6	74.4	69.3	82.3	56.8	74.6	73.1	82.6	76.2	83.7	83.3	87.4	89.4	84.8	86.5
子宮	40.5	63.5	51.9	44.9	68.5	74.0	65.7	34.9	63.6	59.1	81.7	80.2	81.9	81.9	84.9	88.8	88.1	91.8
卵巣	41.2	45.5	17.6	23.1	68.2	42.9	31.6	29.2	38.7	35.7	46.9	40.5	59.6	68.9	60.5	74.0	69.2	67.5
膀胱	42.9	30.0	50.0	17.6	27.3	50.0	20.0	30.8	36.8	29.4	57.1	43.8	69.2	69.2	58.6	62.8	60.6	66.7
腎臓	25.0	100.0	55.6	16.7	23.1	26.7	38.5	9.1	40.9	6.3	25.0	27.3	50.0	38.1	45.8	48.3	42.9	70.7
甲状腺	81.4	78.6	75.0	65.4	81.6	68.4	87.8	63.6	85.7	85.7	78.1	80.0	71.4	89.7	73.1	87.5	70.0	87.2
リンパ組織	66.7	26.1	52.2	44.4	43.5	16.0	39.3	41.1	38.6	33.3	25.8	51.3	28.6	56.0	44.8	36.0	45.9	46.8
造血管組織	35.3	0.0	15.8	57.1	27.3	20.0	50.0	20.0	13.0	4.4	42.9	5.6	13.3	36.4	30.0	41.2	44.0	50.0

資料5-1 鳥取県がん罹患集計結果一覧表(平成18年 男性)

部 位	ICD-10	年 齢 10 歳 階 級											粗罹患率	調整罹患率	H/I (%)	DCN/I(%)
		合計	0-	10-	20-	30-	40-	50-	60-	70-	80+	不詳				
全部位*1	C00-C96 D05-D06 (140-208 2330-2331)	2393	5	2	4	24	66	318	549	906	504	15	829.1	472.6	67.2	17.4
全部位*2	C00-C96 (140-208)	2393	5	2	4	24	66	318	549	906	504	15	829.1	472.6	67.2	17.4
口唇、口腔および咽頭	C00-C14 (140-149)	48	0	0	0	1	1	16	11	13	6	0	16.6	10.3	79.2	16.7
口唇、口腔	C00-C08 (140-145)	22	0	0	0	1	0	6	5	7	3	0	7.6	4.6	68.2	22.7
咽頭	C09-C14 (146-149)	26	0	0	0	0	1	10	6	6	3	0	9.0	5.7	88.5	11.5
食道	C15 (150)	100	0	0	0	0	2	24	25	40	9	0	34.6	20.7	83.0	11.0
胃	C16 (151)	495	0	0	0	4	17	79	107	196	84	8	171.5	98.5	86.5	10.7
小腸	C17 (152)	9	0	0	0	0	2	2	0	3	2	0	3.1	2.1	55.6	33.3
結腸	C18 (153)	247	0	1	0	3	7	27	72	97	39	1	85.6	50.4	79.8	9.3
直腸および肛門	C19-C21 (154)	142	0	0	0	1	4	32	42	41	22	0	49.2	29.7	83.1	8.5
肝および肝内胆管	C22 (155)	180	0	0	1	3	8	24	54	64	26	0	62.4	38.8	17.2	21.7
胆嚢および肝外胆管	C23-C24 (156)	77	0	0	0	0	0	4	14	32	26	1	26.7	13.1	42.9	28.6
膵臓	C25 (157)	93	0	0	0	0	3	10	21	35	24	0	32.2	17.5	25.8	29.0
その他の消化器	C26 (159)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
鼻腔、中耳および副鼻腔	C30-C31 (160)	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0.3	0.2	100.0	0.0
喉頭	C32 (161)	11	0	0	0	0	0	2	8	0	1	0	3.8	2.7	81.8	9.1
気管、気管支および肺	C33-C34 (162)	387	0	0	0	1	7	43	73	152	109	2	134.1	71.0	56.1	25.8
胸腺、心および縦隔	C37-C38 (164)	4	0	0	0	0	1	0	0	2	0	1	1.4	0.7	75.0	0.0
その他の呼吸系および胸腔内臓器	C39 (165)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
骨および関節軟骨	C40-C41 (170)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
皮膚の悪性黒色腫	C43 (172)	2	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0.7	0.5	50.0	50.0
皮膚のその他の悪性新生物	C44 (173)	24	0	0	0	2	1	3	4	7	7	0	8.3	5.0	83.3	12.5
胸膜	C45 (163)	5	0	0	0	0	0	1	0	1	3	0	1.7	0.8	20.0	60.0
カポジ肉腫	C46	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
後腹膜および腹膜	C48 (158)	4	0	0	0	0	0	0	1	1	2	0	1.4	0.7	75.0	25.0
結合組織およびその他の軟部組織	C47 C49 (171)	6	0	0	0	1	1	2	1	1	0	0	2.1	1.9	83.3	16.7
乳房(上皮内がんを含む)	C50 D05 (174-175 2330)	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0.3	0.5	100.0	0.0
子宮(上皮内がんを含む)	C53-C55 D06 (179-180 182 2331)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
子宮	C53-C55 (179-180 182)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
子宮頸	C53 (180)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
子宮体	C54 (182)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
子宮、部位不明	C55 (179)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
卵巣	C56 (1830)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他及び部位不明の女性生殖器	C51-C52 C57 (183-184 1830は除く)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
胎盤	C58 (181)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
前立腺	C61 (185)	240	0	0	0	1	0	12	48	114	64	1	83.2	42.8	82.5	12.9
睾丸	C62 (186)	3	0	0	1	1	0	0	1	0	0	0	1.0	1.2	66.7	0.0
陰茎およびその他の男性生殖器	C60 C63 (187)	6	0	0	0	0	0	0	1	3	2	0	2.1	1.0	66.7	33.3
腎など	C64-C66 C68 (189)	63	0	0	0	0	1	9	17	20	16	0	21.8	12.1	57.1	22.2
腎臓、腎盂を除く	C64 (1890)	34	0	0	0	0	1	8	9	6	10	0	11.8	6.8	44.1	20.6
膀胱	C67 (188)	84	0	0	0	0	1	7	19	38	18	1	29.1	15.4	83.3	10.7
眼	C69 (190)	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0.3	0.2	100.0	0.0
脳など	C70-C72 (191-192)	28	2	0	0	2	1	2	8	10	3	0	9.7	6.9	39.3	35.7
脳	C71 (191)	24	2	0	0	1	1	2	6	9	3	0	8.3	5.8	37.5	37.5
髄膜およびその他の中枢神経系	C70 C72 (192)	4	0	0	0	1	0	0	2	1	0	0	1.4	1.1	50.0	25.0
甲状腺	C73 (193)	3	0	0	0	0	1	1	1	0	0	0	1.0	1.0	66.7	0.0
その他の内分泌腺	C74-C75 (194)	3	0	0	0	1	0	0	0	0	2	0	1.0	0.7	33.3	0.0
その他および不明確な部位	C76 (195)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
続発部位および原発部位不詳	C77-C80 (196-199)	25	0	0	0	0	0	4	7	5	9	0	8.7	4.7	44.0	24.0
リンパ組織	C81-C90 C96 (200-203)	57	0	0	1	1	4	9	7	18	17	0	19.7	11.4	63.2	26.3
ホジキンリンパ腫	C81 (201)	2	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0.7	0.5	100.0	0.0
非ホジキンリンパ腫	C82-C85 (200)	43	0	0	1	1	4	7	4	13	13	0	14.9	8.8	65.1	25.6
その他のリンパ組織	C96 (202)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
多発性骨髄腫	C88-C90 (203)	12	0	0	0	0	1	2	5	4	0	0	4.2	2.1	50.0	33.3
白血病	C91-C95 (204-208)	29	3	1	1	2	3	5	3	4	7	0	10.0	8.0	51.7	34.5
リンパ性白血病	C91 (204)	6	2	0	1	0	1	0	1	0	1	0	2.1	2.2	83.3	16.7
骨髄性白血病	C92 (205)	22	1	1	0	2	2	5	2	3	6	0	7.6	5.6	45.5	36.4
単球性白血病	C93 (206)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他の明示された白血病	C94 (207)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
細胞形態不明の白血病	C95 (208)	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0.3	0.2	0.0	100.0

\*1: 乳房および子宮頸部の上皮内がんを含む

\*2: 乳房および子宮頸部の上皮内がんを含まない

I: 罹患数 H: 組織診実施数 DCN: 死亡情報で初めて把握されたもの

資料5-2 鳥取県がん罹患集計結果一覧表(平成18年 女性)

部 位	ICD-10	年 齢 10 歳 階 級											粗罹患率	調整罹患率	H/I (%)	DCN/I (%)
		合計	0-	10-	20-	30-	40-	50-	60-	70-	80+	不詳				
全部位*1	C00-C96 D05-D06 (140-208 2330-2331)	1805	2	3	20	56	148	269	276	484	541	6	572.4	314.6	65.9	19.1
全部位*2	C00-C96 (140-208)	1789	2	3	20	44	145	268	276	484	541	6	567.3	308.1	65.6	19.2
口唇、口腔および咽頭	C00-C14 (140-149)	29	0	0	0	0	2	5	2	5	15	0	9.2	3.9	65.5	31.0
口唇、口腔	C00-C08 (140-145)	26	0	0	0	0	2	4	2	3	15	0	8.2	3.4	61.5	34.6
咽頭	C09-C14 (146-149)	3	0	0	0	0	0	1	0	2	0	0	1.0	0.5	100.0	0.0
食道	C15 (150)	14	0	0	0	1	0	1	3	7	2	0	4.4	2.4	85.7	14.3
胃	C16 (151)	281	0	0	2	4	11	31	40	85	106	2	89.1	39.5	81.1	13.9
小腸	C17 (152)	2	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0.6	0.2	100.0	0.0
結腸	C18 (153)	228	0	0	2	1	10	31	37	68	79	0	72.3	33.3	74.1	13.2
直腸および肛門	C19-C21 (154)	75	0	0	0	1	6	12	13	17	25	1	23.8	12.5	80.0	14.7
肝および肝内胆管	C22 (155)	106	0	0	0	1	0	7	17	44	37	0	33.6	13.9	9.4	34.9
胆嚢および肝外胆管	C23-C24 (156)	74	0	0	0	0	0	3	7	21	43	0	23.5	7.2	31.1	37.8
膵臓	C25 (157)	74	0	0	0	0	0	3	16	22	30	0	23.5	9.5	20.3	32.4
その他の消化器	C26 (159)	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0.3	0.0	0.0	100.0
鼻腔、中耳および副鼻腔	C30-C31 (160)	3	0	0	0	0	1	1	0	0	1	0	1.0	0.7	66.7	33.3
喉頭	C32 (161)	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0.3	0.3	100.0	0.0
気管、気管支および肺	C33-C34 (162)	157	0	0	0	2	4	14	25	56	55	1	49.8	21.5	50.3	28.0
胸腺、心および縦隔	C37-C38 (164)	5	0	0	0	0	0	1	1	3	0	0	1.6	0.9	40.0	40.0
その他の呼吸系および胸腔内臓器	C39 (165)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
骨および関節軟骨	C40-C41 (170)	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0.3	0.3	0.0	0.0
皮膚の悪性黒色腫	C43 (172)	4	0	0	0	0	0	1	2	0	1	0	1.3	0.7	75.0	25.0
皮膚のその他の悪性新生物	C44 (173)	25	0	0	0	0	0	2	5	5	13	0	7.9	2.8	88.0	8.0
胸膜	C45 (163)	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0.3	0.2	100.0	0.0
カボジ肉腫	C46	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
後腹膜および腹膜	C48 (158)	2	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0.6	0.2	0.0	0.0
結合組織およびその他の軟部組織	C47 C49 (171)	6	0	1	0	0	0	1	1	1	2	0	1.9	1.1	50.0	50.0
乳房(上皮内がんを含む)	C50 D05 (174-175 2330)	275	0	0	2	13	63	83	60	38	15	1	87.2	72.6	86.5	7.3
子宮(上皮内がんを含む)	C53-C55 D06 (179-180 182 2331)	146	0	0	8	27	31	37	14	16	13	0	46.3	44.0	91.8	6.2
子宮	C53-C55 (179-180 182)	131	0	0	8	15	29	36	14	16	13	0	41.5	37.9	90.8	6.9
子宮頸	C53 (180)	80	0	0	8	13	23	14	5	7	10	0	25.4	25.1	91.3	5.0
子宮体	C54 (182)	46	0	0	0	2	6	22	8	7	1	0	14.6	12.3	95.7	4.3
子宮、部位不明	C55 (179)	5	0	0	0	0	0	0	1	2	2	0	1.6	0.5	40.0	60.0
卵巣	C56 (1830)	40	0	1	1	2	4	13	2	8	9	0	12.7	8.8	67.5	17.5
その他及び部位不明の女性生殖器	C51-C52 C57 (183-184 1830は除く)	3	0	0	0	0	0	0	1	0	2	0	1.0	0.4	66.7	0.0
胎盤	C58 (181)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
前立腺	C61 (185)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
睪丸	C62 (186)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
陰茎およびその他の男性生殖器	C60 C63 (187)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
腎など	C64-C66 C68 (189)	41	0	0	0	0	2	2	4	23	10	0	13.0	5.7	70.7	17.1
腎臓、腎盂を除く	C64 (1890)	20	0	0	0	0	2	2	1	12	3	0	6.3	3.4	80.0	10.0
膀胱	C67 (188)	33	0	0	0	0	0	0	2	12	19	0	10.5	3.0	66.7	24.2
眼	C69 (190)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
脳など	C70-C72 (191-192)	24	1	0	1	1	1	3	1	10	6	0	7.6	4.4	45.8	29.2
脳	C71 (191)	15	1	0	1	1	0	2	0	6	4	0	4.8	2.8	40.0	40.0
髄膜およびその他の中枢神経系	C70 C72 (192)	9	0	0	0	0	1	1	1	4	2	0	2.9	1.6	55.6	11.1
甲状腺	C73 (193)	39	0	0	2	3	6	7	4	11	5	1	12.4	9.0	87.2	7.7
その他の内分泌腺	C74-C75 (194)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他および不明確な部位	C76 (195)	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0.6	0.1	0.0	100.0
続発部位および原発部位不詳	C77-C80 (196-199)	28	0	0	0	0	2	1	5	10	10	0	8.9	3.8	25.0	28.6
リンパ組織	C81-C90 C96 (200-203)	47	0	0	0	0	1	4	8	11	23	0	14.9	5.7	46.8	36.2
ホジキンリンパ腫	C81 (201)	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0.3	0.0	0.0	0.0
非ホジキンリンパ腫	C82-C85 (200)	30	0	0	0	0	0	3	5	8	14	0	9.5	3.6	60.0	26.7
その他のリンパ組織	C96 (202)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
多発性骨髄腫	C88-C90 (203)	16	0	0	0	0	1	1	3	3	8	0	5.1	2.1	25.0	56.3
白血病	C91-C95 (204-208)	22	1	1	2	0	1	4	2	4	7	0	7.0	4.4	50.0	40.9
リンパ性白血病	C91 (204)	5	1	0	1	0	0	1	0	0	2	0	1.6	1.3	60.0	40.0
骨髄性白血病	C92 (205)	17	0	1	1	0	1	3	2	4	5	0	5.4	3.1	47.1	41.2
単球性白血病	C93 (206)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他の明示された白血病	C94 (207)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
細胞形態不明の白血病	C95 (208)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0

\*1: 乳房および子宮頸部の上皮内がんを含む

\*2: 乳房および子宮頸部の上皮内がんを含まない

I: 罹患数 H: 組織診実施数 DCN: 死亡情報で初めて把握されたもの

資料5-3 鳥取県がん罹患集計結果一覧表(平成18年 総数)

部 位	ICD-10	年 齢 10 歳 階 級										粗罹患率	調整罹患率	H/I (%)	DCN/I(%)	
		合計	0-	10-	20-	30-	40-	50-	60-	70-	80+					不詳
全部位*1	C00-C96 D05-D06 (140-208 2330-2331)	4198	7	5	24	80	214	587	825	1390	1045	21	695.0	378.2	66.7	18.1
全部位*2	C00-C96 (140-208)	4182	7	5	24	68	211	586	825	1390	1045	21	692.4	375.0	66.5	18.2
口唇、口腔および咽頭	C00-C14 (140-149)	77	0	0	0	1	3	21	13	18	21	0	12.7	6.9	74.0	22.1
口唇、口腔	C00-C08 (140-145)	48	0	0	0	1	2	10	7	10	18	0	7.9	4.0	64.6	29.2
咽頭	C09-C14 (146-149)	29	0	0	0	0	1	11	6	8	3	0	4.8	2.9	89.7	10.3
食道	C15 (150)	114	0	0	0	1	2	25	28	47	11	0	18.9	10.8	83.3	11.4
胃	C16 (151)	776	0	0	2	8	28	110	147	281	190	10	128.5	65.9	84.5	11.9
小腸	C17 (152)	11	0	0	0	0	2	2	0	4	3	0	1.8	1.1	63.6	27.3
結腸	C18 (153)	475	0	1	2	4	17	58	109	165	118	1	78.6	40.9	77.1	11.2
直腸および肛門	C19-C21 (154)	217	0	0	0	2	10	44	55	58	47	1	35.9	20.3	82.0	10.6
肝および肝内胆管	C22 (155)	286	0	0	1	4	8	31	71	108	63	0	47.4	25.5	14.3	26.6
胆嚢および肝外胆管	C23-C24 (156)	151	0	0	0	0	0	7	21	53	69	1	25.0	9.7	37.1	33.1
膵臓	C25 (157)	167	0	0	0	0	6	13	37	57	54	0	27.6	12.9	23.4	30.5
その他の消化器	C26 (159)	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0.2	0.0	0.0	100.0
鼻腔、中耳および副鼻腔	C30-C31 (160)	4	0	0	0	0	1	1	1	0	1	0	0.7	0.5	75.0	25.0
喉頭	C32 (161)	12	0	0	0	0	0	2	9	0	1	0	2.0	1.4	83.3	8.3
気管、気管支および肺	C33-C34 (162)	544	0	0	0	3	11	57	98	208	164	3	90.1	42.4	54.4	26.5
胸腺、心および縦隔	C37-C38 (164)	9	0	0	0	0	1	1	1	5	0	1	1.5	0.8	55.6	22.2
その他の呼吸系および胸腔内臓器	C39 (165)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
骨および関節軟骨	C40-C41 (170)	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0.2	0.1	0.0	0.0
皮膚の悪性黒色腫	C43 (172)	6	0	0	0	0	0	1	3	1	1	0	1.0	0.6	66.7	33.3
皮膚のその他の悪性新生物	C44 (173)	49	0	0	0	2	1	5	9	12	20	0	8.1	3.8	85.7	10.2
胸膜	C45 (163)	6	0	0	0	0	0	2	0	1	3	0	1.0	0.4	33.3	50.0
カボジ肉腫	C46	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
後腹膜および腹膜	C48 (158)	6	0	0	0	0	0	0	1	3	2	0	1.0	0.4	50.0	16.7
結合組織およびその他の軟部組織	C47 C49 (171)	12	0	1	0	1	1	3	2	2	2	0	2.0	1.5	66.7	33.3
乳房(上皮内がんを含む)	C50 D05 (174-175 2330)	276	0	0	2	13	64	83	60	38	15	1	45.7	37.5	86.6	7.2
子宮(上皮内がんを含む)	C53-C55 D06 (179-180 182 2331)	146	0	0	8	27	31	37	14	16	13	0	24.2	22.4	91.8	6.2
子宮	C53-C55 (179-180 182)	131	0	0	8	15	29	36	14	16	13	0	21.7	19.3	90.8	6.9
子宮頸	C53 (180)	80	0	0	8	13	23	14	5	7	10	0	13.2	12.8	91.3	5.0
子宮体	C54 (182)	46	0	0	0	2	6	22	8	7	1	0	7.6	6.2	95.7	4.3
子宮、部位不明	C55 (179)	5	0	0	0	0	0	0	1	2	2	0	0.8	0.3	40.0	60.0
卵巣	C56 (1830)	40	0	1	1	2	4	13	2	8	9	0	6.6	4.6	67.5	17.5
その他及び部位不明の女性生殖器	C51-C52 C57 (183-184 1830は除く)	3	0	0	0	0	0	0	1	0	2	0	0.5	0.2	66.7	0.0
胎盤	C58 (181)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
前立腺	C61 (185)	240	0	0	0	1	0	12	48	114	64	1	39.7	18.1	82.5	12.9
睪丸	C62 (186)	3	0	0	1	1	0	0	1	0	0	0	0.5	0.6	66.7	0.0
陰茎およびその他の男性生殖器	C60 C63 (187)	6	0	0	0	0	0	0	1	3	2	0	1.0	0.4	66.7	33.3
腎など	C64-C66 C68 (189)	104	0	0	0	0	3	11	21	43	26	0	17.2	8.5	62.5	20.2
腎臓、腎盂を除く	C64 (1890)	54	0	0	0	0	3	10	10	18	13	0	8.9	4.8	57.4	16.7
膀胱	C67 (188)	117	0	0	0	0	1	7	21	50	37	1	19.4	8.4	78.6	14.5
眼	C69 (190)	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0.2	0.1	100.0	0.0
脳など	C70-C72 (191-192)	52	3	0	1	3	2	5	9	20	9	0	8.6	5.6	42.3	32.7
脳	C71 (191)	39	3	0	1	2	1	4	6	15	7	0	6.5	4.2	38.5	38.5
髄膜およびその他の中枢神経系	C70 C72 (192)	13	0	0	0	1	1	1	3	5	2	0	2.2	1.4	53.8	15.4
甲状腺	C73 (193)	42	0	0	2	3	7	8	5	11	5	1	7.0	5.1	85.7	7.1
その他の内分泌腺	C74-C75 (194)	3	0	0	0	1	0	0	0	0	2	0	0.5	0.3	33.3	0.0
その他および不明確な部位	C76 (195)	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0.3	0.1	0.0	100.0
続発部位および原発部位不詳	C77-C80 (196-199)	53	0	0	0	0	2	5	12	15	19	0	8.8	4.1	34.0	26.4
リンパ組織	C81-C90 C96 (200-203)	104	0	0	1	1	5	13	15	29	40	0	17.2	8.3	55.8	30.8
ホジキンリンパ腫	C81 (201)	3	0	0	0	0	0	1	1	0	1	0	0.5	0.3	66.7	0.0
非ホジキンリンパ腫	C82-C85 (200)	73	0	0	1	1	4	10	9	21	27	0	12.1	5.9	63.0	26.0
その他のリンパ組織	C96 (202)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
多発性骨髄腫	C88-C90 (203)	28	0	0	0	0	1	2	5	8	12	0	4.6	2.1	35.7	46.4
白血病	C91-C95 (204-208)	51	4	2	3	2	4	9	5	8	14	0	8.4	6.1	51.0	37.3
リンパ性白血病	C91 (204)	11	3	0	2	0	1	1	1	0	3	0	1.8	1.8	72.7	27.3
骨髄性白血病	C92 (205)	39	1	2	1	2	3	8	4	7	11	0	6.5	4.3	46.2	38.5
単球性白血病	C93 (206)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他の明示された白血病	C94 (207)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
細胞形態不明の白血病	C95 (208)	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0.2	0.1	0.0	100.0

\*1: 乳房および子宮頸部の上皮内がんを含む

\*2: 乳房および子宮頸部の上皮内がんを含まない

I: 罹患数 H: 組織診実施数 DCN: 死亡情報で初めて把握されたもの

## 資料6 平成18年・市郡別罹患数

市町村	全部位		食道		胃		結腸		直腸		肝臓		胆嚢胆管	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
県計	2,393	1,805	100	14	495	281	247	228	142	75	180	106	77	74
市計	1,612	1,263	65	11	342	196	175	165	102	43	117	67	41	50
郡計	781	542	35	3	153	85	72	63	40	32	63	39	36	24
鳥取市	763	606	35	2	150	96	84	83	55	17	48	31	25	24
倉吉市	210	144	6	1	49	23	19	24	13	1	23	9	5	7
米子市	516	409	17	6	120	59	57	46	27	16	34	24	8	18
境港市	123	104	7	2	23	18	15	12	7	9	12	3	3	1
岩美郡	59	42	1	0	9	3	6	3	5	0	7	4	3	5
気高郡	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
八頭郡	144	128	5	1	29	22	15	15	7	10	18	12	10	4
東伯郡	299	189	13	1	57	27	23	22	12	9	23	11	11	9
西伯郡	213	139	10	1	47	25	22	18	11	6	13	8	9	5
日野郡	66	44	6	0	11	8	6	5	5	7	2	4	3	1
鳥取保健所	822	648	36	2	159	99	90	86	60	17	55	35	28	29
郡家支所	144	128	5	1	29	22	15	15	7	10	18	12	10	4
倉吉保健所	509	333	19	2	106	50	42	46	25	10	46	20	16	16
米子保健所	852	652	34	9	190	102	94	76	45	31	59	35	20	24
日野保健所	66	44	6	0	11	8	6	5	5	7	2	4	3	1
東部	966	776	41	3	188	121	105	101	67	27	73	47	38	33
中部	509	333	19	2	106	50	42	46	25	10	46	20	16	16
西部	918	696	40	9	201	110	100	81	50	38	61	39	23	25

市町村	膵臓		肺		乳房	子宮	卵巣	前立腺	膀胱		リンパ腫	
	男	女	男	女	女	女	女	男	男	女	男	女
県計	93	74	387	157	275	146	40	240	84	33	45	31
市計	52	51	269	111	210	111	31	156	56	22	29	16
郡計	41	23	118	46	65	35	9	84	28	11	16	15
鳥取市	22	23	122	46	119	54	13	74	26	7	13	5
倉吉市	8	6	35	12	20	8	4	25	5	4	4	2
米子市	18	17	82	40	61	39	13	53	22	10	8	6
境港市	4	5	30	13	10	10	1	4	3	1	4	3
岩美郡	6	2	7	3	6	4	1	3	0	0	1	1
気高郡	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
八頭郡	9	4	15	10	12	10	2	8	9	0	2	1
東伯郡	14	11	51	19	25	12	2	36	13	5	8	9
西伯郡	11	3	36	12	18	8	3	30	4	3	4	4
日野郡	1	3	9	2	4	1	1	7	2	3	1	0
鳥取保健所	28	25	129	49	125	58	14	77	26	7	14	6
郡家支所	9	4	15	10	12	10	2	8	9	0	2	1
倉吉保健所	22	17	86	31	45	20	6	61	18	9	12	11
米子保健所	33	25	148	65	89	57	17	87	29	14	16	13
日野保健所	1	3	9	2	4	1	1	7	2	3	1	0
東部	37	29	144	59	137	68	16	85	35	7	16	7
中部	22	17	86	31	45	20	6	61	18	9	12	11
西部	34	28	157	67	93	58	18	94	31	17	17	13



資料7 平成18年・市郡別年齢調整罹患率  
(昭和60年モデル人口、人口10万対)

市町村	全部位		食道		胃		結腸		直腸		肝臓		胆嚢胆管	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
県計	472.6	314.6	20.7	2.4	98.5	39.5	50.4	33.3	29.7	12.5	38.8	13.9	13.1	7.2
市計	468.1	321.2	18.9	3.0	100.7	38.8	52.1	35.2	31.2	11.2	37.7	13.8	10.2	7.4
郡計	483.2	298.3	25.4	0.8	92.1	42.0	46.3	29.0	25.9	15.3	40.9	13.4	19.6	6.8
鳥取市	507.5	352.5	22.3	2.1	100.0	42.0	57.3	40.5	38.4	12.5	35.8	13.1	14.5	9.4
倉吉市	446.8	283.8	13.6	1.1	108.3	38.3	40.7	41.4	33.1	1.1	58.8	12.9	7.2	7.2
米子市	435.3	307.8	15.3	4.4	104.1	34.1	49.0	28.1	23.1	10.8	32.2	17.2	6.0	6.7
境港市	417.1	270.2	23.1	4.3	77.3	42.4	51.0	28.9	25.3	18.7	39.0	4.5	8.9	0.8
岩美郡	456.9	344.1	12.7	0.0	70.0	24.5	49.8	14.2	42.5	0.0	61.2	23.0	31.1	18.3
気高郡	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
八頭郡	466.1	389.2	12.1	2.2	98.6	58.7	50.1	41.5	21.3	26.3	57.1	18.7	29.8	9.9
東伯郡	545.1	293.5	31.5	0.7	100.0	41.6	41.9	30.9	21.3	8.7	43.6	9.9	16.4	6.5
西伯郡	453.9	260.2	21.8	0.4	96.8	33.9	48.4	30.5	28.6	14.2	29.7	14.3	15.6	3.1
日野郡	417.7	213.7	53.3	0.0	59.1	65.5	56.5	8.0	32.7	31.0	19.6	7.0	11.2	3.7
鳥取保健所	505.2	351.6	21.5	2.0	98.1	40.7	56.9	38.7	38.8	11.7	37.6	13.7	15.6	10.2
郡家支所	466.1	389.2	12.1	2.2	98.6	58.7	50.1	41.5	21.3	26.3	57.1	18.7	29.8	9.9
倉吉保健所	499.7	289.0	23.4	0.9	103.8	39.8	41.3	35.7	26.5	5.2	50.7	11.3	12.3	6.8
米子保健所	437.1	292.3	18.2	3.5	98.8	35.7	49.4	28.6	24.5	12.7	32.9	14.8	8.7	4.9
日野保健所	417.7	213.7	53.3	0.0	59.1	65.5	56.5	8.0	32.7	31.0	19.6	7.0	11.2	3.7
東部	499.0	356.6	20.2	2.1	98.0	43.3	56.0	38.9	36.3	14.0	40.8	14.7	17.8	10.2
中部	499.7	289.0	23.4	0.9	103.8	39.8	41.3	35.7	26.5	5.2	50.7	11.3	12.3	6.8
西部	433.7	286.6	20.2	3.2	96.2	36.0	49.2	27.2	25.0	14.1	31.7	14.4	9.0	4.8

市町村	膵臓		肺		乳房	子宮	卵巣	前立腺	膀胱		リンパ腫	
	男	女	男	女	女	女	女	男	男	女	男	女
県計	17.5	9.5	71.0	21.5	72.6	44.0	8.8	42.8	15.4	3.0	9.3	3.6
市計	13.4	8.9	72.7	22.5	77.3	46.4	10.0	41.6	15.1	3.3	8.9	2.9
郡計	27.4	11.2	68.0	19.1	61.5	36.0	5.7	45.4	15.8	2.1	10.2	5.3
鳥取市	11.9	8.9	75.5	21.9	94.1	50.3	9.7	43.8	16.3	2.4	9.8	1.2
倉吉市	15.1	5.3	66.9	18.2	73.1	23.4	8.3	50.1	10.6	2.3	6.4	1.9
米子市	14.8	10.5	63.5	23.2	65.8	50.0	12.8	42.3	17.7	5.2	6.6	4.1
境港市	12.9	7.8	100.2	28.6	46.3	43.1	2.4	15.5	7.8	2.4	16.5	8.6
岩美郡	44.0	17.6	43.1	17.2	92.8	67.9	1.5	27.8	0.0	0.0	5.7	1.5
気高郡	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
八頭郡	32.5	6.0	37.1	23.4	49.8	61.9	1.8	20.1	25.7	0.0	6.0	0.6
東伯郡	28.2	15.5	88.7	19.8	73.2	26.9	4.0	57.5	21.6	2.3	17.8	10.3
西伯郡	26.2	8.0	78.4	21.4	48.8	29.9	10.1	58.4	8.8	2.3	5.7	4.8
日野郡	3.2	16.2	43.2	5.7	45.2	1.0	11.0	27.6	7.2	5.7	9.2	0.0
鳥取保健所	14.4	9.4	73.3	21.6	93.6	51.6	9.2	42.4	15.1	2.2	9.6	1.2
郡家支所	32.5	6.0	37.1	23.4	49.8	61.9	1.8	20.1	25.7	0.0	6.0	0.6
倉吉保健所	22.2	10.8	78.7	19.0	73.3	25.3	6.1	54.1	16.6	2.3	12.4	6.4
米子保健所	16.8	9.5	72.2	23.3	59.1	45.3	10.5	42.1	13.9	4.1	8.1	5.0
日野保健所	3.2	16.2	43.2	5.7	45.2	1.0	11.0	27.6	7.2	5.7	9.2	0.0
東部	16.8	8.9	67.8	22.0	87.7	52.9	8.2	38.8	16.8	1.8	9.2	1.1
中部	22.2	10.8	78.7	19.0	73.3	25.3	6.1	54.1	16.6	2.3	12.4	6.4
西部	15.9	9.8	70.0	22.1	58.3	43.3	10.5	41.3	13.5	4.3	8.0	4.6

資料 8-1 平成 18 年・標準化罹患比（全国＝100）

市町村	全部位		胃		結腸		直腸		肝臓		肺		前立腺	乳房	子宮
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	女
県計	116.5	113.7	121.4	128.7	126.3	129.5	125.5	106.9	119.8	129.6	121.2	106.0	107.8	106.9	122.3
市計	115.7	116.5	123.5	133.4	131.6	139.1	131.5	91.4	114.2	122.3	125.4	111.2	104.2	115.9	129.4
郡計	118.2	107.8	117.0	119.1	115.0	109.6	112.5	140.0	131.9	144.5	112.4	95.4	115.3	85.1	104.0
鳥取市	124.3	127.1	124.1	149.6	143.6	159.8	159.9	82.2	106.1	129.3	129.0	106.1	113.1	147.3	140.7
米子市	109.5	111.7	126.6	118.7	128.4	115.9	103.2	101.0	98.3	131.3	113.6	117.9	104.4	98.5	131.7
倉吉市	112.3	97.4	133.7	111.9	106.4	143.6	126.6	15.4	167.9	115.9	119.4	85.7	121.7	86.9	75.3
境港市	100.7	111.3	92.8	143.3	121.9	117.3	103.7	221.6	133.6	63.0	162.2	152.4	30.8	64.8	140.0
岩美郡	117.6	108.3	93.3	55.0	127.6	67.7	186.5	0.0	194.7	192.2	89.4	80.7	55.1	101.6	151.6
気高郡	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
八頭郡	113.2	133.0	116.7	162.2	123.6	135.7	101.7	234.7	194.0	229.4	74.2	107.9	56.5	82.6	154.6
東伯郡	131.7	109.9	126.4	112.6	106.5	112.8	97.1	118.9	139.3	120.8	143.1	116.3	144.5	93.7	98.9
西伯郡	114.2	97.1	125.6	120.7	125.8	111.0	110.2	96.2	97.3	106.1	121.0	88.3	148.0	80.3	84.2
日野郡	94.2	82.3	81.1	104.4	89.7	79.7	136.8	254.6	39.7	131.9	78.5	37.8	86.4	57.5	34.1
鳥取保健所	123.8	125.7	121.9	142.2	142.4	152.5	161.8	76.0	112.6	134.3	126.0	104.1	108.6	144.2	141.4
郡家支所	113.2	133.0	116.7	162.2	123.6	135.7	101.7	234.7	194.0	229.4	74.2	107.9	56.5	82.6	154.6
倉吉保健所	123.0	104.1	129.7	112.3	106.5	127.0	110.5	71.1	152.3	118.6	132.4	102.2	134.2	90.5	87.9
米子保健所	109.3	108.2	121.1	123.0	126.8	114.9	104.9	118.6	103.7	114.5	123.0	116.0	103.5	89.3	123.2
日野保健所	94.2	82.3	81.1	104.4	89.7	79.7	136.8	254.6	39.7	131.9	78.5	37.8	86.4	57.5	34.1
東部	122.1	126.8	121.0	145.4	139.4	149.8	152.4	101.3	125.6	150.2	117.5	104.7	100.0	135.4	143.2
中部	123.0	104.1	129.7	112.3	106.5	127.0	110.5	71.1	152.3	118.6	132.4	102.2	134.2	90.5	87.9
西部	108.0	106.1	117.8	121.4	123.7	111.8	107.4	129.9	98.5	116.0	119.1	109.1	102.0	87.2	117.9

資料 8-2 平成 18 年・標準化死亡比（全国＝100）

	総数		胃		結腸		直腸		肝臓		肺		前立腺	乳房	子宮
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	女
県計	102.1	95.4	103.7	86.3	89.6	92.0	110.2	101.0	97.5	101.5	106.3	87.7	93.0	96.9	88.2
鳥取市	102.1	94.0	118.6	89.1	59.2	110.9	132.1	103.3	76.6	92.5	120.4	111.3	74.7	99.6	54.2
米子市	94.6	102.1	109.4	88.4	152.0	76.1	96.8	150.8	67.2	108.5	88.4	82.0	50.8	165.5	113.5
倉吉市	96.7	87.7	104.5	86.1	43.9	110.5	48.1	-	138.7	124.4	112.4	49.3	114.9	55.7	139.8
境港市	128.8	118.5	59.2	98.6	165.5	148.4	187.8	294.3	158.2	52.2	167.6	134.1	165.6	57.2	168.4
岩美郡	88.6	100.2	70.1	-	111.5	46.4	184.0	-	69.9	115.6	32.5	74.3	-	-	134.4
八頭郡	98.2	117.1	81.0	160.9	42.9	56.2	71.1	107.2	162.2	184.3	100.4	74.7	55.5	-	54.1
東伯郡	114.7	91.3	86.0	41.2	72.1	84.6	79.5	90.7	129.7	92.9	106.4	76.3	156.2	112.0	120.3
西伯郡	98.0	68.1	99.8	68.3	103.8	62.5	122.7	-	94.1	47.7	74.2	80.5	115.1	59.0	-
日野郡	107.8	91.3	143.3	150.9	37.8	96.0	129.5	93.6	72.9	157.0	131.3	51.3	186.6	57.0	100.6
鳥取保健所	100.6	98.3	109.3	95.1	59.8	97.4	125.4	97.0	90.1	109.6	111.4	102.7	66.5	78.6	59.2
倉吉保健所	106.5	89.6	94.4	62.0	59.4	96.5	65.3	48.7	133.8	107.4	109.1	63.8	58.3	85.9	129.2
米子保健所	100.7	96.1	99.3	84.8	142.1	83.5	117.1	134.9	87.9	84.4	97.1	89.5	84.8	124.5	95.0
日野保健所	107.8	91.3	143.3	150.9	37.8	96.0	129.5	93.6	72.9	157.0	131.3	51.3	186.6	57.0	100.6

資料9-1 主要部位・性別罹患数の年次推移（鳥取県・全国）

主要部位・性別罹患数の年次推移（鳥取県全体）

		1989	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000
全部位	男	1,399	1,469	1,519	1,652	1,696	1,565	1,435	1,507	1,664	1,604	1,774	1,767
	女	1,075	1,079	1,168	1,164	1,130	1,055	1,058	1,091	1,212	1,168	1,271	1,272
胃	男	480	461	436	477	506	457	408	403	402	413	407	399
	女	271	223	286	312	264	219	269	245	262	209	223	235
結腸	男	100	105	127	134	168	160	144	170	224	184	175	156
	女	98	95	107	123	136	147	125	150	161	146	148	138
直腸	男	81	80	95	105	114	102	101	104	103	95	104	92
	女	54	62	58	79	68	70	60	78	57	59	64	69
肝臓	男	163	166	174	175	175	157	118	147	162	158	178	203
	女	59	58	68	72	62	61	60	76	70	90	71	79
肺	男	178	202	228	270	231	209	210	194	267	271	260	268
	女	75	86	90	83	77	76	79	81	120	103	128	110
乳房	女	105	114	159	124	135	146	128	118	122	130	121	130
子宮	女	79	97	67	59	64	54	61	63	77	66	108	106

		2001	2002	2003	2004	2005	2006
全部位	男	1,787	1,890	1,997	2,180	2,281	2,393
	女	1,312	1,396	1,441	1,576	1,595	1,805
胃	男	411	439	437	471	503	495
	女	232	245	240	225	252	281
結腸	男	203	198	191	262	209	247
	女	167	178	188	181	178	228
直腸	男	80	111	117	110	144	142
	女	62	78	79	95	88	75
肝臓	男	164	179	153	178	194	180
	女	77	76	90	82	88	106
肺	男	303	305	323	344	369	387
	女	131	131	136	150	141	157
乳房	女	147	156	151	236	210	275
子宮	女	105	116	125	125	126	146

主要部位・性別罹患数の年次推移（全国）

		1989	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000
全部位	男	215,643	229,506	239,643	252,153	257,046	261,402	264,131	275,859	278,353	290,343	304,527	310,130
	女	165,825	177,383	184,782	193,870	195,563	197,767	194,579	200,501	206,434	213,421	224,996	228,215
胃	男	64,657	64,763	66,893	67,614	66,901	67,609	66,440	68,931	66,928	67,861	69,627	68,992
	女	35,064	34,493	34,757	35,608	35,380	34,916	34,402	34,625	33,384	33,518	34,058	33,793
結腸	男	17,963	20,628	23,004	26,016	27,365	28,548	30,201	32,019	30,590	33,008	35,092	33,915
	女	16,056	17,083	18,852	20,801	21,563	21,993	22,266	23,830	24,039	24,726	27,105	26,232
直腸	男	12,837	13,920	14,287	15,659	15,967	16,453	17,466	18,806	18,655	20,144	20,461	20,516
	女	8,548	9,101	9,757	10,126	10,155	9,874	10,381	10,971	11,341	11,693	11,834	11,474
肝臓	男	21,553	23,497	24,659	25,877	25,983	25,487	25,000	24,795	25,198	25,931	26,174	27,411
	女	7,539	8,830	8,928	9,420	9,817	9,701	10,288	10,191	10,598	11,307	11,794	12,642
肺	男	30,867	33,217	34,864	36,816	37,849	38,545	38,052	40,976	41,953	43,895	45,091	48,184
	女	11,538	11,913	13,080	14,090	14,068	14,863	14,689	15,954	16,464	17,723	18,226	19,706
乳房	女	24,117	24,697	26,866	28,186	30,107	30,326	29,818	29,699	32,347	33,676	36,139	37,389
子宮	女	16,465	17,872	17,871	18,408	18,277	18,289	17,735	17,596	18,190	17,686	18,364	19,812

		2001	2002	2003	2004	2005
全部位	男	325,213	339,650	372,374	372,913	390,835
	女	243,568	249,643	269,220	275,578	285,240
胃	男	72,267	71,634	73,798	73,950	80,102
	女	35,459	35,126	36,525	35,822	37,035
結腸	男	36,582	37,045	35,262	35,657	37,126
	女	29,213	29,382	29,859	29,070	31,069
直腸	男	21,557	24,925	21,892	20,954	22,774
	女	12,785	13,843	11,902	11,585	13,765
肝臓	男	27,727	27,876	29,126	28,172	28,729
	女	12,745	12,728	13,535	13,343	13,465
肺	男	49,427	51,988	55,928	55,984	58,264
	女	21,192	21,647	22,817	24,122	25,617
乳房	女	40,675	41,960	45,716	50,549	50,695
子宮	女	22,947	23,306	24,240	24,422	25,424

資料9-2 主要部位・性別死亡数の年次推移（鳥取県・全国）

主要部位・性別死亡数の年次推移（鳥取県全体）

		1989	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000
全部位	男	733	836	791	889	907	886	985	960	949	964	1,006	1,021
	女	545	521	555	548	540	600	661	634	663	668	657	720
胃	男	184	194	176	177	210	197	184	193	200	171	176	192
	女	128	105	108	121	121	103	146	126	124	106	116	132
結腸	男	39	51		53	52	50	73	57	72	75	68	60
	女	45	42		47	49	63	57	58	62	57	50	77
直腸	男	27	36	29	41	36	32	41	50	33	52	45	47
	女	27	20	26	26	28	19	31	34	25	22	35	29
肝臓	男	111	120	135	119	136	127	135	108	137	113	140	141
	女	34	43	44	49	43	57	56	57	66	72	57	54
肺	男	142	155	170	194	187	174	220	205	188	216	212	233
	女	58	66	73	62	60	68	78	80	77	77	95	80
前立腺	男	20	29		32	33	26	29		41	36	36	42
乳房	女	29	20	35	35	23	26	49	39	34	42	36	35
子宮	女	32	27	35	30	24	33	32	55	28	34	28	32

		2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009
全部位	男	1,035	1,043	1,080	1,099	1,058	1,084	1,124	1,144	1,125
	女	697	708	765	736	744	747	840	833	804
胃	男	174	200	194	190	157	182	177	172	166
	女	113	122	105	104	110	93	132	108	134
結腸	男	73	63	74	91	71	66	77	76	81
	女	77	81	85	77	77	77	90	86	74
直腸	男	42	29	39	30	49	50	45	38	44
	女	30	27	39	38	28	30	32	48	24
肝臓	男	150	132	124	149	126	115	143	136	126
	女	58	66	63	87	74	68	79	56	70
肺	男	219	239	230	237	266	265	262	254	266
	女	97	78	94	97	87	92	103	128	106
前立腺	男	55	44	60	47	49	51	62	54	72
乳房	女	32	37	47	39	40	57	46	42	59
子宮	女	33	29	31	33	35	27	34	23	27

主要部位・性別死亡数の年次推移（全国）

		1989	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000
全部位	男	127,211	130,395	134,475	139,674	142,222	146,896	159,623	164,824	167,076	172,306	175,817	179,140
	女	85,414	87,018	89,252	92,243	93,485	96,774	103,399	106,359	108,337	111,615	114,739	116,344
胃	男	30,271	29,909	30,296	30,507	29,998	30,564	32,015	32,384	32,218	32,858	32,788	32,798
	女	17,954	17,562	17,600	17,534	17,313	17,227	18,061	17,781	17,521	17,822	17,888	17,852
結腸	男	7,274	7,791	8,236	8,804	9,197	9,646	10,420	11,055	11,162	11,581	11,862	12,139
	女	7,371	7,718	8,031	8,578	8,901	9,417	9,866	10,327	10,538	10,820	11,383	11,498
直腸	男	5,352	5,569	5,693	6,157	6,122	6,189	6,892	7,048	7,193	7,468	7,556	7,729
	女	3,666	3,701	3,823	3,933	3,841	3,836	4,096	4,200	4,301	4,528	4,562	4,582
肝臓	男	17,621	18,393	18,765	19,571	20,060	20,764	22,773	22,904	22,937	23,553	23,492	23,602
	女	6,458	6,959	7,003	7,428	7,705	7,913	8,934	9,271	9,422	9,880	10,324	10,379
肺	男	25,870	26,872	27,968	29,223	30,398	31,724	33,389	35,023	35,700	36,880	37,934	39,053
	女	9,607	9,614	10,231	10,940	11,129	11,752	12,356	13,018	13,294	13,991	14,243	14,671
前立腺	男	3,420	3,460	3,836	4,073	4,262	4,730	5,399	6,009	6,251	6,819	7,005	7,514
乳房	女	5,746	5,848	6,309	6,451	6,758	7,131	7,763	7,900	8,393	8,589	8,882	9,171
子宮	女	4,632	4,600	4,610	4,665	4,445	4,575	4,865	4,963	5,008	5,006	5,142	5,202

		2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009
全部位	男	181,393	184,033	186,912	193,096	196,603	198,052	202,743	206,354	206,352
	女	119,265	120,535	122,631	127,262	129,338	131,262	133,725	136,609	137,753
胃	男	32,267	31,788	32,142	32,851	32,643	32,745	33,143	32,973	32,776
	女	17,691	17,425	17,393	17,711	17,668	17,670	17,454	17,187	17,241
結腸	男	12,422	12,556	12,868	13,305	13,436	13,680	14,061	14,482	14,166
	女	12,014	12,417	12,982	13,167	13,685	13,637	13,872	14,322	14,526
直腸	男	7,843	8,143	8,263	8,661	8,847	8,867	8,949	9,110	8,799
	女	4,668	4,794	5,057	5,206	5,129	5,197	5,290	5,440	5,309
肝臓	男	23,596	23,815	23,376	23,421	23,203	22,576	22,300	22,332	21,637
	女	10,715	10,822	10,713	11,089	11,065	11,086	11,299	11,333	11,088
肺	男	39,904	41,146	41,634	43,921	45,189	45,941	47,685	48,610	49,035
	女	15,130	15,259	15,086	16,001	16,874	17,314	17,923	18,239	18,548
前立腺	男	7,645	8,105	8,418	8,840	9,265	9,527	9,786	9,989	10,036
乳房	女	9,654	9,604	9,806	10,524	10,721	11,177	11,323	11,797	11,918
子宮	女	5,200	5,319	5,302	5,525	5,381	5,513	5,622	5,709	5,524

資料 10-1 主要部位別年齢調整罹患率および死亡率の全国比較（男性）

		1988	1989	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	
年齢調整罹患率 (人口10万対)	全部位	全国	346.2	357.8	360.6	362.5	372.0	367.0	365.8	372.7	375.1
		鳥取	373.5	368.0	380.3	362.7	410.7	434.1	422.3	410.0	373.4
	胃	全国	102.8	105.6	102.3	103.4	102.0	94.5	93.6	93.4	93.6
		鳥取	119.9	130.8	121.6	114.0	123.8	124.5	122.6	111.2	99.0
	結腸	全国	27.0	29.3	32.7	35.1	41.7	42.8	44.6	42.3	43.3
		鳥取	28.0	25.8	27.7	31.3	34.9	47.6	45.6	42.6	41.3
	直腸	全国	19.1	20.6	21.1	21.2	23.9	22.9	23.5	24.5	25.5
		鳥取	20.0	22.8	20.1	25.2	26.1	29.8	27.5	28.7	25.5
	肝臓	全国	33.6	34.5	34.5	35.3	35.6	34.8	33.3	34.4	33.0
		鳥取	46.2	42.4	41.9	44.5	46.3	41.6	41.7	34.6	36.8
	肺	全国	51.4	52.7	52.8	53.4	53.7	53.5	53.5	53.8	55.6
		鳥取	50.8	44.0	52.3	51.4	65.8	54.4	54.0	57.1	44.7
	前立腺	全国	12.4	13.0	13.4	14.7	15.6	16.4	17.5	18.1	19.2
		鳥取		8.7	14.1	10.9	12.3	18.5	19.9	20.9	19.6
		1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006
全部位	全国	365.3	373.2	381.7	374.5	380.6	384.9	409.8	400.4	408.4	
	鳥取	400.9	383.8	399.7	391.7	388.3	403.9	415.9	445.6	464.2	472.6
胃	全国	87.8	87.1	87.1	83.2	84.5	81.3	81.1	79.6	83.9	
	鳥取	97.0	99.3	92.4	91.0	94.1	96.0	91.9	99.1	105.2	98.5
結腸	全国	40.0	42.3	43.8	40.9	42.8	41.9	38.5	38.1	38.7	
	鳥取	54.2	42.9	38.8	35.4	44.2	42.8	38.8	53.9	41.5	50.4
直腸	全国	24.3	25.9	25.7	24.9	25.5	28.8	24.8	23.1	24.6	
	鳥取	25.0	23.5	24.5	21.3	18.5	24.2	27.2	23.6	30.2	29.7
肝臓	全国	32.4	32.8	32.4	32.8	32.3	31.6	31.9	30.2	30.1	
	鳥取	40.8	37.9	42.1	45.0	35.9	40.4	33.7	36.2	41.6	38.8
肺	全国	54.8	55.9	55.7	57.1	56.6	57.4	59.5	58.1	58.5	
	鳥取	62.4	63.2	56.0	57.5	62.2	63.8	63.6	66.5	69.3	71.0
前立腺	全国	19.7	20.4	20.7	22.9	26.2	31.4	41.4	39.7	42.0	
	鳥取	18.1	17.7	28.0	24.6	22.0	22.7	40.9	36.1	44.1	42.8

		1988	1989	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	
年齢調整死亡率 (人口10万対)	全部位	全国	215.5	217.8	215.6	215.6	216.8	214.1	214.7	226.1	225.7
		鳥取	227.4	207.5	230.2	213.6	233.8	237.5	223.7	244.2	228.0
	胃	全国	53.1	51.1	49.5	48.7	47.4	45.2	44.7	45.4	44.3
		鳥取	57.0	52.1	53.7	48.3	46.6	55.5	49.2	45.9	47.2
	結腸	全国	12.0	12.5	12.9	13.2	13.7	13.8	14.1	14.8	15.1
		鳥取	11.0	10.9	14.1	9.9	13.9	13.8	12.7	18.2	13.2
	直腸	全国	8.8	9.0	9.0	8.9	9.3	9.0	8.9	9.7	9.6
		鳥取	8.0	7.7	9.9	8.0	11.0	9.1	8.3	10.2	12.1
	肝臓	全国	27.7	28.2	28.4	28.2	28.5	28.4	28.7	31.6	30.8
		鳥取	28.9	31.9	32.9	34.5	31.9	36.6	32.6	35.4	27.6
	肺	全国	43.7	45.0	45.0	45.3	45.8	46.1	46.7	47.5	48.1
		鳥取	41.1	39.7	41.9	45.7	50.2	47.9	43.3	52.8	47.9
	前立腺	全国	5.7	6.1	6.0	6.4	6.5	6.6	7.0	7.7	8.2
		鳥取							6.1	6.7	6.9
		1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006
全部位	全国	221.3	221.0	219.0	214.0	209.4	205.1	201.7	202.0	197.7	193.6
	鳥取	225.5	224.0	224.6	220.2	216.2	209.5	216.7	213.1	203.4	203.6
胃	全国	42.6	42.1	40.8	39.1	37.1	35.3	34.5	34.2	32.7	31.9
	鳥取	47.2	39.2	39.5	43.0	36.4	41.2	39.7	37.1	30.4	34.3
結腸	全国	14.7	14.8	14.7	14.4	14.2	13.9	13.8	13.9	13.4	13.3
	鳥取	17.6	16.0	14.4	12.4	16.0	12.2	14.8	16.9	13.9	12.3
直腸	全国	9.5	9.6	9.4	9.3	9.2	9.1	9.0	9.2	9.0	8.8
	鳥取	7.6	12.3	10.4	10.3	9.5	6.3	8.8	6.0	10.1	10.6
肝臓	全国	29.9	29.9	29.0	28.2	27.3	26.7	25.5	24.8	23.7	22.4
	鳥取	34.4	27.3	33.6	30.9	32.2	28.4	25.9	31.4	26.2	23.0
肺	全国	47.3	47.3	47.0	46.3	45.6	45.3	44.2	45.2	44.6	44.0
	鳥取	44.1	49.6	45.1	48.9	45.5	46.6	44.0	43.7	48.0	47.8
前立腺	全国	8.2	8.6	8.5	8.6	8.4	8.5	8.5	8.5	8.5	8.4
	鳥取	8.7	7.6	7.1	8.0	10.3	8.2	8.4	7.7	7.7	7.8

資料 10-2 主要部位別年齢調整罹患率および死亡率の全国比較（女性）

		1988	1989	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996		
年齢調整罹患率 (人口10万対)	全部位	全国	214.5	218.8	219.8	222.7	230.6	224.6	223.9	225.7	224.5	
		鳥取	217.3	213.8	212.9	227.9	221.9	231.0	219.8	212.5	213.2	
	胃	全国	45.2	44.6	42.6	42.1	42.5	39.1	38.0	37.9	36.9	
		鳥取	53.1	56.2	44.7	52.8	58.8	50.2	43.0	49.2	44.6	
	結腸	全国	18.5	20.0	20.7	22.3	25.1	24.9	25.1	24.2	25.0	
		鳥取	18.3	15.6	18.3	19.8	22.7	23.7	28.1	24.4	26.7	
	直腸	全国	10.1	11.1	11.4	11.9	12.5	11.5	11.1	11.7	12.0	
		鳥取	9.6	11.1	12.0	11.6	14.5	14.9	13.9	11.5	14.6	
	肝臓	全国	9.4	9.3	9.9	9.8	10.1	10.0	9.6	10.8	10.2	
		鳥取	10.5	10.8	8.9	13.6	13.5	11.8	10.9	9.5	12.3	
	肺	全国	14.1	14.2	13.7	14.5	14.7	14.5	14.9	15.3	16.0	
		鳥取	12.6	12.1	13.0	13.1	13.2	14.4	13.7	12.5	14.3	
	乳房	全国	33.7	35.0	33.6	36.5	38.4	37.9	38.0	39.8	38.9	
		鳥取	35.0	24.5	28.1	41.7	31.2	34.9	37.7	35.5	30.0	
	子宮	全国	23.0	23.9	24.6	23.6	25.3	24.8	23.9	24.8	24.2	
		鳥取	12.6	20.9	23.2	18.1	13.4	17.1	18.5	16.9	14.9	
			1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006
	全部位	全国	224.7	229.6	237.4	233.7	247.4	247.4	260.8	266.2	271.1	
鳥取		228.2	214.6	231.4	217.6	232.5	244.0	239.8	276.4	267.6	314.6	
胃	全国	34.2	33.7	33.3	31.6	32.8	31.1	31.2	30.2	30.7		
	鳥取	46.8	37.3	37.6	36.5	38.9	37.9	35.2	33.3	40.3	39.5	
結腸	全国	24.3	24.4	25.9	24.1	26.5	25.5	24.7	23.8	25.1		
	鳥取	28.6	25.9	24.8	21.7	26.5	27.2	25.7	25.9	26.5	33.3	
直腸	全国	11.9	8.8	12.0	11.2	12.4	13.1	10.9	10.5	12.3		
	鳥取	10.7	9.7	12.3	12.2	10.2	14.1	13.6	16.4	14.6	12.5	
肝臓	全国	10.1	7.4	10.7	11.1	10.9	10.3	10.4	10.3	10.1		
	鳥取	11.0	14.2	10.4	12.1	11.4	9.4	11.6	11.7	12.3	13.9	
肺	全国	15.9	16.8	16.9	17.6	18.6	18.2	18.4	19.5	20.2		
	鳥取	20.3	16.4	18.2	15.4	19.0	20.1	18.8	19.1	20.8	21.5	
乳房	全国	41.8	43.6	46.4	47.4	51.0	52.2	56.1	62.0	61.4		
	鳥取	32.3	33.2	29.1	33.0	35.6	38.6	36.6	59.5	48.8	72.6	
子宮	全国	24.8	23.9	24.7	26.4	31.1	31.1	32.3	32.6	34.3		
	鳥取	19.8	16.3	30.1	25.1	27.3	30.2	35.1	35.7	30.5	44.0	

		1988	1989	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996		
年齢調整死亡率 (人口10万対)	全部位	全国	110.5	109.4	107.7	107.1	107.0	105.0	105.1	108.3	107.7	
		鳥取	111.5	110.7	100.3	109.2	100.7	96.3	104.5	107.8	107.4	
	胃	全国	23.7	22.9	21.6	20.9	20.1	19.2	18.4	18.5	17.6	
		鳥取	27.8	25.4	20.5	21.1	21.4	20.4	17.8	23.1	20.7	
	結腸	全国	9.0	9.3	9.3	9.4	9.7	9.7	9.8	9.9	9.9	
		鳥取	9.2	8.4	8.2	9.0	8.9	8.3	10.8	7.9	9.8	
	直腸	全国	4.6	4.6	4.5	4.5	4.4	4.2	4.0	4.3	4.3	
		鳥取	4.4	5.5	3.9	5.3	4.6	4.5	3.0	6.2	5.5	
	肝臓	全国	7.6	7.6	7.8	7.6	7.8	7.8	7.8	9.1	9.1	
		鳥取	6.0	6.8	7.6	8.4	9.0	7.8	10.1	9.3	9.0	
	肺	全国	11.8	12.0	11.6	11.9	12.3	12.1	12.3	12.5	12.6	
		鳥取	13.1	11.1	11.9	12.7	10.3	10.2	11.3	11.7	13.3	
	乳房	全国	8.1	8.2	8.2	8.7	8.7	8.9	9.3	9.9	9.9	
		鳥取	7.4	7.5	4.7	9.0	8.7	5.7	6.2	11.2	8.6	
	子宮	全国	6.4	6.1	5.8	5.7	5.6	5.2	5.2	5.4	5.4	
		鳥取	4.8	6.3	5.7	6.6	5.6	4.9	6.1	5.8	5.8	
			1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006
	全部位	全国	106.4	105.9	105.2	103.5	102.5	99.7	98.1	99.2	97.3	95.8
鳥取		107.1	106.7	102.2	104.1	98.9	92.8	102.0	95.6	96.9	89.2	
胃	全国	16.8	16.4	15.9	15.3	14.6	13.8	13.2	13.2	12.5	12.0	
	鳥取	20.1	16.9	17.8	19.1	16.0	14.5	13.3	12.3	14.8	9.9	
結腸	全国	9.8	9.6	9.8	9.5	9.5	9.5	9.5	9.4	9.3	9.0	
	鳥取	9.1	8.2	7.5	9.5	10.1	9.9	9.8	9.5	9.2	7.4	
直腸	全国	4.2	4.3	4.2	4.1	4.1	3.9	4.0	4.0	3.8	3.7	
	鳥取	3.8	3.5	5.5	4.2	4.7	3.9	5.2	5.7	3.7	3.1	
肝臓	全国	9.0	9.0	9.1	8.8	8.8	8.5	8.1	8.1	7.7	7.4	
	鳥取	10.3	11.1	7.9	7.1	7.4	8.4	8.1	10.5	8.8	7.9	
肺	全国	12.5	12.6	12.5	12.3	12.2	11.8	11.1	11.5	11.7	11.7	
	鳥取	11.6	11.7	13.2	11.1	12.8	10.4	11.8	11.0	11.0	10.6	
乳房	全国	10.4	10.4	10.5	10.7	11.1	10.8	10.9	11.4	11.4	11.7	
	鳥取	8.3	10.6	8.6	7.8	7.5	7.2	10.1	7.6	8.2	13.6	
子宮	全国	5.3	5.2	5.2	5.3	5.2	5.2	5.1	5.2	5.1	5.1	
	鳥取	5.7	5.3	5.6	5.4	5.9	5.3	5.0	6.1	6.2	4.0	

資料 1 1 - 1 主要部位・性別罹患数の年次推移（東部・中部・西部）

主要部位・性別罹患数の年次推移（鳥取県東部）

		1989	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006
全部位	男	660	621	611	672	697	586	522	586	620	602	680	673	725	742	796	893	956	966
	女	448	423	425	469	434	399	394	442	463	467	466	500	512	535	574	658	692	776
胃	男	233	193	179	186	192	174	146	153	135	165	157	154	175	184	190	202	221	188
	女	126	100	104	141	117	81	96	101	110	75	85	103	94	97	98	85	104	121
結腸	男	45	39	50	55	61	60	50	63	76	56	55	46	74	72	78	121	80	105
	女	43	30	35	47	41	54	53	45	57	51	51	53	63	63	63	78	74	101
直腸	男	40	30	35	44	49	37	38	43	39	36	46	29	36	44	43	49	68	67
	女	23	25	25	34	23	22	26	35	20	27	22	25	26	34	30	48	33	27
肝臓	男	82	83	82	83	74	40	39	52	59	49	68	84	68	78	65	71	80	73
	女	28	23	26	38	31	16	22	35	22	45	27	36	40	39	41	41	43	47
肺	男	79	88	98	113	109	93	88	88	109	100	107	108	132	126	131	139	146	144
	女	24	28	31	31	23	24	22	35	55	41	36	44	42	44	55	51	64	59
乳房	女	48	43	57	42	48	56	37	36	47	51	43	60	54	63	75	107	90	137
子宮	女	34	36	33	23	36	29	30	37	32	30	44	36	33	36	49	49	61	68

主要部位・性別罹患数の年次推移（鳥取県中部）

		1989	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006
全部位	男	303	300	311	338	324	370	341	306	378	352	424	365	360	409	459	458	479	509
	女	241	248	270	231	244	256	283	242	272	277	283	293	272	291	311	344	306	333
胃	男	111	96	90	105	110	101	103	76	102	109	98	91	90	88	86	100	93	106
	女	65	56	65	63	52	54	74	49	54	61	51	44	44	49	46	55	46	50
結腸	男	16	22	18	26	37	36	29	39	43	36	32	36	32	42	39	37	39	42
	女	21	21	25	22	31	32	33	32	28	30	29	29	32	31	50	40	37	46
直腸	男	18	23	16	20	27	25	25	18	20	22	23	18	16	11	30	18	27	25
	女	13	11	10	19	17	16	10	14	14	13	14	17	14	15	19	16	12	10
肝臓	男	34	21	30	36	32	43	22	35	31	27	46	38	33	39	39	37	43	46
	女	12	12	17	12	10	18	18	20	19	17	16	19	12	18	14	17	14	20
肺	男	49	45	58	56	39	50	58	30	67	60	56	56	57	62	68	89	74	86
	女	14	18	26	16	22	18	33	20	24	28	36	28	25	28	33	39	33	31
乳房	女	23	28	25	25	30	39	30	34	29	33	34	33	40	31	29	40	51	45
子宮	女	10	23	12	12	12	12	18	11	26	19	15	25	32	23	30	21	20	20

主要部位・性別罹患数の年次推移（鳥取県西部）

		1989	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006
全部位	男	436	548	597	642	675	608	572	613	663	637	669	725	700	739	742	829	846	918
	女	386	408	473	464	452	400	381	403	476	409	518	477	528	570	556	574	597	696
胃	男	136	172	167	186	204	182	159	174	165	138	152	153	145	167	161	169	189	201
	女	80	67	117	108	95	84	99	94	97	71	87	88	94	99	96	85	102	110
結腸	男	39	44	59	53	70	64	65	68	104	92	87	74	96	84	74	104	90	100
	女	34	44	47	54	64	61	39	73	76	63	68	56	72	84	54	63	67	81
直腸	男	23	27	44	41	38	40	38	43	43	37	35	45	28	56	44	43	49	50
	女	18	26	23	26	28	32	24	29	23	19	27	27	22	29	30	31	43	38
肝臓	男	47	62	62	56	69	74	57	60	72	80	64	81	63	62	49	70	71	61
	女	19	23	25	22	21	27	20	20	29	26	28	24	25	19	35	24	31	39
肺	男	50	69	72	101	83	66	64	75	91	105	97	104	114	117	124	116	149	157
	女	37	40	33	36	32	34	24	26	41	33	56	38	64	59	48	60	44	67
乳房	女	34	43	77	57	57	51	61	48	46	45	43	37	53	62	47	89	69	93
子宮	女	35	38	22	24	16	13	13	15	19	14	49	44	40	57	46	55	45	58

資料 1 1 - 2 主要部位・性別年齢調整罹患率の年次推移（東部・中部・西部）

主要部位・性別年齢調整罹患率の年次推移（鳥取県東部）

		1989	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006
全部位	男	489.1	443.2	407.3	463.0	474.8	387.4	338.9	371.5	388.3	367.6	396.5	385.5	409.2	414.4	430.8	473.8	501.1	499.0
	女	255.1	234.1	238.0	244.8	233.4	214.8	203.3	224.5	232.5	224.0	218.2	218.5	224.0	241.2	255.0	306.4	299.6	356.6
胃	男	172.7	139.8	123.1	126.5	131.1	117.2	96.5	100.0	84.4	103.5	92.6	89.7	102.9	106.4	104.1	110.3	118.4	98.0
	女	70.9	51.0	53.8	74.8	57.7	41.9	46.8	49.7	53.5	35.5	37.4	41.5	40.5	41.1	36.4	30.5	44.4	43.3
結腸	男	33.1	28.4	32.1	38.0	41.9	39.5	31.9	39.9	47.1	33.2	31.4	26.3	41.6	39.8	40.0	65.5	41.0	56.0
	女	21.3	16.9	20.7	24.1	19.7	27.8	24.8	23.2	28.6	24.2	21.2	22.2	23.5	26.5	21.1	29.6	26.8	38.9
直腸	男	30.5	20.9	21.5	30.5	33.3	24.8	25.5	27.5	25.0	23.3	28.6	17.3	21.4	25.5	25.5	26.7	34.9	36.3
	女	12.0	14.5	13.1	16.6	13.2	10.0	12.3	17.9	8.6	11.2	10.4	11.4	10.6	16.2	13.1	20.0	12.1	14.0
肝臓	男	63.5	58.5	58.7	59.0	49.5	26.0	26.0	33.1	37.7	27.8	42.4	46.9	38.5	44.7	36.9	35.5	42.9	40.8
	女	15.6	11.1	13.1	18.2	14.6	7.3	9.1	15.0	9.9	19.3	10.5	14.4	15.2	10.9	13.8	15.8	15.3	14.7
肺	男	56.3	60.7	64.6	75.8	74.5	60.4	55.5	53.0	67.1	58.7	59.1	61.2	70.2	66.9	66.9	71.5	69.6	67.8
	女	12.1	13.3	13.6	13.6	10.8	10.6	9.4	16.5	26.5	16.2	12.6	16.4	14.2	15.0	20.6	17.3	24.9	22.0
乳房	女	31.9	28.6	39.2	28.1	34.8	37.1	24.8	24.7	31.4	33.2	27.4	36.8	34.2	40.7	47.4	74.5	52.5	87.7
子宮	女	21.4	25.0	21.1	14.6	26.0	20.1	23.5	25.0	21.7	21.1	29.8	19.9	22.0	23.4	35.7	37.2	40.0	52.9

主要部位・性別年齢調整罹患率の年次推移（鳥取県中部）

		1989	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006
全部位	男	403.1	395.2	360.8	410.2	403.2	437.6	400.7	350.3	425.2	394.6	458.7	390.8	384.4	420.6	459.8	465.4	491.1	499.7
	女	248.2	249.5	264.5	218.0	244.8	236.8	250.2	215.9	260.2	247.5	240.9	243.4	247.5	251.1	256.0	285.7	256.0	289.0
胃	男	150.1	126.3	110.6	129.3	140.0	116.9	126.1	87.7	116.6	126.7	106.3	103.7	104.8	88.9	92.2	109.2	98.2	103.8
	女	67.2	50.7	52.8	56.3	49.6	48.4	61.6	40.5	51.7	52.3	43.0	30.9	34.5	34.9	32.0	40.6	36.6	39.8
結腸	男	21.9	28.0	21.5	30.5	47.3	44.9	34.8	45.2	47.7	39.0	36.1	38.5	34.6	45.9	36.5	37.4	42.0	41.3
	女	18.9	21.7	20.0	23.0	25.7	28.7	26.1	24.3	25.1	24.9	24.0	21.0	25.2	23.9	35.1	28.6	30.7	35.7
直腸	男	25.4	29.9	18.4	24.9	34.6	30.9	30.0	20.8	21.6	25.9	26.6	18.9	17.8	11.9	34.5	19.9	26.7	26.5
	女	12.4	10.8	12.0	18.2	17.0	13.7	9.0	13.4	13.5	11.4	11.8	14.8	11.1	10.8	15.5	16.1	9.6	5.2
肝臓	男	43.7	28.8	37.9	43.7	41.5	52.7	26.1	43.1	40.6	30.4	51.9	42.7	36.9	46.7	41.1	38.3	49.6	50.7
	女	14.2	12.0	19.7	9.2	12.3	14.1	14.0	14.9	16.3	12.1	12.8	13.8	9.5	12.6	9.8	9.1	8.5	11.3
肺	男	61.8	56.4	66.4	67.3	44.5	59.6	64.5	31.9	74.0	64.6	56.4	55.7	56.8	64.9	66.8	80.0	67.9	78.7
	女	15.4	12.6	19.6	11.4	18.5	15.0	25.2	15.3	17.4	18.3	20.7	17.1	17.3	23.4	19.8	25.7	25.2	19.0
乳房	女	27.9	35.2	34.4	32.4	41.2	49.0	40.0	44.0	39.2	44.0	38.4	46.4	52.9	48.8	40.1	48.9	65.3	73.3
子宮	女	13.9	25.7	15.5	11.0	14.6	12.0	16.8	11.0	30.3	18.6	20.1	29.1	38.3	27.8	43.9	25.4	18.4	25.3

主要部位・性別年齢調整罹患率の年次推移（鳥取県西部）

		1989	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006
全部位	男	312.4	383.0	383.9	431.2	442.5	388.3	357.6	372.2	389.1	370.4	370.1	393.7	369.4	387.2	379.0	409.7	419.5	433.7
	女	204.9	212.4	237.1	223.6	224.8	186.6	179.2	187.5	207.7	180.5	234.1	201.7	234.8	243.0	217.1	240.7	241.6	286.6
胃	男	99.0	120.8	108.3	124.1	133.3	117.1	99.5	105.7	97.2	78.7	84.0	85.3	80.1	89.3	80.6	83.8	96.6	96.2
	女	41.7	33.7	52.9	50.6	46.0	38.2	44.9	42.9	37.0	29.6	35.0	34.7	39.6	36.4	36.0	32.4	37.8	36.0
結腸	男	28.3	30.2	37.4	36.0	46.3	41.2	40.0	41.2	62.6	53.4	46.4	42.0	50.5	44.5	38.2	50.6	42.0	49.2
	女	18.3	21.8	21.7	25.1	28.4	26.9	18.1	32.9	30.7	27.7	28.4	21.5	30.1	29.3	22.0	21.2	24.6	27.2
直腸	男	16.5	18.6	29.3	27.5	24.5	26.0	24.2	26.5	25.6	21.5	19.9	25.8	15.9	29.6	25.3	23.0	27.9	25.0
	女	9.8	12.8	11.3	11.1	13.8	16.5	11.3	12.3	11.2	7.3	13.6	11.8	9.4	13.7	13.3	13.2	19.2	14.1
肝臓	男	33.5	42.5	41.6	37.8	44.1	48.7	38.6	38.3	43.4	49.0	36.7	44.5	33.2	33.5	27.2	35.8	37.8	31.7
	女	9.0	10.5	11.4	10.0	9.9	11.8	8.6	9.0	9.6	9.8	9.1	9.0	8.9	6.7	10.6	8.8	11.3	14.4
肺	男	35.6	48.2	44.3	66.1	52.5	40.2	38.3	42.9	50.0	58.8	52.7	54.3	57.8	60.8	59.1	54.7	70.0	70.0
	女	16.7	16.9	13.8	14.9	14.8	13.7	8.4	11.8	15.3	14.9	21.8	13.4	24.5	23.2	16.0	17.3	14.6	22.1
乳房	女	21.1	27.9	50.8	34.0	35.1	29.1	37.7	27.9	30.4	27.6	25.5	22.8	29.2	32.1	24.1	49.1	37.6	58.3
子宮	女	21.9	23.4	10.7	12.6	8.3	7.2	5.1	6.0	12.4	7.4	33.9	26.7	27.6	38.0	30.0	38.3	26.6	43.3



## 参考資料1 鳥取県がん登録事業実施要綱

(趣旨)

**第1条** この要綱は、鳥取県がん登録事業（以下「がん登録」という。）の実施に関し必要な事項を定めるものとする。

(事業の目的)

**第2条** がん登録は、本県における悪性新生物患者の疫学及び診療面での実態を把握するため、悪性新生物の登録を行い、もって悪性新生物予防対策推進上の基礎資料とし、県民の保健衛生の向上に寄与することを目的とする。

(事業の実施)

**第3条** がん登録は、県が鳥取県健康対策協議会（以下「健対協」という。）に委託して実施する。

(登録の対象)

**第4条** がん登録は、次に掲げる者（以下「登録対象者」という。）について行う。

(1) 県内居住者で次に掲げる疾患（良性と明記されていない脳腫瘍及び内分泌腫瘍を含む。）と診断又は疑診された者

ア 悪性新生物

イ 上皮内癌

ウ 性質不詳の新生物

(2) 県内居住者で死亡した者のうち、人口動態調査（昭和22年指定統計第5号）死亡小票（以下「死亡小票」という。）のいずれかの欄に悪性新生物又は性質不詳の新生物の記載のある者

(登録事項)

**第5条** がん登録は、登録対象者に係る次に掲げる事項（以下「登録事項」という。）について登録する。

(1) 氏名

(2) 性別

(3) 生年月日

(4) 現住所

(5) 診断名

(6) 病理組織診断名

(7) 病巣の拡がり

(8) 初診年月日

(9) 症状初発年月

(10) 受診の動機

(11) 診断・疑診年月日

(12) 診断根拠

(13) 治療方法

(14) 生存状況

(登録の方法)

**第6条** がん登録は、次により行う。

(1) 届出票による登録

ア 健対協は、医療機関に対し、患者が登録対象者に該当するときは、届出票（様式第1号）の提出を求めることができるものとする。

イ 健対協は、提出された届出票について記入漏れ、重複の有無、疑義又は不明事項の有無等を確認し、必要に応じて届出した医療機関に問い合わせるものとする。この場合、健対協は、当該医療機関に対し、問合せ票（様式第2号）の提出を求めることができるものとする。

ウ 健対協は、登録対象者に係る登録事項を記入するための冊子又は電子媒体（以下「腫瘍登録簿」という。）を作成し、確認済の届出票の内容を腫瘍登録簿に登録するものとする。

(2) 死亡小票による登録

ア 県は、管内保健所から死亡小票の写しの提供を受け、健対協に送付するものとする。

イ 健対協は、腫瘍登録簿と死亡小票を照合して、登録済の登録対象者の死亡が確認された場合は、その旨を腫瘍登録簿に登録するものとする。  
ウ 健対協は、腫瘍登録簿と死亡小票を照合して、死亡小票に未登録の登録対象者が記載されていた場合は、当該登録対象者を腫瘍登録簿に登録するものとする。この場合、死亡診断書を作成した医療機関に対し、当該登録対象者に係る補充票（様式第3号）の提出を求めることができるものとする。

（予後の調査）

**第7条** 健対協は、登録済の登録対象者の生死の状況を確認するため、医療機関に対し必要に応じて追跡票（様式第4号）の提出を求めることができるものとする。

2 前条第1号イ及びウの規定は、前項の規定による予後の調査をする場合について準用する。

（解析及び評価）

**第8条** 健対協は、第6条及び第7条による登録に基づき解析及び評価を行い、罹患率その他の数値を算出するものとする。

（結果の報告）

**第9条** 健対協は、前条による結果並びに第6条及び第7条による登録の状況を毎年1回以上県に報告するものとする。

2 健対協は、前項の報告の提出に当たって、当該報告に係る疾病の予防対策、患者の管理対策等について意見を付することができる。

（結果の公表）

**第10条** 県は、第8条による結果を、毎年、速やかに公表するものとする。

（利用及び提供の制限）

**第11条** がん登録に従事する者は、届出票その他のがん登録に係る情報の取扱いを厳重に行うとともに、第2条に掲げる目的以外の目的のために登録対象者に係る登録事項をがん登録に従事する者において利用し、又はがん登録に従事する者以外の者に提供してはならない。ただし、疫学研究への活用等提供することに公益上の必要その他相当な理由があると県が認めるときは、この限りでない。

（情報の提供）

**第12条** 県は、前条ただし書の規定により登録対象者に係る登録事項を提供しようとするときは、提供を受ける者に対し、鳥取県個人情報保護事務取扱要綱（平成11年9月29日付鳥取県総務部長通知）に定める個人情報提供申請書のほか、次に掲げる書類のいずれかを提出させるものとする。

（1）承認済の倫理審査申請書

（2）承認済の研究計画書その他前号に準ずる書類

（雑則）

**第13条** この要綱に定めるもののほか、がん登録の実施について必要な事項は、福祉保健部長が別に定める。

附 則

1 この要綱は、平成17年5月26日から施行し、平成17年度事業から適用する。

2 成人病登録実施要綱は、廃止する。

## 参考資料 2

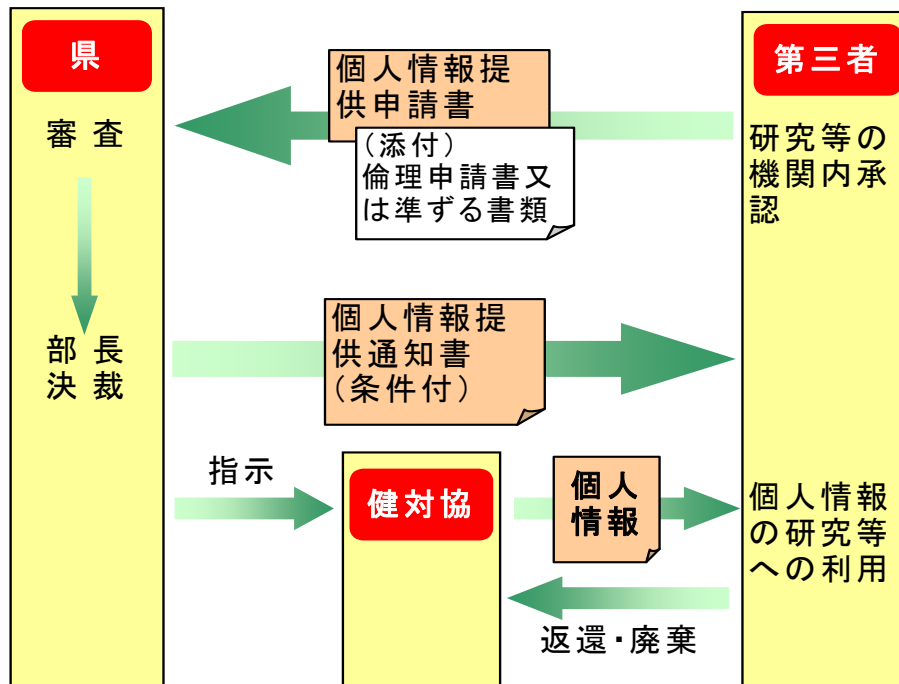
### 登録情報の提供および疫学研究等での利用手続き

鳥取県がん登録事業実施要綱第11条および第12条の趣旨に基づき、所定の手続き、審査を経て、情報の提供を受けることができる。その趣旨と手続き方法を以下に示す。

#### 趣旨

がん登録事業で収集される個人情報について、疫学研究等での利用を目的とする第三者に提供する際には、鳥取県個人情報保護事務取扱要領に基づき、次の手順で行う。

- ① 第三者が「個人情報提供申請書」に、第三者が所属する機関で承認を得た倫理申請書又はこれに準ずる書類を県に提出する。
- ② 県は審査の結果、適当と認めるときは、「個人情報提供通知書」を条件を付した上、交付する。
- ③ 県は委託先の健対協に指示して、第三者の求める個人情報を提供させる。
- ④ 第三者は個人情報を利用した後は、健対協に返還するか廃棄する。



#### ■ 個人情報提供の申請・審査・条件付提供通知・提供の流れ

様式 1 号



# 鳥取県がん登録届出票

(1) 届出機関名 ・所在地  
・名称 \_\_\_\_\_

ふりがな ( ) (2) 患者氏名: (姓 _____) (名 _____)	(3) 性別: 1. 男 2. 女
---	-------------------

(4) 生年月日: 1. 明 2. 大 3. 昭 4. 平 年 月 日

(5) 現住所: 鳥取 県 \_\_\_\_\_ 市 \_\_\_\_\_ 町 \_\_\_\_\_ 番地 \_\_\_\_\_ 号 \_\_\_\_\_ 郡 \_\_\_\_\_ 村 \_\_\_\_\_ 番 \_\_\_\_\_ 号

(6) 診断名: \_\_\_\_\_ 腫瘍占居部位 \_\_\_\_\_  
1. 初発 (治療開始前) 2. 治療開始後 3. 疑診

(7) 病理組織診断名: ( \_\_\_\_\_ ) ※例: 「扁平上皮癌」「高分化腺癌」など

(8) 病巣の拡がり: 1. 上皮内 2. 当該臓器に限局 3. 所属リンパ節転移 4. 隣接臓器浸潤 5. 遠隔転移 6. 不明

(9) 初診年月日: \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

(10) 受診の動機: 1. 有訴受診 2. 健康診断 (人間ドック等) 3. 各種がん検診 4. 他疾患治療中 5. その他

(11) 診断・疑診年月日: \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

(12) 診断根拠: 前医の情報も含めて診断の根拠とした検査を、数字の小さい方を優先して一つだけ記入してください  
1. 原発巣の組織診 2. 転移巣の組織診 3. 細胞診 4. 部位特異的な腫瘍マーカー  
5. 臨床検査 6. 臨床所見のみ

(13) 治療方法: 該当するものの番号には ○、最も中心となっている治療方法に、1つだけ ◎を付けて下さい  
1. 外科的手術 (腹腔鏡手術を含む) }  
2. 体腔鏡的手術 } → a. 治癒切除 b. 非治癒切除 c. その他  
3. 内視鏡手術 (ポリペクトミーを含む)  
4. 放射線療法 5. 化学療法 6. ホルモン療法 7. 免疫療法 8. 対症療法のみ  
9. その他 (TAE, PEIT, ラジオ波, 温熱, レーザー焼灼 MCT/MCNT, 骨髄移植 )

(14) 現在の状態:  
1. 生存中 (最終生存確認年月日 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日)  
2. 死亡 (死亡年月日 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日) → 死因 a. がん死 b. 他病死  
3. 不明 死因名 ( \_\_\_\_\_ )

(15) 患者が貴院受診前に他機関を訪れている場合はその診療機関名を記載ください。  
\_\_\_\_\_

(16) 患者を他機関に紹介された場合はその医療機関名を記載してください。  
\_\_\_\_\_

この欄は記入しないでください。

※ 受付年月日: \_\_\_\_\_  
※ 受付番号: NO. \_\_\_\_\_  
※ 登録番号: NO. \_\_\_\_\_

## 参考資料 4

# 鳥取県がん登録届出票記入要領

(2009年6月改訂版)

- 届出対象住所 : 鳥取県内在住者(他府県住所の患者は、届出があっても登録・集計に含めない)  
同上 疾患 : 全悪性新生物(上皮内がんを含む)または頭蓋内の新生物(良性及び性状不詳の新生物を含む)  
届出票の提出 : 1. 貴院における治療終了時  
入院患者:新発生のがんに対する一連の治療が終了した時、または退院時  
外来患者:(1)外来治療終了時、(2)検査・治療のために他院に紹介した時  
2. 多重がんの診断時(各々の部位について別々に届出票を作成)  
3. 悪性新生物と診断されていた患者が死亡した時

今年から届出項目の(6)診断名および(13)治療方法の選択内容が変更になりましたのでご注意ください。  
なお、再通知の場合は、**最低(1)~(6)**の項目と**追加・訂正・更新のあった項目**のみの記入でも構いません。  
記入に際しましては、できるだけ分かりやすい表記をお願いします。  
また、貴院で既に新発生のがんの届出をした者の再発例の届出は不要です。

### 必須項目(1)~(6)

- (1)届出機関・所在地・名称 : 貴病院・医院・診療所の所在地と名称を記入して下さい。  
レセプトなどに使用されるスタンプでも構いません。
- (2)患者氏名 : 姓と名の間は1文字空けて、氏名には必ず正しいふりがなを付けて下さい。  
(個人情報の取扱いには、細心の注意を払っております)。
- (3)性別 : 該当する番号を○で囲んで下さい。
- (4)生年月日 : 和暦で生年月日を記入。元号は、該当する番号を○で囲み、年月日を記入して下さい。  
この項は、登録照合の第1指標として活用されますので、お書き間違いのないようにお願いいたします。
- (5)現住所 : 県内居住者は市・郡からお書き下さい。市・郡・町・村の文字は該当するものを○で囲んで下さい。  
注) 受診のために仮の住所に滞在されている場合は、本来の住所を記入して下さい。
- (6)診断名 : 診断名中には分類のため腫瘍発生の臓器を記入して下さい。  
なお、明確に悪性を示す言葉のない診断名(例一膀胱腫瘍)の場合、もし悪性であることが判明していれば、悪性の言葉を頭に付けて下さい。悪性の言葉がないと、性状不詳の新生物に分類されます。  
また、上皮内癌の症例には上皮内癌、再発の症例には再発とお書き添え下さい。

◎腫瘍占居部位 : 診断名に示された臓器内の腫瘍の占居部位は可能な限り書いて下さい。

例 : 診断名:胃がん→**腫瘍占居部位:噴門部**、診断名:膀胱がん→**腫瘍占居部位:尿管口**

診断名:肺がん→**腫瘍占居部位:上葉**、診断名:乳がん→**腫瘍占居部位:C(外側上部)**

初発(治療開始前)・治療開始後・疑診 : 貴医療機関における判断により、該当する番号を○で囲んで下さい。

※コード化しますので略語の利用は避けて、できるだけ読みやすい表記をお願いします。

※多重がんの場合は、各々のがんについて別々に届出票を作成して下さい。

◎(7)病理組織診断名 : 病理組織検査による診断名《組織型》を記入して下さい。

例：扁平上皮癌、高分化型腺癌、低分化型管状腺癌、移行上皮癌、硬性腺癌、肝細胞癌

※病理組織所見(肺の腺癌・扁平上皮癌、胃の低分化腺癌、B細胞慢性リンパ性白血病、など)がますます重要になっていますので、病理組織型<分化度、リンパ腫・白血病の免疫学的表現型を含め>を漏れなく記入して下さい。できるだけ読みやすい表記をお願いします。

(8)病巣の拡がり：悪性新生物と診断された病巣の拡がりについて該当する番号を○で囲んで下さい。

- 1.上皮内 2.当該臓器に限局 3.所属リンパ節転移 4.隣接臓器浸潤 5.遠隔転移 6.不明

(9)初診年月日：(6)診断名に記載の腫瘍のために、患者が貴医療機関を最初に受診した年月日を記入して下さい。

(10)受診の動機：腫瘍の発見の経緯を把握するための項目。該当する番号を○で囲んで下さい。

- 1.有訴受診 2.健康診断(人間ドック等) 3.各種がん検診 4.他疾患治療中 5.その他

(11)診断・疑診年月日：貴医療機関が、患者を(6)診断名に記載の腫瘍と診断または疑診(記入時点でおそらく疑診に留まっている場合)の年月日を記入して下さい。

(12)診断根拠：前医の情報も含めて診断の根拠とした検査を、数字の小さい方を優先して一つだけ記入して下さい。

1. 原発巣の組織診…白血球の骨髄穿刺は、この項に含む。
2. 転移巣の組織診。
3. 細胞診…喀痰、尿沈渣、腔分泌物などによる剥離細胞診、TV ブラッシ、ファイバースコープなどによる擦過あるいは吸引細胞診、洗滌細胞診を含む。白血病及び悪性リンパ腫の一般血液検査も、この項に含む。
4. 部位特異的な腫瘍マーカー…絨毛癌のHCG、前立腺がんのPSA、肝がんのAFP、神経芽細胞腫のHVA・VMA、など。
5. 臨床検査…X線、CT、MRI、RI、PET、超音波などの画像診断、内視鏡。組織診、細胞診を伴わない試験開腹・開胸・解剖。CEAなどの非特異的腫瘍マーカー、など。
6. 臨床所見のみ…上記1-5を伴わない視触診。

(13)治療方法：貴医療機関が実施された治療方法の番号を○で囲んで下さい。

なお、最も中心となっている治療方法に、1つだけ◎を付けて下さい。

- |                     |   |   |                      |
|---------------------|---|---|----------------------|
| 1.外科的手術(腹腔鏡手術を含む)   | } | ⇒ | a.治癒切除、b.非治癒切除、c.その他 |
| 2.体腔鏡的手術            |   |   |                      |
| 3.内視鏡手術(ポリペクトミーを含む) |   |   |                      |
- ※上記治療結果は、該当する記号を○で囲んで下さい。
- 4.放射線療法 …… 放射線治療。主治療の他、術前術後照射も含む。
  - 5.化学療法 …… 抗がん剤投与。術中投与も含む。肝がんのTAIは、ここに含める。
  - 6.ホルモン療法 …… ホルモン剤投与。自己のホルモン分泌を制御するための摘除術、あるいは放射線照射
  - 7.免疫療法 …… 悪性腫瘍に対する自己免疫を強化する目的で行われるBCGなどの投与。
  - 8.対症療法のみ …… 1.~7.、および9.以外の治療方法を行わず、対症療法のための治療。
  - 9.その他 …… 1.~8.以外の治療方法による治療。該当する治療法を○で囲んで下さい。

その他、それ以外の治療をした場合にはその治療名を記入して下さい。

TAE …肝動脈塞栓療法。

PEIT …経皮的エタノール注入法。

ラジオ波

温熱 …病巣に対して行った温熱療法。



**病理組織略語表**

Malignant Tumor 届出票の病理組織を記入時に参照してください。

**部位共通**

病理組織名	略語
腺がん	ad.ca.
管状腺がん	tub
高分化型管状腺がん	tub1
中分化型管状腺がん	tub2
低分化型管状腺がん	tub3
印環細胞がん	sig
粘液がん	muc
乳頭腺がん	pap
扁平上皮がん	sq.C.C.
腺扁平上皮がん	asc
肝細胞がん	HCC
胆管細胞がん	CCC
腎細胞がん	RCC
未分化がん	ud
小細胞がん	SmCC
移行上皮がん	TCC
基底細胞がん	BCC
上皮内がん	CIS

**部位固有**

乳がん

病理組織名	略語
乳頭腺管がん	Pap tub
充実腺管がん	Solid tub
硬がん	Sci

胃がん・大腸がん・前立腺がん

病理組織名	略語
低分化腺がん	por,por1,por2

リンパ腫・白血病

病理組織名	略語
悪性リンパ腫	ML
非ホジキンリンパ腫	NHL
急性リンパ芽球性白血病	ALL
急性骨髄性白血病	AML
慢性リンパ球性白血病	CLL
慢性骨髄性白血病	CML
成人 T 細胞白血病	ATL

白血病の FAB 分類

L1 ~3, MO ~7

**分化度**

病理組織名	略語
Well differentiated	W/D ,Well diff
Moderately differentiated	M/D ,Mod diff
Poorly differentiated	P/D ,Poorly diff
Undifferentiated	Undiff



## がん登録対策専門委員会

委員長：岸本拓治（鳥大医学部社会医学講座環境予防医学教授）

平成 23 年 3 月現在

明穂 政裕（県医師会常任理事）	能勢 隆之（鳥取大学長）
石飛 誠一（中部医師会）	福島 明（東部医師会）
岩垣 陽子（鳥取県医師会事務局）	藤井 秀樹（県福祉保健部医療政策監）
大口 豊（県健康政策課長）	前田 迪郎（県立厚生病院長）
岡田 克夫（県医師会理事）	南崎 剛（西部医師会）
岡本 幹三（鳥取大学医学部健康政策医学講師）	村脇 義和（鳥取大学医学部機能病態内科学教授）
尾崎 米厚（鳥取大学医学部環境予防医学准教授）	山下 裕（鳥取市立病院副院長）
紀川 純三（鳥取大学医学部附属病院がんセンター教授）	山根 葉子（若桜町保健センター健康対策係長）
國政 清子（鳥取県立中央病院医療情報管理室看護主任）	吉田 良平（倉吉保健所長）
古城 治彦（山陰労災病院副院長）	吉中 正人（県医師会常任理事）
武田 倬（県立中央病院長）	

敬称略

### 編集後記

昨年 10 月には、横浜赤レンガ倉庫であった国際がん登録学会に参加させてもらい、多くの刺激を得るとともにがん登録の重要性を再認識することができました。と同時に日本のがん登録の遅れも改めて認識させられたような気がします。しかし、今年度の地域がん登録の実施は、38 道府県 1 市にも拡大し、最大規模の人口をかかえる東京都もいよいよ再来年度実施に向けた準備を進めてきているように聞いていますので 47 都道府県の完全実施も以外と早いかもしれませんね。

こうした中、がん登録の将来をにらんだ鳥取県もそろそろ標準データベース（DBS）の導入を含めた、鳥取県がん登録体制の見直しが迫られているような気がいたします。

昨年 6 月には鳥取県がん対策推進条例が成立、がん登録の推進も追い風となって、県内医療機関の理解と関心も深まり、届出件数の増加に拍車がかかったようです。その結果、平成 22 年中の届出件数は、昨年の 4,811 件から 6,042 件と 1,200 件も増加しました。期待以上の増加に驚きと同時に実務者冥利に尽きる喜びを感じております。DCN の 1 桁化も間近かもしれませんね。

これを機会に、がん登録のさらなる啓発と還元をしていかねばと思っております。昨年度と同様次年度の目標は、がん情報提供のためのホームページの見直しと改善に取り組むことでしょうか。

本報告書が県内のがん罹患の実態の把握とがん予防対策への一助となれば幸いです。

最後に、本報告書は、実務担当小林まゆみと岡本の両名で情報収集し編集しました。不備な点多々あるかと思えます。忌憚のないご意見・ご感想をいただけますとよろこびます。

平成 23 年 3 月吉日

鳥取県健康対策協議会 がん登録対策専門委員会委員

鳥取大学医学部健康政策医学分野 岡本 幹三

鳥取大学医学部環境予防医学分野

がん登録実務担当

小林まゆみ